京城日報 夕刊 八月廿二日(木)

アスター自轉車 發賣元 ワイキ商會 販賣店ハ各地ニ有リ ASTER CYCLE SPECIAL

いざ出發の刹那―
ツエ伯號に故障生ず
損傷は輕微のやうだが
出發は一日遲れるか

【東京發至急報】ツエ伯號は愈よ出發すべく午前四時四分霞ケ浦格納庫を滑り出し滑走中後部の機關部が地上に衝突してモーターのリウ(支柱)が折れその爲め出發不能となり元の格納庫に納め終る

【東京發至急報】ツエ伯號故障發生の時、機體は殆ど格納庫を出んとし僅に後尾を殘すのみであった」故障の程度は後部機關部ゴンドラを下げてゐる部分が損折られたもので甚だしき故障ではないやうであるが、本日の出發は不可能であらう機體は四時十五分格納庫に納められた

エ博士全員を指揮して修理を急ぐ

【霞ケ浦電報】四時三十五分大格納庫はツエ伯號を收容したまゝ大扉を閉鎖しエツケナー博士以下全員は航空隊と協力して故障箇所の點檢に移った、なほ故障を生じたる部分は發動機ゴンドラ五個中最後部のゴンドラ一個の支柱が彎曲を來たし底部を損傷したものである、なほ司令室より下降したエ博士は面上に憂色を浮かべ損傷部の點檢に赴いたが、やがて平靜の面持にかへり全員の指揮に當つてゐる、またツエ伯號は食糧品の腐敗を防ぐため帝國ホテルに氷一トンを注文した

懸念されてゐた故障の原因

【霞ケ浦電報】ツエ伯號故障の原因は格納庫入口の大扉を動かすためロッピングレールの一部が高くなつてゐるのにロープが引かゝり、それがためゴンドラが地上に衝突したものでこの部分ははじめから懸念されてゐた所であつた

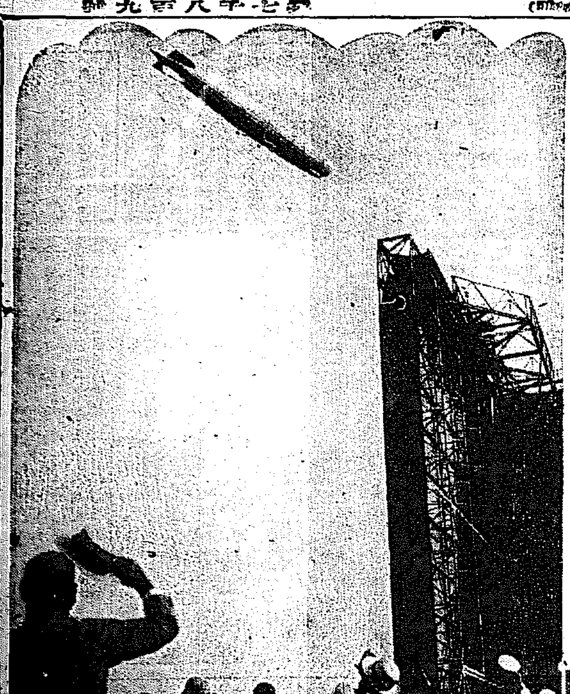
華々しい首途に
どうした逆戻りか
乘客一同氣づかず
榮えの乘込みから下船まで

【ツエ伯號白井特派員二十二日發電】(電通ニューヨークアメリカン兩社各國版權所有)廿二日午前三時いよ〳〵ツエ伯號の乘客となる、送るもの送らるゝもの何れも海軍當局の嚴重なる警戒により相見ゆる能はず、僅に艦體より相望みて默挨をなす我日本よりは余の外に海軍の草鹿少佐、陸軍の柴田少佐ともに元氣よく艦體におさまる、大きな格納庫の中にツエ伯號は雨身極めて靜く悠然としておさまつてゐる、離陸作業につくべき海軍兵員は整然として格納庫の中に立ち並び

命令一下 するを待つ

ツエ伯號の士官は忙せわしく船室間の廊下を往來して出發の迫れるを思はせる、折柄喇叭と起つたのは海軍々樂隊の奏する「君が代」である、うつかりしてゐたヴィキガンド氏(ハースト代表)がドラモンドヘイ夫人から注意されて起立敬意を表す、時は刻々として移るツエ伯號に最近同乘して航空智識を得た藤吉少佐は本日も總司令と動つてメガホンに

口をあて 格納庫より



悠々たる巨鯨
(上)群衆の歡呼に迎へられて霞ケ浦格納庫上に現はれた雄姿
(下)飛行場内の大歡迎會(×印答禮の辭を述べるエツケナー總司令)

ツエ伯號を引出す作業にせはしい午前四時、部への號令がかゝる指揮手は格納庫內外におこり、霞軍々樂隊はまたもや愉快な曲目をストライクアップした、見るまにしづ〳〵と格納庫をはなれたツエ伯號に「前へ」「とまれ」の號令がかゝる、御機嫌ようの聲が交錯する間に突如として「後へ」「後へ」の號令がかゝる、線外にあつたものは兎も角線內にあるものは如何なる故で本船が再び格納庫內に

逆戻りし たかを知る

由もなかった、時は四時二十分、奇態なことだと思ふまにエツケナー總司令および高級士官は直にブリツヂをおりた、格納庫の中は緊張そのものとなつた、聞けばツエ伯號の巨體を引出す時にレールの故障から大事なエンジンに間違ひがおこつたらしい、格納庫に逆戻りしたツエ伯號のエンジンの

時事小言 時の價値

ツエ伯號が今度の航空旅行に要した時間が九十九時間四十分、三千里以上の長距離を四日と四時間で飛んだ譯で、乘客は疊の上に寢て居ると同じ安樂さを味はひつゝ、何時しかその身は獨逸から日本に運ばれて居るといふ始末である、エツケナー博士の計算によると十二日中で世界一周が出來るといふ事であるが是に比べると江戸から西京へ徒歩で半ケ月も費した當時の人達は實に悠長なものである、牛車に乘つてガタリ、ゴタリと運々たる歩みを進めた奈良朝時代の呑氣さ加減は又格別、此調子で五百年、千年と經過すれば、人間は流星の如く、霰砲玉の如く、或は地上を或は空中を、唸りを立てゝ飛び歩くことになるかも知れない、ツエ伯號が霞ケ浦に着陸するや、安着の報がタツタ十六分で日本から伯林に到達したといふ事であるが、是もものであらう、勿論、ラヂオを巧みに應用した結果に外ならぬが日本人が始めて鯨鯢の姿を見てアツと驚いて居る間に、安着の報が三千里の彼方へ飛んで居るといふのだから實に驚くべき迅速さではないか。

◇

文明が進むに從つて人間の生活は忙はしくなる、昔二十ケ月も掛つた東京大阪間は、今では急行列車で十一時間、チヨツト居眠りをして居る間に、その身は何十哩の彼方へ運ばれて居るのである旅行時間の短縮は、地球が縮まつたためでもなければ、人間の足が長くなつたためでもない、つまり「時間の價値」が高まつた結果に外ならぬ、昔の人が半月かかつて爲し遂げた事を、今の人は半日若しくは二三時間で爲し遂げつゝある、人間の知識は正に此の如く時の價値を高めた、而して益々高めつゝある。

◇

寶金の浪費罪より惜むべし、精力の浪費亦甚だ惜しむべしであるが、しかも是等は何とか埋め合はす工夫もある、時の浪費に至つては全く取り返す法はなく、一度去つたる「時間」は如何に手段を盡すとも再びその人に戻り來らぬ、不老術が發見され、老人を變じて少年となす神術が發見さるゝとも一度去りたる時は決して再び歸り來らぬ。

◇

しかも、時は刻々に去りつゝある、その刻々に去る「時」が異常なる價値を生ずるに至つて人間は益々安閑としては居られない道理であつて、多くの節約さるべき事柄の中で、時の節約ほど緊切なるものはあるまい。

廿四時間以內には
出發は出來ない
エツケナー博士言明

【東京發至急報】ツエ伯號故障修理には廿四時間を要し同時間中出發不可能なる旨エツケナー博士は言明した

枝原司令の發表

【東京電報】霞ケ浦航空隊枝原司令は午前六時五分本部にて左の如く發表した

グラフ、ツエツペリン號は本朝四時出發のため格納庫より引出しの途中トロリー一號不戸の屈曲部に於て動作の圓滑を缺きしため後部發動機用吊船支柱に無理を及ぼし輕微な損害を生じた船員の手にて急速修理中であるが修理に約一日を要する見込みで、完成次第天候の模樣を見て出發の豫定である

第三船長 フオンシラー氏が客室を廻つて二十四時間位がとまるとエツケナー博士も食堂に顏を出して故障の說明に余念ない、時計を見れば四時半を過ぎてゐる、故障はなほりそうもない

では出發出來ないといつて匿る的な出發もかくてチヨツとの遲さを見せたのである

乘客一旦下船

【霞ケ浦電報】ツエ伯號同乘の草鹿、柴田兩少佐、白井電通記者をはじめ十九名の乘客は故障の修理が何時間を要するか判明せぬ狀態にあるため、荷物はそのまゝとし一旦下船、ドラモンドヘイ夫人等は再び上京帝國ホテルに入つた

出發は二十四日となるらし
―午前四時―
或は今夕?

【霞ケ浦電報】ツエ伯號全部の修理完成は二十三日となるべく、從つてツエ伯號の太平洋橫斷出發期日は二十二日夜は到底困難で早くて二十四日の午前四時となるらしいと又は明朝にも出發したいといつてゐる

【霞ケ浦電報】ツエ伯號の損傷は意外にも輕微で修理頗る進捗したのでエツケナー博士はこの分では今夕

夜を徹して
非常な緊張
其日の霞ケ浦飛行場

【霞ケ浦電報】百萬坪の飛行場には夜露を浴びながらツエ伯號の出發をまつ幾千の見物人が新聞紙や莫座を敷いて寢もやらず夜を徹し東京その他各地からの見物人を乘せた臨時列車が續着することに飛行場へ―飛行場へと潮のやうに押寄せ霞ケ浦飛行場の夜は非常な緊張に包まれた

戒嚴令下
其儘の取締り
嚴重な密航者取締り

【霞ケ浦電報】ツエ伯號の出發準備萬端をとゝのへた後の霞ケ浦航空隊では萬一密航者でもあつては折角の壯途に數日にわたる不眠不休の努力も水泡に歸するといふので全力を密航者の防止にそゝぎ荒木船隊長の指揮で午後六時から航空隊本部前を第一關門とし、飛行場の周圍十五ケ所に關門を設け武裝せる航空隊員が頑張り、ときどき一々通行人の顏をあらため民間の自動車は有無をいはさず引返させ、新聞通信社の自動車さへ「止れ」と嚴しい號令をかけ誰何を取締るといふ嚴重ぶりで恰も戒嚴令を布かれたと同樣の狀態である、更に格納庫附近に至れば一層嚴重で五米位の間を置いて番兵をたて、格納庫の上空には大サーチライトを掲げ ... まで見のがさぬといふ意氣込みを見せ、なほ安心出來ぬと枝原司令と荒木艦長は自ら格納庫內に入りゴンドラの中を隈なく取調べるといふ素晴らしい嚴重さを極めた

密航少年
氣がおかしい 倉庫內で窒息

【東京電報】ツエ伯號の密航者について嚴重警戒してゐたが、二十一日午後五時半十七歲位の和服を纏つた少年が密航を企て格納庫內で窒息してゐたのを監視の水兵が發見し目下手當中であるが、この少年は飛行狂で精神に異狀があるらしい

船腹のアキから入込んだか

【霞ケ浦電報】密行少年は二十一日早朝から午後六時に行はれた燃料ガス積込中に船內にもぐりこんだものと考へられる、即ち當時格納庫はほの暗く監視の目も少かつたから燃料ガス補給パイプが突込まれてゐる船體の空から入り込んだものと見られる

法官異動
大田黑檢事長 退職の結果

【東京電報】大田黑大阪控訴院檢事長の依願退職に伴ひ廿二日御裁可を得て左の如く發表された

長崎控訴院檢事長 光行次郎
補大阪控訴院檢事長 京都地方裁判所檢事正 古賀行倫
補宮城控訴院檢事長 宮城控訴院檢事 吉益俊次
補長崎控訴院檢事長 神戸地方裁判所檢事正 田中昌太郎
補京都地方裁判所檢事正 岡山地方裁判所檢事正 和田良平
補岡山地方裁判所檢事正 札幌地方裁判所檢事正 男庭善之助
補札幌地方裁判所檢事正 大審院檢事 柴碩文

石塚臺灣總督 赴任

【東京電報】石塚臺灣總督は大谷秘書官を從へ本日午前九時三十分東京驛發西下した、二十四日神戸出帆の朝日丸で赴任のはず

營業稅と所得稅令の改正
廿三日附で公布さる

先般閣議を通過した朝鮮營業稅令と同所得稅令の改正は二十三日附制令第十號で朝鮮營業稅令を制令第十一號で所得稅令を公布された

營業稅令 は近く實施される產業組合法の實施を見るも、右組合聯合會の事業たるのゆゑを以て營業稅を課せず又本年七月一日から實施した貯蓄銀行は普通銀行に課する營業稅額の二分の一を免除し、その營業を助長したものであるので公布の日からこれを施行することになつてゐる

所得稅令 の改正は產業組合法の施行と共に產業組合および水產組合の聯合會が出現するが、これは公共團體たるのゆゑをもつて一般法人と同一視せず所得稅免除を規定したもので、この改正は產業令施行の日より施行することになつてゐる

僕の理想は
二期入營制度
朝鮮は氣に入つた―と 南軍司令官語る

「朝鮮は住み心地が好さゝうだね涼しい朝夕、宏壯な官邸、人の和などみな氣に入つたよ」と冒頭して南朝鮮軍司令官は廿二日左の如く語つた

當分賜命となつて朝鮮の事情を知ることに努めなければならぬが近く第十九、二十兩師團の守備管區視察に出かけたい、特に國境方面は年內に視察して、不備極まる守備隊兵舍を出來るだけ改善したいと考へてゐる、なほ朝鮮軍としての重要問題は多々あるが、自分が在任中に是非とも實現させたいものは二期入營制度の改正で、幹部の不足のため教育に追はれ不徹底の憾みが多い、これはぜひ根本的に改正して一期制度とするか或は現在の方法で何かよい緩和手段を見つけて精兵をつくり上げることにせねばならぬ

兒玉總監 遞信局巡視

兒玉政務總監は廿二日午前九時半より遞信局の視察巡視を行ひ同十一時本府に登廳した

芳澤公使着奉

【奉天廿一日發電】芳澤公使は廿一日夜七時着列車で來奉した

―人―

◇長尾朝鮮山氏(鐵道參事官)廿一日午前入城、廿二日朝金剛山へ廿六日歸城の筈
◇渡邊山林部長 咸南方面出張中の所廿二日午後八時歸城の筈
◇村山道雄氏(拓殖省事務官)二十一日午後十時卅分京城發東京へ赴任
▲押原多吉氏(明治生命京城支店長)木浦出張中廿三日歸城の豫定
◇後藤喜一氏(本府林務課長)咸南方面の視察を了へ二十二日夜歸城
◇河村靜太郎氏(關門日々新聞社營業局長)廿二日朝入城本社來訪
◇古谷修一氏(太田電氣社長)▲宮田清次郎氏(同監査役)▲中村百助氏(同常務)廿一日夕入城備前屋へ▲竹下滋太郎氏(湖南銃砲支配人)▲淺谷長輔氏(釜山商議常任職員)▲佐々木狹田夫氏(平壤日本郵便局長)廿二日朝入城同上
◇東鄉茂德氏(大使館參事官)廿一日奉天より入城朝鮮ホテルへ
◇白完鍵氏夫人 京城商議白完鍵氏夫人は老齡病臥中の處二十日午後十時逝去二十六日午前七時出棺の由

あすの天氣(23)

豫報 晴一時曇 (廿二日正午)
高氣壓は支那北部から朝鮮にかゝつてゐるが、稍や安定である、南鮮の雨は以北では昨日小雨があつたが以北三度内外下つく氣溫は明日は良く晴るゝはずらしい
廿二日正午 (二六・六度) 廿三日最高 (二六・八度)
仁川干滿時(廿二日) 滿潮 午前七時〇分 午後七時五分 干潮 午前〇時四十五分 午後一時五分

あすの野球戰

早大―殖銀(午後四時半から)
【一塁側】【三塁側】
觀覽料 ネット裏一圓 普通六十錢 學生四十錢
主催 京城日報社

俠艶靈劍(第四面に掲載)

本欄特別廣告一手取扱 大阪高麗橋五 昭和廣告社

しの藥 ハナトオール

世界的に最も信頼さるる 完全膣殺菌錠 セモリ
膣內ニテ持續性強殺菌泡ヲ發生シ其擴大力ニヨリ最深部ニ浸徹シ發生物ニ最モ完全ナル殺菌ヲ下シ萬ノ寶質作用ナナス無害性ナルガ故ニ使用久シキニ亘ルモ障害ヲ來サズ ●花柳病豫防ニ用ヒラル 說明書進呈
元賣捌 大阪南本町四 東京本町四 大阪伏見町三

せきづゐ病に
小便の病
手足引ツリ腰足不隨肩胛背筋腰足等痛みシビレ腫痛出來四肢取ちも又貯腰し背骨曲り諸關節強痛にて凝り引ツリ頭痛便秘耳鳴不眠等にて永年つらい病の苦悶に泣いて居られる不幸の方は是非お遊びなく直ぐ御服用あれ奏功 兵庫縣明石市三番町 元木本家
淋尿器病、小便の病氣に就て知りたいことや疑問があって尿が出にくい方も開けず又無効の賣藥に迷ひ嘆かれる人も多い此の新聞名記名の上御照會あれば此れに關するくわしい事を服藥の其日からズン〳〵よくなる療法を無料で知らせ △濁つた小便△小便近く△血の混る小便△尿道加答兒△淋病△腎臟病 京都市下京區鳥丸通り木津屋橋下る 同仁公司

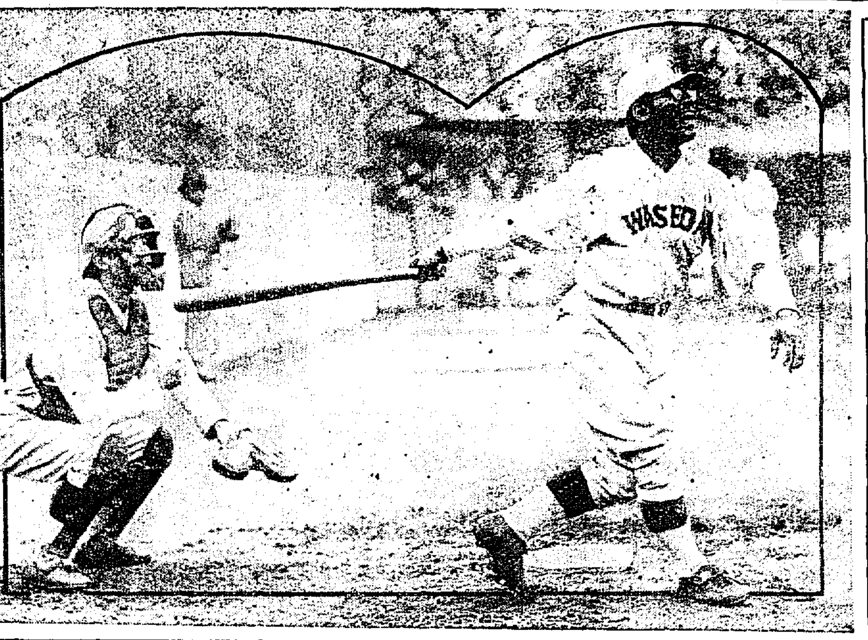
副業之栞進呈
信用絶大無比 安全確實事業
素人でも多少熟練しますとスグ相當の收入が得られ、財產が殖えず、利益確實な製造業をお知らせします、御遠慮なくハガキにて御申込下さい
大阪市東區下味原町市電交叉點角 陸軍學校御用達 泉州屋 電話東二一九五番・振替大阪三〇九二三番

本藥は主劑は最も安全で絶對に損する心配のなき新事業をおすゝめ致します!本業さしても、或は副業でするも可、新聞紙上に推奬せられつゝある不確實な仕事に手を出して失敗せられたお方樣又は今迄損害に迷ひつゝある御方は兎も角一度弊店の「副業の栞」を御請求下さい

しの藥 ハナトオール

歐米醫藥界の一大驚異
淋病根治の決定的治療劑米國で發見
ゴノツキル
ケラスゴー大學ブ博士 ドクトル・ワトソン氏實驗發表 賀川醫學博士實驗發表 大阪醫科大學外科教室實驗發表 日本醫學博士實驗推奬 岡本醫事博士實驗推奬
(大阪醫事第一三一三號)「ゴノツキル」は其の效力に於て絶大なる反響あるを認められ醫界に推奬さるべき治淋劑として廣く病者に推奬されたのであります本藥は全治保證藥でありますから萬一服藥三日間にて效驗なき時は全額を引き取り返金致します(說明書進呈)
▼實價三圓五十錢・七圓・十三圓 發賣元 大阪市南區高津四番町七六 十五藥房 電話戎四七二三番 振替大阪二七〇〇五番

專賣特許 本家 田所式製繩機
全部鐵製堅牢無比 故障絶無保險設附
動力仕上付 高速度製繩機
●再製機を用ひず仕上 美一日一百貫
●製繩の大小加減自由自在
●所用動力少・運轉容易・能力絶大
●農村の事業として絶對第一
原價以下・大割引 至急御照會あれ
御申越次第詳細說明書無代進呈
大阪市北區茶屋町電車通り 大阪農具商會 田所灣本店



快打の一刹那

早大軍の猛打者として、また六大學リーグの打撃王としてゐる水原中堅手が、今明日の對京軍、對殖銀戰で打撃の猛威を揮ふであらうといふことは、ファンの等しく期待するところ……（寫眞は同君が自由打撃で、大きくカツ飛ばし、會心の微笑をたゝへてゐるところである）

明日の練習

入場者には歡迎である

早大チームの練習を見る人のため參考に豫定をお知らせする廿三日對殖銀戰は、殖銀チームは午後三時入場し三壘側を占め三時三十分までバッティング、三時半から同四十五分までシートノックをなし早大チームは三時三十分入場一壘側ベンチに陣取四時までバッティング、四時から十五分間シートノックを行ひ四時半から試合開始することになつてゐる

早大張りの猛練習に 戰前すでに熱狂

けふの對早大戰を見んと 滿都のファン押寄す

早大チームを迎へて一戰を交ゆるの日は來た、待ち焦がれてゐた滿都のファンはこの天下の強剛早大チームの雄姿を見んと、すでに午後一時から京城運動場に詰かけ押し寄せ、溢れるやうな盛況、中には元山、平壤、仁川などから觀戰に來た熱心なファンもあつた、何しろ五年振のことゝて非常な期待を以て迎へられ、特に鮮人側のワセダ熱は實に盛んなものであつた、かくて豫定の如く京城軍チームは午後三時からバッティング、シートノックをなし、この間に割れるやうな拍手を浴びて、玉子色のユニフォーム、海老茶と白のストッキングに身をかためた早大チームが入場し輕いウオーミングアップの後バッティング、シートノックをしたこの練習こそ早稻田獨特の猛烈なもので、廿四名の選手が入り亂れて投手が力一杯投げる球を、心ゆくまで打ちまくり水原、伊丹、富永など強打者の快打に滿場はたゞ感嘆する許り、やがて市岡監督の火の出るやうな鋭いシートノックに非凡な冠妙さを見せ、その洗練された技はファンをして陶醉させスタンドを埋めた大觀衆は一球一打に拍手を送つたわれ等はこれを擱筆する廿三日の對殖銀戰の早大のバッティング、シートノックを見よ、早大獨特のその技は早稻田精神をもつて、溌剌たるものがある、早慶戰、帝都大學リーグ戰等を見ることが出來ないものはこの際早大を迎へての京城の陣營との對戰は見のがしてならない絶好の機會である、なほ早大は廿二日夜京城を辭し歸東するので京城、平壤における試合は廿三日の殖銀戰で終りである

ことを申合せた、早大側のスタンドは二日とも一壘側になつたので一壘側のスタンドは早大ファンで溢ちてゐた

DKの放送

早大チームが來たので京城放送局では、廿二日午後四時半からの早大對京電戰、廿三日午後四時半から早大對殖銀戰の放送を行ふことゝなつた、早大チームを見られぬ

七人の左打者 早大の威力

早大の陣營を迎へて京城チームは如何に猛打を封ずるかを腐心してゐるが、京城チームが最も苦手としてゐるのは、早大チームが左打者揃ひであることで、昨報五人とあつたのは誤りで、水原、矢島、佐藤、多勢、今井、佐伯、富永と七人も出る、かく多數の左打者を迎へたのははじめてであるとて、この方面にも興味が深まつてゐる

早稻田ファン 擧つて應援

早大チーム來る、年來の希望が實現したので京城在住早大出身者は大喜び、廿一日夜の選手歡迎會で廿三日大擧して母校のため應援する

個人打撃率

（第六回全鮮野球爭覇戰 二回以上出場のもの）

選手名	チーム	試合數	打數	得點	安打	壘打數	二壘打	三壘打	本壘打	犧打	盜壘	三振	四死球	% 率
鈴木	殖銀	2	9	4	5	9	0	2	0	0	1	2	0	0.555
横山	遞信	3	12	3	6	7	0	1	0	0	2	1	1	0.500
金田	同	2	8	1	4	4	0	0	0	0	0	1	0	0.500
平松	平鐵	3	11	5	5	8	1	1	0	0	0	0	1	0.455
吉田	同	3	12	4	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0.416
小西	同	3	10	0	2	2	0	0	0	0	3	4	0	0.400
工藤	大邱	2	5	1	2	2	0	0	0	0	1	0	2	0.400
岡本	遞信	2	5	2	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0.400
田中	同	3	11	2	4	7	1	1	0	1	0	2	1	0.364
黒田	平鐵	3	11	5	4	4	0	0	0	0	2	0	0	0.364
眞具	大田	2	6	0	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0.333
淺野	遞信	3	13	2	4	4	0	0	0	1	1	0	0	0.308
林田	大邱	2	7	1	2	3	1	0	0	0	1	2	0	0.286
平島	遞信	3	14	0	4	4	0	0	0	0	3	0	0	0.281
柳	咸興	2	7	1	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0.266
河村	同	2	7	1	2	2	0	0	0	0	2	0	1	0.266
松永	大邱	2	8	0	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0.750
宝賀	平鐵	3	11	2	2	2	0	0	0	0	0	2	1	0.182
沖	同	3	12	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0.166
上野	大邱	2	6	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0.166
佐々木	同	2	6	0	1	1	0	0	0	0	0	2	1	0.166
筒井	咸興	2	6	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0.166
藤田	大田	2	6	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2	0.166
宮澤	同	2	6	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0.166
的川	平鐵	3	13	2	2	4	0	1	0	0	1	0	1	0.154
池田	遞信	3	13	1	2	2	0	0	0	0	0	1	1	0.154
高宮	大邱	2	7	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0.143
大櫻	同	2	7	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0.143
成松	同	2	7	0	1	1	0	0	0	1	0	2	0	0.143
中田	咸興	2	7	1	1	1	0	0	0	0	1	1	2	0.143
山本	大田	2	7	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0.143
清水	遞信	3	7	3	1	1	0	0	0	1	3	0	5	0.143
崔	咸興	2	8	1	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0.125
堀	大邱	2	9	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0.111
下手	咸興	2	9	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.111
戸崎	遞信	3	11	2	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0.099
佐竹	同	3	11	2	1	1	0	0	0	2	6	1	1	0.099
岡敬	平鐵	3	13	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0.077

（備考）打撃率ゼロのものは記錄せず

スマートな單葉の雄姿 一碧の空に飛ぶ

汝矣島常備の六人乘旅客機 けさ京城に着く

日本航空輸送會社の福岡大連間旅客輸送もいよ〳〵九月十日からに決定し朝鮮の空界も漸く多事ならんとしてゐる、汝矣島に常備すべき旅客機フオッカー、スーパー、ユニバーサル六人乘機は二十日太刀洗から蔚山に空路二十一日朝京城から受け取りに行つた小沼一等操縦士が操縦出發したが途中天候不良の爲引返し二十二日午前七時十分蔚山を發し、九時すこし過ぎた頃單葉の雄姿を秋空一碧すがすがしい京城の上空に現し旋回飛行をして京城府民に敬意を表して同九時十五分汝矣島飛行場に着陸した、お客樣として同社東京支社詰の古谷機關士が一人同乘して來た平壤中學にいつてゐる子息を同伴した遞信局駐在の佐藤航空官中佐や總督府京城支所長等がにこ〳〵顔で迎へる總督府支所長は語る

九月十日から旅客輸送を開始する豫定で準備を進めてゐます、今日飛んで來たのと同じフオッカー機がもう一機それに三菱式M、C一型六人乘旅客機も數日中に空輸して來ます、京城詰の操縦士は小沼、桑島、清水の三君でいづれも一等操縦士、小沼、桑島の兩君は既に東京へ行つてフオッカー會社の外人技師から同機の操縦を直傳されて來ました、清水君も明日あたり東京へ行きます、蔚山、大連への試驗飛行は開始までに充分やる豫定です

初の格納庫入り

やがて渋い銀色のスマートなフオッカー機A、F、S、O號は完成した、鐵骨三百卅坪の格納庫に納められた、同機は日本に最初に來たフオッカー機で旅客六人乘、操縦士機關士二人乘組でジュピター四百五十馬力の發動機を一基備へてゐる、翼幅一五米四三、翼長一一米一六、高さ三米七一、單葉で翼の面積三四米三七で最大速力每時二二五キロ、經濟速力每時一九〇キロ、上昇距離六一〇〇米を有し、普通五五〇〇米である、なほ訪歐飛行で名をはせた同社營業課長阿部少佐も視察の爲め月末入城の豫定である

旅客機着く（右古谷機關士、左小沼操縦士）（けさ汝矣島で）

過失致死罪で公判に附さる

憲開氏を誤殺した 張氏の豫審終結

【大分電話】去る一日昭和館で憲開氏をピストルで誤射し死亡せしめた張相昌氏に對する事件は二十一日大分地方裁判所で豫審終結し十月初旬同所で過失致死罪として公判に附されることゝなつたが豫審の內容は大體報道された通りで張氏は午後八時半頃憲開氏が同館を出發にあたり自動車を待つてゐるときかねて護身用としてゐたブローニング拳銃が實彈一發を裝塡しあつたので拔き取らうとしたところ內一發が拔けぬ筈が發射したのが憲開氏に命中したものである

旅館を荒す

二十一日午後三時半頃鍾路署の鈴木刑事等が光化門停留所附近を警戒中二十四五歳位の擧動不審の朝鮮人男一名を認め誰何すると突然に逃走を企てたので追跡大格闘の末逮捕本署に連行嚴重取調べると右は咸南生れ住所不定窃盜前科四犯鄭應喆（三七）と云ひ八月二日三犯の刑期をおへて西大門刑務所を出所後も惡行改まらず二十一日午前二時頃御成町笑福旅館の三階客室へ侵入し鐵谷茂介の居室へ隣家の屋根傳ひに忍びこみ洋服、現金百圓等を窃取逃走の途中であつたことを自白したがなほ余罪多數ある見こみ

犬養氏負傷

崖から墜落して

【東京電報】長野縣諏訪郡富士見別莊に滯在中の犬養毅氏は廿二日午前六時附近山林を散歩中斷崖から墜落し負傷を負ふた（寫眞は犬養毅）

氏の負傷は輕微

【長野縣富士見二十二日至急電報】政友會顧問犬養毅（七五）氏は富士見別莊に避暑中であるが二十二日午前六時頃大阪から來訪してゐる板野元代議士と區劃內松林を散策中すべつた拍子に四尺余の崖からすべり落ち板野氏は直に翁を助け起こしたが翁は左顎を強打し輕微の打撲傷を負ふた負傷は大したこともなく元氣も變らぬが七十五歳の老齡なるに鑑み市原赤十字病院長を呼び手當て中である

勤勞の生活をすゝめる映畫

學務局で作成した「若き農民」の出來榮

本府學務局では卒業生指導施設の大體を一般に周知せしむるため「若き農民」と題するフヰルムを作成することになり二十二日忠南禮山郡新禮院普通學校で撮影を行つた、映畫は卒業生指導生の一日を詳細に現したものでまづ早朝五時に起床した、我善良なる指導生は家畜の手入れをなし、草刈りに行つて朝の仕事を濟まし朝食を執り午前中は田の草取り指導實況、講話等があり中食後は木蔭で囚鐵の實況や、郡農の技術員が巡回指導の飼養講話や畑作の指導講習を受けるのである、かくして夕食後も繩打ちや讀書、などに時間を過ごし日がな一日勤勞する指導生の一日を詳細に現してゐる。また指導生が新しい營農法によつて經營すると在來の耕作法によるより非常に收益の多いことも映畫によつて示してゐる。なほ映畫は朝鮮の活動寫眞館でも公開する豫定である

古典味を盛る 日本畫の傾向

鮮展東洋畫部審査員 松林桂月畫伯談

鮮展東洋畫部審査員松林桂月畫伯は去る廿日夜入城、天眞樓に投宿中であるが次のやうに語る「朝鮮は、最初でさつぱり見當がつかぬ、現在日本における畫の傾向は、一定の所にとゞまらず新らしい思想が次ぎから次ぎへと注ぎこまれて始終動いてゐる傳統を離るゝ帝展においてすらこの流れの存在はみのがす事が出來ない、一例をとれば帝展の推薦特選作品にお

の〳〵癖つた一つのくせを脱却することが出來る、しかもそのくせを後からの人が模倣する傾向があるので甚だ面白くない、現象と考へてゐる、五六年前に非常に流行した畫壇的風潮も今日では完全に

を掴つて何れの畫にもそれがあらはれてゐないが、おはこの傾向を繼續に物語つてゐる、が現在では一般にいはゆる西洋かぶれが段々ぬけて古き時代の我國の東洋畫にもどりつゝあり新しく生れた古典味が充分もられてゐるのは喜ばしい」なほ同氏は廿二日朝金剛山探勝の旅に出で廿六日歸城の豫定である、

横領店員

愛媛縣喜多郡大州町生れ大本良雄（二九）は安東縣市場通六丁目二番地井上雜貨商店々員として勤務中去五日貿掛代金百圓を橫領逃走した屆出によつて安東警察署では捜査中京城方面に逃走した形跡あるので直ちに京城府內各署に手配を向け目下嚴探中である

金儲け話又々發表

一〇〇岡辰で有名になつた谷操六氏が又々金儲け話「操六とX」をキング九月號に發表、何處でも大評判！

チフス豫防注射 接客業者に

接客業者の健康診斷を行つて本町署では更に三十、三十一、一日の三日間にわたり管內約六千の旅館、料理屋、カフエー、飲食店、ソバ屋、鮨屋、喫茶店の家族、同居人全部に對し、腸チフスの豫防注射を行ひ徹底的豫防方法を講ずることゝなつた

圖書館休む

京城府立圖書館は長谷川町本館及び鐵路分館とも曝書のため九月三日から十二日まで十日間臨時休館する

葬儀はけふ執行

【平壤特電】故岡巡查部長の葬儀は二十二日午後二時から平壤西本願寺において執行さることに決定した

平壤軍退城

本社主催、第六回全鮮野球爭覇戰に優勝した西鮮代表平壤鐵道チームは、廿一日は喜びのうちに一夜を過し、廿二日朝龍山驛出發鮮の大優勝旗をかざして意氣揚々と歸團した龍山、京城驛頭には關係者多數の見送があり、平鐵の關係者大いに祝福してゐた、なほ平鐵チームは優勝戰終了後、鮮の優勝旗を押立て自動車に分乘し、朝鮮神宮に正式參拜し盛運を祈つた

ボート大會

鐵道局では九月八日午前九時より例年により漢江人道橋下に於て第五回鐵道局內ボート大會を開催することになつた

日本選手出發

【ホノルル廿一日發電】全米女子水泳大會に出場した日本選手一行は數百名の內外人の盛な見送を受け本日當地出帆の春洋丸で歸朝の途についた

人蔘湯

勝者の誇があれば、敗者の悲みがある▲平鐵に敗れた遞信チーム選手淺野選手、この日暗くなるまでベンチに泣きくずれて、みるもの〻涙を誘つた▲淺野君にはこうした隱れた話があつたのだ▲試合の前夜同君の隣の家に泥棒がはいつて、一晩騒ぎ立てた▲淺野君晴れの試合を控へてゐるので眠むることに努めたが、到々眠られず▲睡眠不足で遂にあの不覺をとつたらしい▲このに據るものは淺野君に深く同情をよせてゐる

父上に告ぐ

紙上を以て再三掲載致候も未だに御見受不申候に就ては何卒是非御面會申度用件有之候に付左記へ御尋ね被下度御待受申居候

京城南大門通五丁目（驛前）御成旅館 安孫子清治

肺病 肋膜炎に 確信を以て薦む 卓効藥 ウニコール

○ウニコールと治療法 ○療法注意十二ヶ條 ○七不思議獨診斷法 ハガキ申込次第無代進呈

申込所 東京下目黒 順天堂藥院 大阪賣 東京日本橋 白木屋製品部（振替東京九八）

小兒科 吉田醫院 醫學博士 吉田得次 診察 自午前九時 至午後三時 漢江通十三番地【龍山電車停留場前】電話龍山四八番

つめたい滋養飲料 カルピス

多年の難症でお困りの方に らい病 靈藥と養生法を郵送 申込め 筑前糸島郡 照明寺

外出必携藥 外傷アレ止 メンソレータム

貸洋邸及貸地 電話付廣大なる洋館建物二百餘坪、庭園二千餘坪、文化設備完全、市內中央、交通至便、博覽會臨時使用最適 希望者は電話本局三八八番へ。

復興債券の有利な點 償還短期 昭和十七年より昭和二十一年までに償還 當籤率多大 利子多額 復興債券推奬 日本勸業證券株式會社福岡支店

土木建築材料 （鐵・銅・鋼・鉛・亞鉛） パイプ・機械・工業用付屬品 S 角野商店 釜山府幸町二丁目 電話長一二三番 振替口座釜山二三三番

◎高級外務社員招聘 一、年齡三十歲以上中學程度の學歷ある方 一、生命保險事業に趣味を有する奮闘家 右今回五名増員す希望の方自筆履歴書持參又は郵送ありたし 京城黄金町二丁目 太平生命保險會社京城支部

寫眞機と材料アルバム類 思ひ切つて安い 釜山辨天町一丁目（電話二二七五番） 山崎寫眞機店

驚く可き偉効を奏する オゾン治療注射及び吸入 適應症 肺結核・氣管支炎・肺炎・肋膜炎・喘息・其他 期間向フ三週間 南大門通二丁目商銀向 オゾン研究所附屬 オゾン診療所

被服拂下 朝鮮總督府

公示催告

全州地方法院

菊作りの話 下

平壌 清藤信喜氏談

塔蜜士には油粕なぞ入れない方が好い私の經驗では腐葉土三割畑土三割川砂四割位をまぜ合はせたものが好いと思はれる、次ぎは肥料であるが顔料では結氷するから結氷期があけると同時に油粕七合、米糠二升、鷄糞一合へ土一升を入れた割合で練りまぜドロドロにして置く暫くたつと醗酵して來るからそれがやゝ乾燥した時これに水を入れてまぜ押へつけて置くこれを繰返す内に醗酵せぬやうになる、これで立派な肥料が出來た譯である

◇

この肥料を大鉢に移した菊の根際をほつて厚モノには淺層溝で二杯太管モノには一杯、細管モノにはその半分位を與へる、これが第一回の施肥で次いでは八月末から九月上旬頃までの間に液肥料として第一回の時と同量の肥料を與へる、これで施肥は終りである。この施肥方法によれば花根が落らぬ、元葉が落るのは若い肥料を與へる爲土中で醗酵するからである

◇

菊花の種類は非常に多いが素人の方で作り易い花としては『大御代』『玉すだれ』『永樂』『桑ざくら』『京鶴』などで昭和三年までに新花として入つて來たものゝ内大管もの『都の月』『獅子かぐら』厚もの『太兆殿』細管もの『羽衣の舞』『麒麟の舞』一文字もの『鳳の羽』なぞがあり本年入つて來たもので厚もの『白鳳冠』『東洋の司』太管もの『雨乞ひの跡』『太平洋』『祝大典』『佳人の姿』『怒濤の響き』『桶の光』『露の浮き橋』『國の譽』『瀬戸の雪』『雛の帽』『飾の公』『御盛典』『御太鼓』細管もの『松の調』『獅子郎』『徳川の玉』『紅玉殿』一文字『白鶴』『白光』『大内山』『飛光』『大内の錦』『國寶』『旭冠』『旭光』『照れの錦』『落し文』『青紙洗』『曙の富士』『殘月』『脇隊旗』なぞがある平壌地方においても菊花愛好同好會の方々その他に篤志の栽培家があるが熱心的に作られつゝあり秋の展覽會には何んなにか名花が見られることであらう

◇

菊に虫がつき易いがこれには『リクイド、インセクツサイド』を五十倍に水で割り筆の先でつけてやるか霧吹きで吹いてやるかすれば殺すいためないで除虫することが出來る、福岡市郷吉一番町中野安田商店、東京小石川區高田町やまと種苗園具株式會社で販賣してゐる

◇

最後に一言申上げておきたいことは多くの害虫は前述の如き除虫方法で驅除されるが菊の心の液を吸ふ虫のあることでこの虫は青蠅よりやゝ小さい位の丸形緑色の背甲と褐色の羽をした虫で大きな害蟲

なぞからやつて來るのである發見次第手でとつて除かねばならないこと、塔蜜士の除虫方法として土をトタン板か何かで反射熱の強いものゝ上で乾燥せしめることでこれによれば必ず塔蜜士中の虫は死滅し完全に除虫することが出來るのである

筑波嵐……マキノ新作

子供のイビキは智能の發育を害す

飲酒家の高イビキも 扁桃腺の肥大に依る

子供のイビキは非常に非常な影響を及ぼすもので、注意力が減退して智能の發育に少からぬ支障を來たすものである。學校などで成績の悪い子供を調べて見ると不成績の原因が多くイビキの爲である場合を往々發見する。然らばイビキは何の爲に起こるかといへば呼吸器の粘膜が腫れ上つて呼吸するたびに粘膜の振動が激しくなつた時發するもので、鼻タケが出來て居る場合、慢性肥厚性鼻炎および鼻中隔彎曲症の場合、扁桃腺肥大にアデノイドが肥大してゐる場合は大抵イビキをかく。子供のイビキは殆ど扁桃腺かアデノイドが肥大した時で殊にアデノイドがふくれて大きくなつて居る場合は必ずイビキをかくもので、それが爲遂に頭腦にまで影響をおよぼす様になり、自然學校の成績も悪くなるのである。かうした場合には母親として充分の注意を拂ひ、すぐ治療してやらなければならぬ、又飲酒家に高イビキをかく人が多いのも飲酒のために扁桃腺が肥大するもので、そのたびにその粘膜が腫脹されるからである、慢性鼻カタルを起こして鼻腔内の粘膜が腫れたために呼吸する時イビキをかくのは慢性鼻カタルを起こして居るもので、鼻カタルが治ると共にイビキも止まるやうになり、又飲酒の場合もその日だけで止るものであるが、たびたび飲酒するとそれが習慣性となり、飲酒しない時でも常にイビキをかく様になる（西崎醫學博士談）

若柳師來城

舞踊師範若柳流の師匠若柳吉[illegible]師は舞踊の振付のため東京から來城した若柳派家元若柳吉[illegible]師の歡迎舞踊會は京城若柳會主催、本社後援で開かれる番組は左の通り
松の緑、北州、岸の柳、山姥外記猿、角兵衛、松の翠、連獅子

カゲセリフ

◇…去つたく夏とはがさつた大風に襲はれた朝鮮映畫界にもどうやら芽がふきかけた

◇…エレクトローラがかんばしからぬ人氣、勃然起つた映畫十巡業の[illegible]い話をペロリとだしてにが笑ひ

◇…圓山、竹本の兩雄競演は大木にならず地方かせぎ、大木風におらるとはよくいふた

摘み洗の仕方

着物全體を洗ふまでもなくて汚れた部分のみを洗ふとする時はその局部を摘み洗ひするのですが、それには、汚れた局部を摘み上げて清水でふり洗ひ、石鹸水を作つてその中に浸けて置く事二三十分にして再びふり洗ふのです。その部を掌に乘せてポンポンと兩手の間で叩き洗ひ石鹸水を付けては洗ひ叩いては洗ひしてこれを繰返す。この時はじめから終りまで決してもみ洗ひや捻つて水を絞つてはなりません、以上のやうにしてとれなければ齒ブラシのやうなもの又は洗濯ブラシで輕くすり洗ふのです。そうしてよごれが落ちたら清水で揃洗ひ、充分石鹸分を洗ひとり輕く振つて水分を除きます。それから醋酸處理を行ふのですがそれには指頭で甜めて見て僅に酸味を感ずる位醋酸液を作つて其の中に五分乃至十分位浸して置く事です。醋酸處理がすむと木綿、麻、人絹、シルケツトガス、新モス等は再び水洗し絹毛類はそのまゝ水分を取るのである吸取紙か新聞紙か布片かで挾み押へて水氣を取る。最後に必ず日陰の風通しのよい所に掛け生乾きの時シップアイロンをかける、シップとはぬれ布を上から當て、アイロンをかける事であります。毛織物はアイロンをかけてはいけない、繊維類は是非蒸伸を行ふのでコテやアイロンは用ひてはいけません。

東亞倶樂部（廿二日から）▲『朝鮮女難』後篇十五卷 ▲『大冒險』最終篇第十一、十二篇

日本海々戰記念塔建設寄附

▲十三圓兵庫縣小野高女校 ▲七十錢鹿兒島市草牟田町丹生猛彦 ▲十五錢岐阜縣大垣中學校 ▲四圓二十八錢三重縣桑名小學校 ▲三圓三十錢[illegible] ▲一圓二十錢大阪市東區城内第四部[illegible] ▲三圓九十錢三重縣[illegible]小學校 ▲十二圓五十錢富山縣[illegible] ▲十圓仁川府宮町加藤[illegible] ▲十三圓山形縣上山[illegible] ▲三圓石川縣立金澤第一高女校 ▲十圓埼玉縣立粕壁中學校長 ▲三圓京都府田村長[illegible] ▲五圓七十八錢群馬縣小野上小學校
▲二百六十一圓七錢忠淸南道慶北道職員一同 ▲五圓七十四錢成北鏡城郡[illegible] ▲十五圓[illegible] ▲十六圓四十錢成北明川郡[illegible]
七十三錢パタビヤ領事館 ▲二百十八圓[illegible]
▲四十六圓六十七錢京城[illegible] ▲五十一圓駐英大使松平恒雄 ▲十一圓八十二錢ロンドン總領事 ▲十八圓八十五錢[illegible] ▲九十圓[illegible]神戸市[illegible] ▲五十八圓八十[illegible] [illegible]

高級みやげ品 朝鮮風俗せんべい

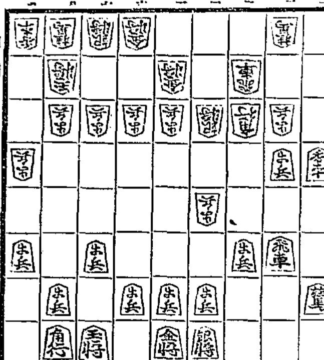
三越、大和軒、明治屋、海市、名産商會、金山、森橋食堂

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一の四 溝呂木將棋所

左香落 △四段 樋口金雄（東京） ▲二段 坂田正夫（東京）

（圖は二四歩迄の局面）



（第四圖）

持駒 △（樋口氏）ナシ ▲（坂田氏）歩歩歩

▲坂田氏

△二四歩 ▲三三角成 △同　飛 ▲二四飛 △二三歩 ▲二七飛
△一八角 ▲二八飛 △三六角成 ▲七七角 △四六歩 ▲三三桂成
△同　桂 ▲二三飛成 △三二歩 ▲四六歩（以下次號）

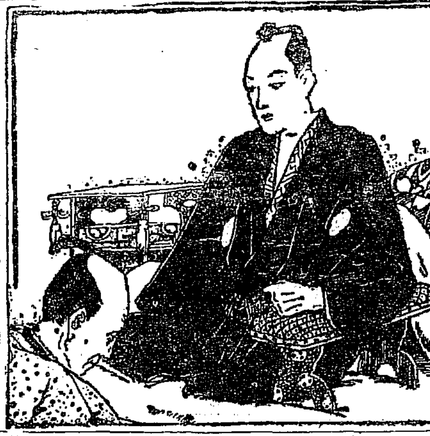
溝呂木七段講評（下手）三三角成は、香成、八六角成、同銀と指す方が優つてゐる。
（下手）二七飛と引くのは、この場合已むを得ない。
（下手）三三角と交換するのは、指し過ぎである、或は一二
（上手）三二歩と打つて受けるのは、豫定行動である。
（下手）四六歩と取るのは、穩和なる手で敵を指し切に陷らしめる含みである。

維新秘錄 井伊大老 (73)

松林伯知演 吉川保正畫

徳川十二代の將軍家慶公はアメリカより互市貿易を迫られて大いに御苦心なされた、この時は折惡しく病氣中、既に一昨年も重くなつた、このお方は前にも申した通り濃厚なる御性質にて大層御嫌い、十一月十八日の事千住へ小鳥狩にお出でになる事になつた、スルと其の月の十五日の事でありましたが、大奧に參りし時に、女中が女『上樣は十八日千住へ狩にお出で遊ばすと承はりましてございますが師走の十七日十八日は淺草觀世音の要市でございまして定めし賑ふことでございませう』と申すを聞いて

日延と諸人の迷惑



『ハハア、十七八の兩日は市であつたか、千住へ參るにはあの邊を通行いたす、その時は定めし市に居る者は迷惑いたすであらう、予一人の慰みのために諸人に迷惑をかけては氣の毒である、よつて小鳥狩は市を濟ませて後にいたす』と申したがこれがために日を變更した、誠に有難い思召これが現代はお金のある人はさしかゝつて御用もないのに混雜の中を自動車を走らせパッと四方に泥を飛ばし跳ねる人にむせるやうな臭氣ある瓦斯を殘して威張つて行く、これが昔なら貴族達も自動車に乘つて居ろ、それは出來まいとイヤどうも小さな活惱のやうな人間の癖える事、同情心なぞはさういふ人達にはあるまいといふ話もあるが、それは違つた身分があつてお金があるから專用の自動車に乘つて飛びあるく然しさういふ人は餘りはよくない、これを自動自儘といふ識者共とて自動車にはのべつ乘つてる、それは暑と熱との自動車時々雨を招付て掘い思ひをする最も低も安いから苦情をいふ人も無い徳川時代將軍家は誠にも偉い威力がありました、その中で家慶公は慈悲深きお方であつて、ある時膳部の吸物を近侍に御馳走した、スルト一人の近侍が吸物の鶴の肉を紙につゝんで膳に置いた、それを家慶公が見て『そちは鶴は好まぬか』とお尋ねなされた近『私しは好ひではございません、然し手前には老たる母がございまする、此母は鶴を好みますから母に頂戴いたさせたく存じをります』時『オウ左樣か、そちは孝行者である、母には別に取らせるであらう』と御膳所に申付けて鶴の肉を與へたといふ事を聞きました、その他郊外へ御成りの時は百姓の老人共が將軍家を拜まうとその道筋へ出てをります、それを知つて家慶公は附添ひの奥坊主に金子を渡しこれを袋に入れさせ爺さん婆あさんに與へたさうで公方樣から頂戴したお金あゝ有難いことこれを紙に封じて神棚に供へ毎日禮拜をし又一村内に病人患者などがあるとこの金を煎じてその湯を呑ませて藥の代用にしたさうです、實に慈悲深き方であつて是程に憐心深き方も天壽の盡る時は防ぐことは出來ない、日增しに重りゆき、最早余命幾何も無いと覺悟いたし、阿部伊勢守殿を召て『外國の事に關して、予が自ら親決いたす事のならざるは甚だ殘念なことであるがかゝる重病に罹された上は如何ともいたし方がない予が死せし後は水戸前中納言に能くこれ等を談じ我日本の武威を輝かさせる樣取計らへ又西丸大納言は病弱者ゆゑ予が跡目相續いたせしとて天下の大事を決する事はなるまい、この一事が最も心にかゝれどその方共宜しくこれを補佐いたし過失無き樣取計らへ』といはれましたが、子を知る親に如かず跡目相續する家定公にてはこの大事を決する事はなるまいと申されましたが、これを聞いて阿部伊勢守は涙にくれた

荒井のお乳
京城販賣所 電話本局一〇〇四番 龍山販賣所 電話龍山七三一番

マラリア特効丸
有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル
販賣店各地藥店ニアリ
京城府龍山元町二ノ八八
本舗 Ⓗ林藥房

金剛飴
本町 龜屋

蚊に對し人畜には絶對安全 怖るべき偉力のある 專賣特許の發明

大阪市東淀川區三國本町、今津化學研究所長今井博士は理學的な蚊取藥の發明に永年苦心研究を重ねつゝありたるが昨年漸く快心の蚊取藥を發明し、專賣特許權を許されイマヅ蚊取香と命名して、本年新しく發賣した。本品は植物質粉と香油とを混合せる薄緑色のじとつとした感じのする粉末である（濕氣の爲めでない）之を火鉢又は燭臺盆の上に細長く置き、その一端にマツチにて點火し、靜かに、火を吹き消せば芳香を發して燃り、從來線香の五倍以上といふ怖るべき効力を發揮し、忽ちにして蚊を死滅せしめ、然も人畜には何等害なく寧ろ驅心の効がある。費用は從來線香よりも遙かに安價につくといふ、夏の家庭には甚だ重寶な發明藥である。

るいれき 淋巴線結核 グリグリ
で樣々治療しても効なく困難の人は決して心配無用當院の藥は根本から根治し切開せず
和歌山市 ◎京原院
專賣所 撫順東三條 ハレルヤ藥店

ロシヤ飴
安東縣市場通 大山堂

酷暑の今！仁丹は片時も手放せぬ
仁丹ハミガキ

株式會社安田銀行京城支店
資本金 壹億五千萬圓
京城府本町二丁目

日ヤケ止めに一番よくきく
金鶴夏のクリーム

總督認可 京城第一自動車學校
生徒募集 入學隨意 學費低廉 創立十週年の貢獻に依り昇格紀念
校舍新築内容充實理想的設備なる練習場に於ける教授法を見よ
新シボレー、新フォード、ハップ、オーバランド其他最新式自動車使用、一般願書規則書入用者は二錢切手封入申込
京城府黄金町六丁目（訓練院前）

少年少女の簡易保健
加入方法
一日一函の森永ミルクキヤラメルを必ず食べる事
加入者特典
體質改善・頭腦明晰・元氣横溢……
森永ミルクキヤラメル
一個 五錢・十錢
ニセモノあり 御注意にクーマの商標
K-49

牛乳を改善したる滋養品
虚弱な人々や發育期の小兒榮養として夏は特に滋養品の選擇を嚴正にせねばなりません
朝の牛乳が夕に腐ると言ふ事は何れの御家庭でもキット經驗した事柄で御座いませう
育兒に、日常の榮養にラクトーゲンを御使用下さい、ラクトーゲンは特に精選された純良牛乳を原料とし製造した粉おちゝですから榮養價の優れて居る事は申す迄もなく夏の炎天下にも容易に腐敗しない特色を持つて居ります
京都帝大醫學博士鈴木正夫先生御推賞
販賣店 全國藥店、食料品店
夏も容易に腐敗せず滋養絶大
粉末純乳 ラクトーゲン

朝鮮蠶業政策論（三）

秦宇鶴綸郎氏

彼の米國の歴史を見るに六十年前には既に蠶業が行はれて居たが、爾來三年米國經營して日本支那の生糸を買つて居つたら、當時自國の生糸の半額以下であつたのに驚き、それが因となつて蠶業が米國から消滅したのである。一九一一年『カルホルニヤ』の『オロビール』で群馬縣の高山社で有名な小泉信太郎氏が參加して、資本金卅萬ドルの『セリテイル』會社を創立し蠶業を企てた、今當時の標語を示すと、八百エーカー（我三百二十六町四反）の土地に二萬五千ドルを投じて桑を植た、畝が八尺高さ四尺桑の廻りを四尺に作り、器械耕作をなすときは、日本および伊太利の約半額で繭が出來るといふ目論見であつた氣候は四月中から五月は乾燥する、勞働は一日一人三ドルである。かうして千九百二十五年に繭三百ポンド位の收穫を得たのであるが然も我十年前の程度のものに過ぎなかつたのである

かつて或る專門學者がいはく、『蠶業の中心は勞銀の低廉なる地方に移動する、現在日本にある蠶業も早晩朝鮮支那を經て西南方面に移るであらう』と吾人は米國における蠶業の衰滅と對照して、實に味ふべき言葉と思ふ。

蠶業三十萬ドルを投じ十四年間を費し三十六貫の繭を得た結果になるのである。當時會社の重役は小泉君と共に或る繭を支那に送り製糸すると發表したが、その結果は實に上述の如く悲慘の結果であつた。本計畫に參加した小泉君は六十余歳にして、群馬縣において現に民政黨の有力者として實業界に活躍せる人である。

最近南加州の『サンデイアゴ』に蠶業會社が作られ生糸四萬五千ポンドを得る計畫が立てられたと聞くが恐らくこれまた先晩の歴史を繰返すに過ぎぬと思ふ

カルホルニヤ大學のC・W・ウッドウォース博士いはく

『蠶業の根本は勞銀であるから日本、支那と競爭は出來ぬ』

佛國リオン蠶業會議所のチライ氏いはく

『蠶業は低廉なる勞力を豐富に有する地方においてのみ成功する』

吾人は蠶業の歴史より見れば日本が永く勞銀低廉の地位を占有する事を祈るのである

通運の決意益々固く 運合參加を固執

中立側は相變らず白紙立直し

廿一日江戸川支店における運送業者聯合會理事會は通運系理事が通運同盟會の決議に基づき運合參加を強硬に主張したに對して、中立側の理事は相變らず解散白紙立直しを固持して下らず、甲論乙駁容易に決定せず、通運側はいつまで論議しても一致する見込みがないと見て取り通運同盟會の決議にて運合に參加する決意し數度か物別れとならうとする場面が現出しかけたが、結局吉田、大和、中村の三相談役と岩淵會長の裁斷にまつに決しひとまず散會した。かくて、廿二日は大和、岩淵の兩氏が大村局長を鐵道局に訪ひ更に鐵道局の眞意をたしかめるところがあつた、この結果更に相談役の會合となつていよく〜最後の決定に入る段取りとなる模樣であるが、現下の形勢は運合に邁進せんとする通運同盟會に對して同盟會内の中立派がその手足に纏ひついてゐる形で、今日となつては通運の運合參加は如何なる方法を以つてするも阻止することは出來ぬものと見られてゐる

通運の運合參加容認

中立業者諦む

岩淵大和兩氏が大村鐵道局長を訪問した結果大村局長はこの際白紙立直しは絶對に不可能と言明し岩淵氏はこれを諒として、同盟會に歸るに同意する旨を述べ更にその代償として鐵道局は同盟會を邪魔することがないやうにして貰ひたいと申出た。これに對して大村局長は鐵道局の方針にもとるやうな行爲があつた場合はこれを不問に附しておく譯には行かぬとてこれに對して何等の約束をしなかつた模樣である、かくして通運はその態度を飜ひて二十二日中に名實ともに運合に合流することが明かとなつた、しかし通運が脱退したあとの同盟會は殆ど中心を失つたと同樣で遠からず瓦解するかさなくとも存在を忘れられ自然消滅となるものとの觀測が有力である

營業倉庫現況

三千九百坪

最近調査に係る營業倉庫數は全鮮二百六十五棟、延坪數三千九百七十三坪、二百十三萬五千七百八十一叺の收容力を有してゐるが、これを地方別に見ると京城四十一棟延坪數三千九百六十四坪、收容力三十一萬八千九百七十叺、仁川三十九棟、延坪數三千百七十四坪、收容力四十七萬四千七百二叺、大邱三十一棟、延坪數三千十一坪、收容力二十九萬四百六十叺、釜山五十二棟、延坪數五千九百四十坪、收容力五十二萬一千九百九十五叺、群山六十七棟、延坪數四千八百二坪、收容力三十二萬七十八坪、鎭南浦三十五棟三千八十二坪、收容力二十萬九千五百七十六叺で、京城に於ける經營者は次の如し

商業銀行　五棟延坪三百二十六坪收容力三萬八千五百叺　朝鮮倉庫會社　五棟延坪數三百十五坪收容力、二萬八千三百五十叺　國際運輸會社、京城驛構内五棟延坪數四百八十二坪收容力三萬二千叺▲蓬萊町四棟延坪數六百四十坪收容力五萬七千六百卅叺　韓一銀行　四棟延坪數百八十坪收容力二萬叺　京城穀物信託會社　八棟延坪數四百九十六坪收容力六萬五千叺　鐵道局　京城驛構内七棟延坪數一千百十八坪收容力六萬二千五百叺▲龍山驛構内三棟延坪數三百六坪收容力一萬五千叺

東拓の肥料資金增加

東拓會社における本年度の肥料改良資金貸出は、七月末現在三百四十五萬五千五百六十一圓で、小口二、三を除き本年度の貸出は殆ど全部終了の状態であるが、昨年同期に比し八十二萬七千五百四十圓の増加を示してゐる。この原因は鐵道局において各道を通じ照會中であるが、改良資金の使途を精査したのに起因したものである

鮮内の現状では組合製糸は尚早

農家の實力伴はぬ

鮮内における繭販賣は製糸の工場新設問題は鮮内の製糸業界に異常な波紋を投ぐるに至り、今やこの問題に對して本府殖産局および慶尙北道當局が如何なる態度に出るかが注視的となつてゐる。一方民間においては、この組合製糸の進出をはじめ京城東大門外の製糸の進出問題等の刺戟を受け、農家を背景として内地において盛林業者が製糸業をしてゐる組合製糸の形式に則り、地方的の小製糸が現出せんとする傾向が現れかけて來た、内地においては最近製糸の盛んな地方ではこの組合製糸が相當成績をあげ着々發展せんとする傾向があるが、鮮内の現状ではこの種の計畫をそのまゝ移したところで果して内地同樣の成績をあげることが出來るかどうかは疑問とされてゐる點ち

一、鮮内の農家の一戸當りの養蠶が非常に少いこと

一、鮮内養蠶家の經濟力が貧弱であるため、製糸工場の出資が不可能であること

從つて鮮内の現状は純然たる組合製糸が現出するまでにはまだ相當の距離があるといふことになる結局鮮内の一部養蠶業者が組合製糸の形式をとつて工場を經營する場合、其原料繭が組合を組織する農家の養蠶で充分である組合でない限り、現在の本府の方針によれば工場の設置には當局の認許を受けなくてはならぬこととなるものと見られてゐる

旱害緩和で 平年作

大丈夫の觀測

八月十日現在南鮮六道の水田の旱害は用水涸渇三十六萬四千町歩、生育不良又は枯死に瀕するもの十五萬七千町歩、枯死せるもの六千町歩、計五十二萬八千町歩で、全鮮の總作付面積の三割三分二厘に當つてゐる、所が八月十九日以降の降雨は南鮮で百三十ミリ内外、中部で百ミリ内外を示してゐるので旱害も大分緩和されてゐる譯で用水涸渇の方は殆んど回復し生育不良又は枯死に瀕するもの十五萬町歩は平作を豫想されてゐる、かくて大體一反歩の減收一石内外とし百五十萬石の減收となり、枯死せるものは一萬二千石内外の減收なので、旱害による收穫減は百五十萬石内外と見られる、所が北鮮及水利の便のある所は二割内外の豐作と傳へられてゐるので百五十萬石旱害による減少があつても平年作以上の收穫は大丈夫と豫想されてゐる道別旱害状況左の如し

	用水〇〇	生育不良〇死に瀕ち	枯死
忠北	元、七元	三、四四三	—
忠南	約四〇、〇〇〇	約九、〇〇〇	—
全北	—	七、三〇八	三、三〇
全南	一四、〇〇〇	六、八六九	[illegible]
慶北	一〇、〇〇〇	一九、一六六	[illegible]
慶南	二〇、〇〇〇	四〇、〇〇〇	一、七〇〇
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]
作付に對する歩合	[illegible]	[illegible]	〇、〇四

なほ南鮮にあつては棉、果物、大豆等も相當被害あり西北鮮は畑作に對して豐作であると

水組大會見合せ

朝鮮土地改良事業協會開催中に土地改良事業大會開催の件は二十二日の水曜會に於て協議の結果、開催の目的たる土地改良協會設立も緊急を要する問題でなく、協議すべき緊急事項もなく、結局お祭り騷ぎに等しい、との理由で見合せることに決定した

本年度の國鐵開通豫定

國有鐵道で本年内に新に營業を開始の豫定にある路線は左の通りで現在の營業哩千六百二十二哩七分と左記各線を加へ、本年末には千七百五十哩七分となる譯である

線名	哩程	營業開始
北靑線（新北靑北靑間）	五哩八分	九月二十日
咸鏡線（會山遮湖間）	三哩一分	九月二十日
利原鐵山線（羅興鐵山間）	一哩九分	九月二十日
龍山線（龍山唐人里間）	四哩二分	九月二十日
慶全北部線（廣軌改築）	一五哩五分	九月二十日
平元西部線（順川新倉間）	一二哩二分	十月一日
圖們東部線（雄基新阿山間）	四〇哩三分	十一月一日

共販實施難

値開きも問題

【下關電報】實施期を目前に控へた朝鮮棉共販もその後漸々經過の結果漸く手形の引取問題を解決し、際は延期日歩徴收の事と決定したのけで問題の指定販賣人中目下保留中の二店（下關中島、中寅商店）に保税倉庫渡しの問題等について、今なほ決定するに至らず、これがため九月一日よりの實施も事實上又々困難となりつゝある、今の處では假りに内鮮の互讓により萬一解決し實施しうるとするも鮮内に内地同値まで販賣値段を引上げる場合は、鮮内各消費者の非難を買ふと同時に滿洲より逆輸入のおそれあり、現在の如く一圓の値開きを置く時は賣買その他より見て内地への逆移出を免れぬので、關門並に北九州紡績の反對あり一波瀾は免れぬ模樣である

金剛山送電

また回復せぬ

金剛山電氣の京城電氣への送電は去る頃の中臺里發電所の故障がいまだすつかり回復しないので相變らず一日平均四千キロ程度に過ぎない。然るに京電では每日龍山の火力發電所で五千キロ余の發電をなし、この不足分を補充してあるが一方金剛山電氣の送電は本月一杯位で回復する見込みであるから京電側の營業上に電力の需要が増加するとしても何等支障はないと見られてゐるなほ京電側は夜間送電をしないと決つてゐるので電力の需要はさして増加しない見込みで京電側では内地の需要の關係から見て特にこのために增加する電力の需要は五百キロ位であらうと豫想してゐる

通運店長會議

通運では本日午後一時より支店長會議を開き運合參加に決したので今後の對策を協議する

鮮銀（廿一日）單位千圓

		上前日比較
貸付高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證發行	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻（廿一日）

貸付高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール（廿二日）

翌日物	八厘	乃至一錢一厘
無條件	九厘	乃至一錢一厘
普通	九厘	乃至一錢一厘

海外經濟電報

倫敦銀塊	二四片一六分五
紐育銀塊	五二仙八分五
英米爲替	四弗八四仙一六分三
對米爲替	四六弗四分三
米棉	一四〇五錢安
印棉	二四九弗丁度
メチール綿	一二一弗四分三
アナゴンダ綿	[illegible]

紐銀外國爲替建値（廿二日）

倫敦向	一志十一片十六分一
紐育向	四十六弗八分五
上海向	四十兩丁度

取引停止

釀造　銅鐵路四の五六　京城商工會社長　金鐵爛▲同二の四　金永照▲同三の九〇　洋靴　美興商會

落穗

▲散々いやがらせをならべてゐた同盟會でもとうとうあきらめて▲通運の運合合流を容認するに至つた▲通運の決心は意外にかたくどんなに引きとめてみたところで行くにきまつてゐた▲この際中立業者としても通運の自由意志にまかしたといふのはまづほんとうだらう▲それにしても同盟會は通運といふ勢力を中心としてゐたから威力もあつたが▲これが脱退したあとはまことに影が薄い▲何とやせ我慢いつてみたところで總崩壞は目にみえてゐる▲矢張り金が物をいふから▲京城内で昨年中六千石の燒酎がベロリと呑み上げた▲そのうちに府内で出來るのはたつた八百四十余石▲今秋はなほ三百石くらゐは余計に呑むだらうと

株式（廿二日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日電	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄付	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引	高値	安値
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日本株式

	前場	前引	後場	後引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日券 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

	賣方	買方	建玉總
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]		
長期 累計	[illegible]		
當日 累計	[illegible]		

東京現株

銘柄	寄付	銘柄	寄付
株新	[illegible]	滿鐵	[illegible]
銀新	[illegible]	同新	[illegible]
新新	[illegible]	東拓	[illegible]
銀新	[illegible]	同新	[illegible]
新東	[illegible]	富士紡	[illegible]
取	[illegible]	日石	[illegible]
		滿毛	[illegible]

▲仁川 期米（廿二日）

前場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

後場	當限	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

根入値段 [illegible]　取組高（石） [illegible]　出來高 [illegible]　累計 [illegible]

◇東京

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)～(八)	[illegible]	[illegible]

◇大阪

	前場	後場
當寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
中寄	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]
(一)～(十)	[illegible]	[illegible]

引アト七十錢

◇兵庫　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

◇下關　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

◇桑名　先限寄付 [illegible]　止め [illegible]

鮮内延べ（廿二日前場）

	寄付	大引	高値	安値
◇釜山 八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱 八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山 八末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪正米呼合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商内極度に閑散

今朝は阪地の小聯りに東新は九十八圓七十錢と生氣乏しくを初つたが小口買物のみで伸して見送られ跡一

阪地高乍ら伸惱む

◇株式◇

前場 今朝阪地は更に小高く寄付きも當所は打ち續く頭上の好順に買氣漲ぼず中物二十五銭〇〇七錢宅限二十三圓〇九錢と座か三銭高に寄付き、其鼻阪地の二十九から三十錢を守り四圓は十八と更に小締りしもの氣物にアトは十三錢から九錢と押し山の買物で此邊に聊かも操合ひ十一錢と阪地高に比し伸惱み高状に前場を終つた

氣力乏しく又復軟化

後場 後場は阪地の前場手堅く保合し幾先十七圓四十錢と前止より六十錢安に寄付きアト仕手の見送りと共に次弟弱りを呈し結局備別の如く大引した

暫くは底値鍛錬期

金利の昂騰と物價下落に伴ふ諸營利會社の次期業績悲觀に事業株は更に波瀾を示し輓して低下の歩調にあつた、何分現在の相場け金解禁と緊縮と不景氣と金利高に禍されて崩れたもの丈けにもはやこれ以上は下廻らず目下市場を擧げて鍛錬の最中であるがこの難株中には無理にたゝかれたものもまた十分に鍛錬されてないもの即ち弱見のものも殘つてゐる樣である、かくの如くなので不合理な現象が故まり而して後投機株に對する思惑も現はれ市場も自然活氣付く機になるのであるが今の如く人氣がまた沈衰してゐてはそれも望めず矢張り此處暫らくは小往來のうちに鍛錬するものと觀測された

また賣旺盛

目先に解禁と言ふ不安材料が横はつてゐるので株式界はどうも振えばえがなく殊に最近新東の如きは新安値に落ちては引戻す樣な有樣なので高値には賣氣孫はず却つて戻り待ちの物入り込み依然運轉の不況を示し全般反發力は消え失せた状態である、かくの如くなので商内は極めて小浮動を續け相も百圓を中心に小浮動を續け相ともとまだ敗派に新倒され勝ちで東新は大期薬價悲觀にまた賣物嵩むと言ふ状態で此處暫くは不味を續けるものと觀られた

つよきよわき

株式 今朝は阪地高騰に並びながら小口の買物現れ一段高に寄りついたがアト伸び悩み結局保合つてゐた

▲かくの如くなので買氣はそはなかつたが人氣は頓迷ひのうちにも小强きふり合ひがあつた

▲何分現在の相場は金解禁、緊縮不景氣金利高騰で崩れた相場だけにモハヤこれ以上の低落はあるまいて

▲しかしこれに反し今晩騰するのとも思はれず矢張りこゝは軟白いであらう

期米 問題の内地米もいよいよ上廻荷したこの上はその現品によつて取引所がどう格をつけるかが見物である

▲見物といへば三大厄日が接近して來たのでこれに對する天候次第では一と波瀾は免れない所である

▲殊に騰勢買ひの地場筋でふとこるの取組を加算すると三期で三十萬石以上は裕にあらうといふのだから双方の氣合が合ふでバツトも合ふ時の壯觀は一齣面白いであらう

◎期米◎

阪地聯りに手堅保合

前場 二十一日後場小浮動せし模先、今朝は阪地の昂騰を眺めて上放れに寄付きたるも買物少く却つて戻り待ちの賣物に壓せられ伸び得ず後阪地の小弛みに結局强調のうちに大引した、かくて昨後場に比し東新四十錢高であつた

漸次締る

後場 前場伸惱みし幾先、後場は先限二十三圓十五錢と僅か四錢高に寄付けたるも阪地の依然たる强調に二十三圓十六錢三節十九錢と小締り結局別欄の如く大引した

賣込は危險

前途買ふとも

好順氣の際に雷同して人氣は何れ

ウ克く買ふ

頃日來通筋克く買ひ進みつゝある丸ウ店の建玉け今朝七千石以上に上つたるが是れは主に南鮮筋の買物を採用したので小浮動を續けることであらう

阪地との鞘擴大する

今朝阪地は更に强硬を演じたが當所は其割り盛はず前日と少しも變りなき商状である、是れは前日も述べた如く新規に乘出さんとする者は氣迷ひで汗趨に乘出せないの手で阪地は與ふる手口には有力者の回損れが多い爲め其の成力に壓迫されて仲惱みを餘儀なくせる結果である從つて、今後共阪地は高く來ても當所は右の事情に因つて依然伸惱み阪地の鞘を擴大するものと見られてゐる

◎期◎米

(マ) 仁川海岸町 電話一六〇・三五七 孫淵取引店

今朝は何人も見易き道理である然し、相場といふ奴は八四といば東に行く所へ前天災が順調に入つて惡化し易き時は颱風の季節として何時天災があるか豫想通り行くかは疑問であるのみ股すが與らぬとも限らない、其聯米し現在の豐作人氣を根底から覆がもあるので例令前途は安い相場にしても未だ樂觀的に賣込むのは危險だと云はれてゐた

も現實の强硬を無視して先安に一致し今にも一大瓦落の招來がある如くしてゐるが是れに付き記憶に入れ置くべきは本年は内鮮共に作柄は艇しく即ち、本年は左の如き解繰を下して居る石内外の收穫は疑ひないと云ふ程で一千六百萬石内地米六千二百萬石と比べて朝鮮米の前途は優しではあるから殊に政府の米穀政府にて買上げは期待出來ず新穀の出來に向つても一段の安値があらうとは

淺野筋は先賣

暫らく旅行中であつた京城の淺野筋は歸城早々とて未だ入れした賣玉はないが作柄の良好や政府の緊縮で誘ひ來るは云ふまでもなく今後の危任に對する天候を見た上で腰入れ深く乘出さんと此邊は機待ちと云ふ姿である

みで同店には某筋の相當のも居るので是等相殺になつてゐる賣玉を合せると買玉は意外の巨額となる摸樣である

本玉 二十二日前場までに於ける百枚以上建玉左の如し

新 賣方京證一六〇日中道一四〇松山一〇〇新田一〇〇▲買方松山四〇一〇〇正崎一二七〇金秀一三山口一一〇

大新 賣方小口▲賣方松山一六〇醉田一二〇

新 賣方田中道一〇七〇日井五九〇日榮一二四〇立山二〇〇大林一〇〇湊殷一〇〇▲買方京證七〇〇徳泰五四〇新田四七〇立山一二六〇正崎一四〇松山一二〇

今日の手口 東新、賣方六〇金龍三〇京證三〇

賣方松山六〇成沼五〇金秀五〇正崎三〇山口三〇▲買方正崎一三〇松山二〇左の如し

期米は昨後場の出來高二四〇枚に比し今朝は大新一〇東新二五〇合計二六〇枚でうち三〇枚以上の手口左の如し

內地米の廻着

某盤商が此當限に對する渡米として手配せし內地米は今朝入港の天安丸で一千石廻着し目下陸揚げ中であるが殘り二千石は日出海運の搬ひ船第五國盛丸で今月二十七日頃廻着する模樣である

仁川期米本玉表

	賣方	買方
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
同	[illegible]	[illegible]

大阪期米手振（前場）

賣方 小河、田中谷、手尾▲買方 荒野、中村、上稲

◎正米◎

京城 ◎三等二十八圓四等二十七圓七十錢籾摺玄米上十六圓一等精白二十三圓鮮白米上三十圓五十錢籾上八錢六厘中八錢四厘下八錢一厘

大豆 龍山十七圓四十五錢長白十七圓三十錢金汗十七圓十錢湖川十七圓錢原十七圓三十錢

仁川 內地との取引は玄白米共一切不引合の状態にあるが品薄と京城や威興方面から絶へず小口の買物が入込む爲め商内け依然堅く◎四三等二十七圓七十錢四等二十七圓五十錢から八十錢◎丸へ四等廿六圓七十錢から八十錢籾上物八錢四厘在來種八錢一厘一等白米◎圓三十

各地天氣（廿二日午前）

東京	晴天	木浦	晴天
大阪	晴天	群山	晴天
神戸	晴天	雄基	曇天
下關	晴天	城津	晴天
福岡	晴天	元山	晴天
鎭南浦	晴天	大邱	曇天
仁川	晴天	釜山	曇天
京城	晴天		

鮮內延べ（廿二日後場）

	寄付	大引
◎釜山 出來高	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]
◎大邱 出來高	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]
◎群山 出來高	[illegible]	[illegible]
八末	[illegible]	[illegible]
九中	[illegible]	[illegible]
九末	[illegible]	[illegible]
十中	[illegible]	[illegible]

◇二十九セノチメートル

◇大阪棉絲 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇横濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◇現物相場 一三〇〇圓

◇綿糸限

	前日	本日
後寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物	二十二圓八十八錢
臺灣中	[illegible]

市中米標準値

丸キ四等玄米	二七圓七〇
白米御値（斗）	二三圓〇〇
仁川一等白米	三〇圓五〇

京城手形交換高（廿二日）

枚數	一〇四枚
金額	[illegible]

仁川穀物出入

	移出	移入
玄米（叺）	四八三	三五二
白米（叺）	四五〇	五一
大豆（叺）		
白米鮮移出（叺）		
同二斗入（袋）		
玄米（叺）		
大豆（叺）		

大阪市中在米

二日現在高は四十二萬九千九百九十二俵と前日の在米高に比較して五千百六十六俵の減少である

東京深川在米

二十二日現在高は三十二萬二千二百七十八俵と前日の在米高に比較して三千六百四十四俵の減少である

釜山

昨夜來の降雨に今朝は人氣を見せたが各地の上放れに引締り賣物筋の手當小口買ひに氣配變らずと引戻し慶北穀良二十八圓四十錢神力二十八圓十錢圓南穀良二十八圓十錢神力二十七圓八十錢見當を唱へ二千六百叺の取引があつた

大豆

龍山十七圓六十錢遊雷長湍十七圓七十錢白川十七圓三十錢鳥山水原十六圓五十錢滿洲天安平澤十六圓見當なるが何れも品薄と內地筋の買控へで取引は殆んど皆無の状態であつた

圓五十錢精米組合一等白米十一圓見當で何れも取引は閑散である

大邱

降雨後の順氣に枯渇良化說流れ各地一斉高乍ら人氣立ず氣配も變らぬ見當にて穀良二十七圓五十錢神力二十七圓二十錢見當を唱へ弗々廻米增加模樣である

群山

廻米一千餘叺あり各地高乍ら目前出廻模樣に手値警戒に買はず氣配も保合より幾分小締りにて實需筋弗々買ひ丸七三等廿七圓四十錢四等二十七圓二十錢見當を唱へた

俠艶靈劍［134］

平山蘆江　作
藤島一虎　作
竹中英太郎　畫

三味線供養（十一）

紀の國屋文左衞門が、吉原の大門を締切つて、前代未聞の豪遊をやつたのは、それから間もなくであつた。

文之丞から、大淀の病をきいた文左衞門は、文之丞にも劣らず、彼の女の身の上に同情した。

江戸中の名醫といふ名醫を、金力にまかせて招し、大淀を診て貰つたが、どの醫者も引受けて全快さして見せると云ひ切る者は一人もなかつた。

これ程迄に手を盡くしても、とりとめる事の出來ぬ命なら、是非がない。せめて彼の女の臨に最後を笑うさせてやらう、吉原に咲いた名花に一段の光輝を添へてやらう……で、彼女を主として、紀文は萬金を投じた。

大門を締切つた。

そして、萬緑の花を想ふ存分撒き散らしたのであつた。

『みんな大盡のお蔭ざます。今日が日死んでも何一ツ思ひ殘す事はありんせぬ』

心から、文左衞門に大淀は謝した。

そして、その日を限りに尾張屋の座敷からは姿を消したのだつた。

尾張屋の主人夫婦は彼女が長い間の勞を慰撫する爲に、入谷の寮へ小女をつけて、身體の保養をさせる事にした。

寮だ。

やがて、上野や向島に、櫻が咲くからと云ふ時節。

『彼の寮の櫻も、去年が見納めであつた。やがては、私の櫻も咲くであらう』

彼女は縁の柱から、庭の櫻にふつくらと處女の乳房のやうにふくらんだ、花の蕾を見上げ乍ら云つた。

かうして、眠れて見れば長年住居つた吉原は、彼女にとつてまたとない、懐しい處に相違ひなかつた。

『三原様がお越しで御座ります』

小女が、靜に彼女の枕元で云つた。彼女は急いで起き上らうとしたが、その時はずつと這入つて來た文之丞は、手で制して、

『無理をしないがいい、今日は[illegible]の用故、見舞に來たのぢや』

『毎度、毎度、有難う御座います』

『文左衞門殿も、追つけ見える筈ぢや』

『まあ……大盡様』

『その他にも見える方があらう』

『ほんとうに、私は果報者で御座います。果報者で……毎日毎日……そして、櫻の花の咲く頃死れる……何といふ果報者で御座いませう』

一世の名妓とうたはれた大淀の今は昔の面影はなくとも、備はる氣品は何く迄も失はれてゐない。却つて凄艶さを増した美しさがある。

『あれを……』

と、小女に云ふと、小女は心得顔の中から紺色のある桐の箱を出して來た。

『文之丞様、どうぞ、この箱を私亡き後私と思召して、御手許にお置き下さいませ。これが、最後のお願ひで御座います』

自ら死期を悟つてゐる大淀の最後に、口先だけの慰めの言葉の必要はなかつた。文之丞は頷きながらそれを受取つた。

『遠慮なく貰つて置くぞ。そして何時迄も和女と思つて、大切に身離さず所持するであらう』

蓋をあけると古錦襴の袋に入れた刀、鞘の刀、二尺三四寸位はあらう。

鞘の塗り、鍔を揃つて見ると、つと逃げる姿、見々たる[illegible]の研磨にある、木阿彌の鍛冶場[illegible]、志津三郎兼氏に恥ぢない。柄の色も、鍔も、目貫も、申分なき當代の逸品である。

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

東都無双＝講師優秀、施設完備
東京神田 駿台高等豫備校
新學期九月十二日 午前 午後 夜間 受驗科 選擇科

電機學校
電氣科 機械科
生徒募集
東京神田錦町

主婦之友 九月號

良人から妻へ感謝する涙ぐましい美談

廿五年間の内助に對する私の感謝 安達内相

結婚生活の苦みを頒つても安達夫人が新婚早々から經驗して來られたやうな苦難の歩みを辿る方はないでせう

今度の洋行は妻への感謝の意味 安部磯雄

こゝに理想的の夫婦があります。この良人にしてこの妻ありと申すべきでせう。人妻の模範を御覽下さい

失望のドン底から私を救つた妻への感謝 村松愛藏

困難の時に良き妻の必要があります。代議士から救世軍人の夫婦愛の美しい物語

▲妻の愛で放蕩から復活した私（竹野茂樹）
▲妻の誠心に勵まさるゝ貧しき良人の感謝（西村淸）
▲妻の愛で死から救はれた病夫の感謝（山田淸一）
▲妻の力で生活の安定を得た良人の感謝（山岸正春）

新大臣の夫人十人を觀相して 良人を出世させる奥様の人相 櫻井大路

（良人の出世は妻の出世。どういふ妻が良人を出世させるか。妻も良人も幸運を得る爲に心得べき特別記事。）

三條信子女史の 靈界放送

乃木將軍と靜子夫人に會見の記

毎號大評判の三條信子女史の靈界放送は、愈に乃木將軍夫妻との會見の段喪となりました。軍神廣瀨中佐と、橘中佐の靈界に於ける消息も、亦興味津々たる大讀物です。

▲戀人を横取された婦人の經驗（實姉に取られたり又は友人に取られた悲痛の經驗發表）
▲夫婦喧嘩豫防法百ケ條（どこの御家庭でも奥様も御主人もソツト讀む評判記事）
▲九月の毎日の運勢の豫言（熊崎健翁先生が九月一月中の運勢の吉凶を豫言發表す）
▲倉田百三氏の治病實驗（七つの難症を自分で治した倉田氏の最後の經驗を發表）
▲婦人病に特效の灸療法（驚くほど効能の著しい婦人病の自宅治療の秘法を公開）
▲德富蘇峯先生の婦人訓（現代婦人のために說く最高の修養訓で何處でも大評判）

二人の愛兒と良人を捨て、愛人藤原義江氏に走つた 松永秋子夫人に對する濱口首相夫人名士の批判

（子供を捨て、愛人の許に奔つた松永秋子夫人）

（母に捨てられた可憐な二人のお孃さん）

宮下博士の夫人たりし松永秋子夫人の大膽なる振舞ひは社會に非常なる脅威を與へました。人妻たりしもの〻ゆるしがたき行爲として志ある人々は憤慨しました。『主婦之友』に發表されたる濱口首相を初め二十名士の批判は、家庭の美風を破壞する秋子夫人に對する、言ひやうもなき不安と憤りであります。家庭の平和のために、社會の良風維持のために、擧げられたる嚴正なる批判の聲をお聽き下さい。

小林孝子懺悔錄（三） 伯爵御殿の新婚生活

世を擧げての反對にも耳を藉さず、廿歲の乙女小林孝子は六十六歲の田中伯爵の花嫁となりました。伯爵御殿の新婚生活は如何であつたか。讀者の襟を正さしめずにはおかぬ、甘き當時の想出から語り出てたる孝子さんの懺悔の告白は、何を意味するか？

女優情史 澤正をめぐる五人の女

一代の人氣俳優澤田正二郎氏を中心に、彼の周圍の女五人の情史。九月號は、渡瀨淳子、久松喜世子、入千代、山田五十鈴子…… 彼に臨終に際しての愛慾の葛藤の、如何に悲壯なりしか。

見たゞけでも食慾をそそる病人料理の美味しい調理法

▲玄米飯の健康實驗（病者が玄米飯で治つた多くの實例）
▲肺病の精神的療法（西川博士の發表の大評判の新療法）
▲警察官の家計實驗（命がけで働く警官の暮らし向き發表）

◆船舶無線電報の打方…◆ワイシャツの繕ひ方…
◆生花の水揚法新秘傳…◆ハンドバッグの作方…
◆新案の重吹染の染方…◆便利な小物入の作方…
◆縫ぐるみ玩具作方…◆新案腹合帶の作方…
◆新型ジャンパー編方…◆美味しいお八つ作方…
◆新型シャツの仕立方…◆美味しい佃煮の作方…

長篇小說 火刑（三上於菟吉）
諧謔小說 夫婦百面相（佐々木邦）
探偵小說 青い眼の女（ルブラン）

▲名士の實驗推奬の民間療法（クワリ、脚氣、皮膚病、痔、虫、肩のこり、其他に特效ある珍らしい療法を發表）
▲賞金千圓─浴衣圖案懸賞募集（詳細は九月號主婦之友に發表）
▲素顏を美しくする化粧法
▲顏の小皺を除く新方法

五拾錢（送料三錢）
東京駿河臺 神田（振替 東京一八〇番）
主婦之友社

小兒の腸疾患に ビオフェルミン

小兒病中最も多く小兒を惱まし、且つ容易に危地に導く小兒腸疾患の大多數は、有害細菌の作用によるものであります。

故に有害細菌の繁殖を防止し、然も消化を增進する **ビオフェルミン** は、小兒腸疾患の好適藥劑であります。

◇

乳兒綠便、消化不良粘液便、夏季下痢の治療と豫防に、**ビオフェルミン** は極めて確實に奏効します。加之、絕對に無害安全で、下痢の初期に大量を用ひて速かなる効果を期することが出來ます。尚ほ本劑は佳味で小兒は喜んで服用します。

【錠劑と粉末あり】

知名の藥店にあり。

發賣元 大阪市道修町 武田長兵衛商店
製造元 神戸市 神戸衛生實驗所

第―655 (D)

商業登記公告 南原支廳

[illegible]

商業登記公告 金堤出張所

[illegible]

商法人及登記公告 汶山出張所

[illegible]

安城出張所

[illegible]

風歇まず、雲深く
昨夜は遂に出發不能
空前の壯擧を待つ觀衆の失望
未明を俟つて一路太平洋横斷か

【土浦廿二日發電】午後十一時空益々雲深く風またやまず出發を待ちあぐんだ見物人もぼつ／＼歸り出し活動的であつた飛行場の空氣は鎭靜状態となつた飛行船は格納庫に繋留の儘乘客もゴンドラから出る樣子もなく氣象状況回復まで出發準備の儘機會を待つてゐる或は夜明まで此の儘續くものらしい（午後十一時五十五分發）

風のため作業休憩

【土浦廿二日午後十一時五十五分發電通至急報】ツエ伯號は出發準備をとゝのへてゐたが風の都合良好ならず作業員は風の模樣を見るため午後十一時二十五分休憩に入つた

出發は三四時頃か

【東京廿二日發電】海軍省入電によればツエ伯號は微風ながら格納庫の戸に直角に吹きつける爲に再び時機の來るをとつてゐる出發は二十三日午前三、四時となるらしいと（午後十二時發）

九時半格納庫の扉開かる。

【霞ケ浦電報】二十二日午後九時三十分、格納庫の大扉は開かれた

霞ケ浦地上風速三米八

【土浦電報】二十二日午後九時霞ケ浦地方の氣象は地上風速三メートル八で稍く風力減じつゝあり、航空隊測候所は三十分毎にエ博士に氣象通報を知らせつゝあり

露國氣象學者力氏下船

【東京電報】ツエ伯號世界一周飛行第二コースに便乘した露國氣象學者カルタイン氏は下船し、すでに東京發モスクワに向つた

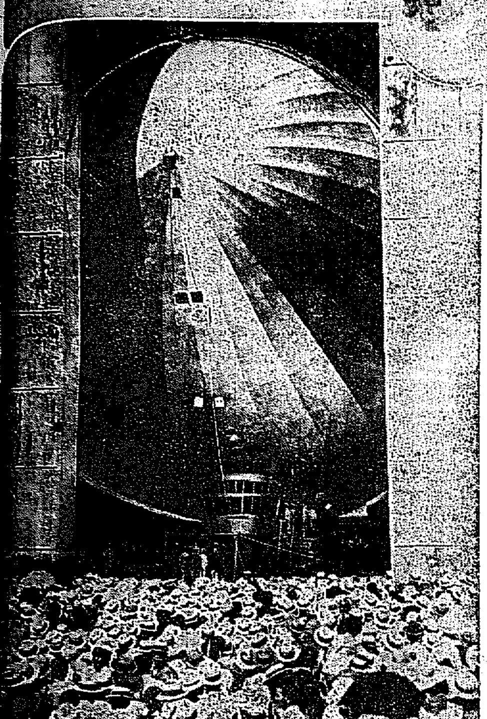
仙台地方夕刻から豪雨

【仙台電報】仙台地方は二十二日夕刻から土砂降りとなつた

何等手落なし
日本には寧ろ感謝
豫備品もあり心配いらぬ
レーマン氏の挨拶

【阿見電話】安藤航空本部長は大臣の命令によりエ博士にツエ伯號の事故に對する遺憾の意を傳達したが第一船長レーマン氏はエ博士に代り大要次ぎの如き挨拶をなした

トルリーが格納庫の扉附近に於ける軌道屈曲部にて運動圓滑を缺き今朝の如き輕微な損害を生ずることは從來とても起つた事故である、從つて豫備品も準備して來た次第だ、損害輕微修理用意もあり少しも心配せず地上指揮官の責任に非ざるは勿論立派な手配のもとに働いて貰つた霞ケ浦航空隊で氣の毒がられては却つて恐縮の次第である



ツエ伯號畫報

北半球を一飛びにして霞ケ浦に着陸した劃期的光榮に歡呼の渦巻く【上】二重橋々畔に於ける青少年團の歡迎式に臨むエ總司令【下】ツエ伯號の御宿、大格納庫前に集ふ見物人の群れ

▷▷ホテル苦心の▷▷ 横斷料理

【霞ケ浦電報】太平洋横斷料理は帝國ホテル大丸支配人が特別の苦心を以て作らせただけあつて輿味なもので二十一日午後五時三臺のトラツクに積込まれ、霞ケ浦に到着嚴重な檢査を行つてツエ伯號の料理室に積込んだ、料理は船員乘客六十一人六日間で一千九十八人分が用意されて、すべて罐詰とし腐敗を防ぐためドライアイスで冷却してあり、出發第一日の夕飯にはホテル自慢のすき燒きにご飯といふ純日本料理を出して一同を喜ばせる事となつてゐる

事故の詳細を
閣議に報告
山梨次官より

【東京電報】二十二日の定例次官會議で山梨海軍次官はツエ伯號の損傷事故につき左の如く報告した

ツエ伯號は今朝四時霞ケ浦を出發せんと格納庫より機體引出し作業をなしつゝある内、後部移動ブロックが多少高くなつてゐる格納庫の扉口にてレール脱線し船體の一部を損傷するに至つた、依つて財部海相より遺憾の旨を表したところエッケナー博士より『右は決して日本側の過失でもない、かゝる故障は段々あり勝ちのものである』と意に介せざる回答あり乘組員は直ちに復舊作業に從事してゐるから明二十三日早朝出發し得る見込みで萬一遲くなるとも二十四日には飛行し得る見込みである、エッケナー博士は那須御用邸附近を飛行し、天皇陛下に表敬申上げたい意志であつたが同地は土地高く高度の飛行を要し搭載の砂礎を捨てた上、水素瓦斯放出を要する關係上、危險を慮り御用邸附近の飛行は中止されることゝなつた

遞信省ツエ伯號を慰問

【東京電報】ツエ伯號の事故につき遞信省は當時霞ケ浦に出張中の石田航空官をしてエッケナー總司令を訪問させて慰問すると共に乘員は東京にて休息或は市内見物をさせたいと申込んだ、エッケナー博士は事故については關係筋は別に何等感情をなしてゐない旨說明した

□□少年密航は□□ 事實無根 枝原司令聲明

【阿見電報】ツエ伯號出發に先立ち、二十一日頃船體内に和服姿の少年が密航を企てゝ潜り込み、水素のため中毒状態になつてゐたのが發見されたとの報道に、霞ケ浦航空隊司令枝原少將は二十二日午後四時新聞記者團に對し密航少年發見の如き事は絕對にない　と風評は事實無根なる事を聲明した

芳澤公使奉天出發

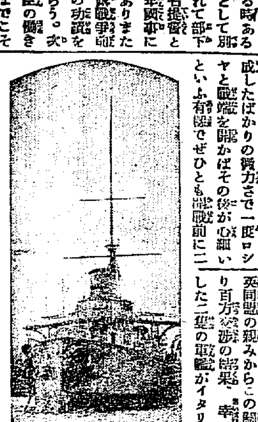
【奉天廿二日發電】芳澤公使は廿二日午前十一時長官公署に張學良氏を訪ひ離任の挨拶を述べ張氏の午餐宴に臨み午後二時半辭去、三時半發安奉線列車で京城に向つた

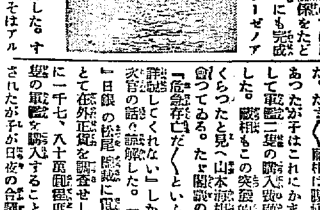
練習艦隊 ロスアンゼルスへ

【桑港廿一日發電】日本練習艦隊淺間、磐手兩艦はモンテレー經由でロスアンゼルスに向つた兩都とも盛大な歡迎の準備中である

流石に牙へた
齋藤新總督
【四】 次官時代の活躍振り

子はたとへ大盃を傾ける時あるも、服務につくやケロリとして別人の如くなり、威令行はれて部下からは慈父の如く畏れ敬はれ名提督として心服された。六十余年國事に鞅掌した子が最も苦心もありまた活躍をつゞけたことは日露戰爭前後における海軍次官時代の功績を史家は看過し得ないであらう。次官とはいふもの〻實際大臣の働きをしたものであつた。いまでこそ我國も世界三強國の一つにあるが當時の海軍は僅に六、六艦隊を完成したばかりの實力さで一度ロシヤと戰端を開かばその後が心細いといふ有樣でぜひとも戰前に二、三隻の軍艦を購入したいものだと當局では焦慮したが、何しろ日露の風雲はいよ／＼危機に瀕して來た。時は明治三十六年十二月末と迫つた。輿論はすでに沸騰して國民の激憤は火の如く燃へた。開戰の輿論は津々浦々にいたるまで湧き返つてゐる。當局では日英同盟の親みからこの關係をたどり百方交渉の結果、幸にも完成した二隻の戰艦がイタリーゼノアの造船所にあることを確知した。すなはちこの二隻の軍艦こそはアルゼンチン國の注文艦であつたが、直に交渉して二隻の價格一千五百萬圓で我國との契約が出來たのである。子はこの電報を手にするや取敢へず直に曾根藏相の官邸に出かけた。たま／＼藏相は腹痛で病床にあつたが子はこれにかまはず會談して軍艦二隻の購入費融通を懇談した。藏相もこの突發的要求に面くらつたと見へ山本海相とは毎日會つてゐる。たゞ閣議の席上では『危急存亡だ／＼』といふばかりで詳しく話してくれない』しかるにいま次官の話で諒解した。『よろしい』日銀の松尾總裁に電話しやうとて在外正貨を調査せしめたが幸に一千七、八十萬圓程度で前記二隻の戰艦を購入することは至難とされたが子が日夜の合議折衝の結果、藏相の承認を得てこゝに芽出たくわが國に購入する事が出來たのである。これが日進、春日の二艦で日露海戰に主力艦隊となり武勳赫々天晴れの戰勝を博したことはいまなほ耳目に新なところであらう。これも子がいかに力の人であり理の人であつたかを知るに足る。平和克復後關西行きの汽車中で曾根氏と子が偶然邂逅したが當時の苦心を思ひ起こした兩氏が期せずして互ひに手を握つて感慨無量であつたといふことである。その時曾根氏が『イヤ財政逼迫で金はないし腹をいためた豫算編成中のあの晩はホントの腹痛で病床にあつた時だつた…』わらひながら子のために記念の一節をふるつたといふことである（寫眞上は軍艦春日と下日進）





時局重大に鑑み
奉軍に出動命令
山海關方面には早くも
多數の車輛準備さる

【北京廿二日發電】張學良氏は時局重大に鑑み、張作相氏を東北軍總司令に、萬福麟氏を副司令に王樹常氏を第一軍長に任命したが更に關内駐屯奉軍第六、第十四、第二十三、第二十七の各步兵旅および騎兵第三旅、第二十一旅、砲兵第一團、工兵第六營全軍に對し北滿出動準備命令を發した、右の内工兵約五百は先發隊として近々出發すべく、山海關方面は多數の車輛が準備されてゐる

英伊の意見
遂に接近を見ず
會議は依然不安狀態

【ヘーグ廿一日發】賠償會議のイタリー首相代表ビレリ氏は本日英國代表スノーデン氏と會見、イタリーがヤング案による賠償年金額に關し讓步し得ざる理由を說明する處あつた、かくして兩者の會見において何等意見の接近を見るに至らず目下佛、白、日、伊の四代表から英國代表スノーデン氏に新に妥協案を提示する樣子もないので形勢は依然不安のまゝである

藤吉少佐に
三等船長を許可
西伯利の上空で
操縦の任務につく

【新潟電報】ツエ伯號に便乘してフリードリヒスハーフエン から霞ケ浦に飛來した藤吉少佐は同船がシベリア通過中エッケナー博士の許可を受け操縦室にて自ら操縦の任務についたが少佐がパイロットとして優秀な技術あるに感心したエッケナー博士は霞ケ浦到着と同時に同少佐の三等船長たる事を許したといふ

佐分利公使を
正式に承認

【東京電報】前英國大使館參事官佐分利貞男氏の駐支公使發令につき二十日國民政府より正式に佐分利氏の來任を歡迎する旨、アグレマンを示して來た、佐分利新公使は目下箱根に引籠つて對支通商條約の草案を起草中であるがすでに大體成案を得たので近日中に上京外務省首腦部と協議し更に本月末歸京する芳澤公使とも打合せの上赴任するはずであるがその時期は九月半後とみられる、猶芳澤公使は歸朝後、大使に昇進、フランスに赴任し安達駐佛大使は國際聯盟常任理事に推されるに決定した

特殊銀行の
綱紀問題聽取
首相、一宮情報部長招致

【東京電報】濱口首相は廿二日午後三時半與黨の一宮情報部長を招致し特殊銀行の綱紀問題を始め黨内の諸事情等につき意見を聽した

【日本電報二十二日發電】日支兩國政府

佐分利氏が
初代大使か
日支兩國公使昇格

近く公使館を大使館に昇格することに内定したが正式發表は佐分利氏が芳澤公使の後任に任命されるときでおそらく佐分利氏の就任後であらうともいはれる、なほ支那側は汪榮寶氏を大使に昇格に決してゐる（寫眞は佐分利氏）

霞ケ浦航空隊主催で
最後の晩餐會
エ博士以下船員を招待

【土浦電報】霞ケ浦航空隊はツエ伯號出發に先立ち最後の晩餐會を二十二日午後七時十分から士官室に開き、エッケナー博士以下十名の船員を主賓に航空隊側からは艦隊司令官以下列席した。席上エッケナー博士はコースにつき說明したが内容は極祕に附されてゐる、恐らく一般豫想の如く北方大圏コースをとるものと見られる

獨逸首相より
感謝の返電
濱口首相に宛て

【ベルリン廿一日發】去る十九日ツエ伯號が歐亞の難コースを見事に踏破し霞ケ浦へ着陸した際濱口首相はドイツ宰相ヘルマン、ミユラー氏あて祝電を送りツエ伯號今回の成功を衷心から祝賀したところ、ミユラー首相もこれに對し電報を以てツエ伯號搭乘者を始め日本全士をあげての大歡迎に謝意の意を表した

前日もトロリーは
圓滑でなかつた
幾分注意に缺けてゐた

【阿見電報】ツエ伯號の繋留ゲ所は掩護部ゴンドラの支柱たるステイム一本が切斷し、フーム一本がねぢ曲げられたもので原因は右舷レール上のトロツコの運びが圓滑に行かず、ひつかゝつたに拘らず前日格納の際も同じ個所の裂かれた事についても注意されなかつた事情によるもので事前にトロツコを輕視して居た事が判明したが、それを放置してゐたことについて審査會は非常に遺憾としてゐる

定例次官會議
ツエ伯號の破損顚末報告

【東京電報】定例事務次官會議は二十二日午前十一時から首相官邸に開會、鈴木書記官長、川崎法制局長官も出席、まづ山梨海軍次官よりツエ伯號破損の顚末を詳細報告したのち右報告に關し財部海相よりは遺憾である旨の見舞をなしたところ先方よりは決して日本側の過失ではなく、自分等の間違ひから生じたものであるとの答礁あつたと報告し、鈴木鐵道次官より自動車運輸事業の委員會設置に至る經過を報告し、三井遞信次官よりガス問題に關しその經過報告に目下ガス事業法に基づく委員會を設け、更に意見を聽取して確定するはずになつてゐるので豫定は豫定通り進行するはずである旨報告し正午散會した

地方行政は
徹底的に刷新
内相に要望

【東京電報】民政黨細野總務、木暮黨務部長、原財務委員長の三氏は二十二日午後二時總務會の決議に基づき安達内相を官邸に訪ひ、地方行政刷新は形式の上では行はれたが、なほ政友時代の情弊あり更に徹底的刷新を行はれたいと進言し更に黨務發展の爲め黨の公約は總選舉の折ではあるが是非實現されたいと希望を述べ大臣これを諒とするところあつた

仙石總裁首相等を招待

【東京電報】仙石鐵道總裁は二十二日午後六時濱口首相以下各閣僚、鈴木官長川崎法制局長官等を麻布の私宅に招待し新任の挨拶を兼ね晩餐を催すはず

實行豫算の内示は來月

昭和四年度一般特別會計實行豫算の内示は二十九日と内定してゐたが代議士院議員は多數各地に旅行中にて延期を希望せるため政府も大藏九月初めにこれを行ひ、豫算の印刷物のみは二三日中に兩院議員に配布する事となつた

訪日佛機
奉天へ
立川着は本月末ごろ

【北平廿二日發】訪日飛行の途にあるフランス飛行機は二十二日午前十時北平發奉天に向つた同機が立川に到着して今次の飛行を完了するは本月末の見込みである

一人一

◇柳原參吉氏（明治生命京城支店長）廿三日朝歸城の豫定

◇國分正還氏（林野調査委員會事務官）慶尚南北道へ出張中のところ二十日歸城

茶話

拓務省では海外企業と移殖民事業調査のため、近く樺太、臺灣、朝鮮、南洋、印度、亞歐諸國に觀察員を派遣するとか。時にアメリカをのぞいたところに、松田拓相の先見の明ありと噂解して甚安なきや▲いつの間にか、大臣不在も、富士見の別邸で豪からころび落ちたり、腰をうつたりしておられるほどの樂隱居になつてゐた。この上極我さへなほれば、口はまだ／＼壯者な性、『いよ／＼安藥なものだ』この人、時代に捨られたのか、時代を捨たのかけ、腰の傷のなほりやう一つでわかる▲京城の某普通學校の一生徒から『齋藤總督が再議まで長議なされば、我まだ二十何年間朝鮮のために働いていたゞけます。私は總督閣下の御長壽を祈ってゐます』といつて來た。これでは總督も木宮のやうには、なか／＼樂隱居も出來ませんな▲ツエ伯號も飛機や我と同樣、時には困づきはあるさ。この方が第ろ興味がある―

◇經濟◇

貯銀の營業税輕減

貯蓄銀行業者の營業税額は從來の二分の一を免除される事となり、廿三日官報で公布されるはず

不良豆粕防止
安東に檢査員

二十一日本府で開催された不良豆粕の輸入防止に關する協議會は、主として安東豆粕に對する問題で本府から安東からは上田商工會議所書記長、柳田輸出豆粕商組合長の二名が出席し、これが對策につき協議したが何分安東豆粕は大連物に比し水分の含有が大連一九パーセントに對し安東二二パーセントで三パーセント方多く、肥料成分が大連の普通豆粕四十六斤に對し安東の普通豆粕は四十八斤で匹敵する。從つて如何に安東豆粕が劣惡であるかが判る譯である、しかし安東側としては朝鮮側では從來この不良豆粕を平氣で購入してゐたから自然これを輸出したもので罪は兩者にあるが好んで不良品を供給するものにあらずとて安東の豆粕輸出組合に檢査員でも置いてはといふことに大體意見の一致を見た模樣である、なほ安東豆粕の朝鮮輸入高は朝鮮の消費三百五十萬に對し約五十萬枚内外であると

朝鮮水電送電線

朝鮮水電會社の松興里發電所から興南日本窒素肥料會社に對する送電線路はこの程全部の工事を終へ、遞信局へ檢査を申請したが九月中旬頃には發電所等の設備も竣工する筈である

無煙組合總會

朝鮮無煙炭組合では來る二十六日同組合で定期總會を開き、無煙炭の販賣期に入るので之等對策其他に付協議する由

◇株式◇
大株短期引跡

大新	五十七圓八	（二十錢安）
鐘新	百三圓八	（十錢安）
日產	三十七圓四	（二十錢高）
東新	九十七圓四	（二十錢安）

◇期米◇
各地期米後場止

下關二七五〇▲桑名十一番二六八九十二番七一▲名古屋二六六九▲金澤二五四〇▲熊本二七五六▲大阪最終氣配六十八錢

群山廻米報（廿二日）

加	倶	玄米　ナシ
		糙米　ナシ
昭	軍倶	玄米　一四五九〇
		糙米　ナシ
牛	車倶	玄米　ナシ
		糙米　ナシ
合	計	玄米　一四五九〇
		糙米　ナシ

◇市況◇

推移皆控へ●●推移は昨今不變の時期にありながら産地相場は、高唱へにあるため需要筋も極めて買控へ模樣である。引合も停頓狀態を續けてゐるが、弗々と需要增加に荷動きと相場の上進も見越さるゝも昨今市中唱としては、十八圓五十錢と見保合である

石材不捌●●石材商內弗々の引合があるぐらいに過ぎず、大して圓つて引合とても見られない模樣である。相場としても、目下何等變化もなく昨今市中唱へ花崗石十才七十五錢十五才八十五錢三十才一圓五、六十錢見當に市況保合

ツエ伯號航來に際して

去る十五日ドイツを出發したるツエッペリン伯號は、十九日早くも日本に着し、廿二日朝は日本を出發するはずなりしも故障のため延期とはなつたが、けふ廿三日朝はいよいよ日本を離れて、アメリカに飛び行くであらう。かくて同號はわづかに十余日にして世界の大圏コースを一周するのであつて、飛行時代における世界最大驚異の一たるを失はない。おもふにツエ伯號の名の聞こえたるは歐洲大戰以來に屬し、大戰中五十回以上もイギリスを襲ふたことにより、その驚異のごとき威力を誇示すると共にその名を全世界に喧傳されたのである。今や平和の使者として、空中の大使節として航進しつゝあるにおよびて、一層世界人類の耳目をおどろかしたのである。

科學の進歩は戰爭醜劣を少からしむるかも知れない。兩刃をたばさむさむらひが出會ひがしらに切り結ぶといふやうなことは科學ではない。科學的戰爭はもつと複雜でもつと巧妙でもつと計畫的であればあるけれども一たん戰爭となつた以上は、それは慘虐そのものであり醜悪そのものでなければならない。問題のツエ伯號が、大戰中イギリスの上空を飛び爆彈を投下したときのごとき、ほとんど人心を飛び驚くし、其の他の止まるを禁じ得ぬほどの衝動を與へたに相違ないのである。從つて科學は進歩すればするほど戰爭は悲慘におもむくであらう。しかも戰爭の悲慘はもとより人道の歡迎するところではない。人間感情の到底受容し得ざるものである。そこで科學の力を擁護しつゝ人間感情の平和的存在を庶幾するには戰爭を絶滅するより外はない。けだし戰爭がなければ科學の惡用は起こらないからである。

ツエ伯號は有りていにいへば戰爭のために作られたものである。少くもそのために發達したものである。ゆゑに本來の使命は戰爭に存したかも知れぬ。たゞ平和克復するや本來の軍用は一轉して商用と化せんとし、今回の世界一周旅行は科學商業化の第一歩たるにおいて重大なる意味があるのである。飛行機か飛行船かの論爭はすでに過去に屬し、將來はただ航空機の商業化の問題のみが殘る、幸に軍縮問題は海軍々縮よりあゆみ出し、次いで陸軍々縮にも航空々縮にもおよばんとの風潮にあり、不戰條約の精神はすでに成立して居るのであるから戰爭の理想はまづ以て人類世界から遠のいたものと見るべく、はたしてしからば戰爭への科學應用は、さかしまに平和への提供にかはつて來らねばなるまい。われ等はツエ伯號の航來を聞いて、かゝる連想を起こすの余儀なきものあるを感ずる。

早大チーム來

早大チームは來城し、昨一日より京城運動場において、當地チームと野球試合をなしつゝある。同チームの來城は足かけ五年目といふまでであつて、京城ファンの熱狂ぶりこそと察せらるる文字である。野球のこの地における近年の發達いちじるしきものあり、その擴らん時代に周旋の苦心をかさねたわが社としては、心からこの發達を自覺しつゝあると共に、將來の多幸を祈念してやまないのであつて、今ここに定評ある外來チームを招き、この地強剛と角力の機會を提供すべく努んでこれが主催者となつたのも全くこの目的にほかならない。

野球はもとよりそは競技である。勝敗はもとより懸けらるゝであらう。されどわれ等の見んと欲するは競技術の發達が何の邊まで醇化したかにある。殊に外來チームに對する當地チームの近狀如何にあるかにある。この意味において早大チーム來城の榮を謝し、同時に當地選擇チームの健鬪を祈りてやまない。

具體案を急ぐ 師範教育の改善

教育界の輿論と文相の意見 二部重用に一致

【東京】文部省では目下師範教育改善に關して調査を急いでゐるが小橋文相も師範教育の改善殊に一部及び二部の制度については二部重用論者として知られてゐる處である。而して現在の大要も此二部制用要主義採用においても師範の修業年限は一ヶ年制となつてゐるが之は改めず一ヶ年本體として二ヶ年とする事をうるといふ規定になつてゐるものを前に憲政會内閣時代岡田文相がこれを全然一ヶ年修業制に改正したるもので當時これに對して貴族院はもとより在野黨たりし政友側においても猛烈に反對を唱へたものである。ついで前政友内閣[illegible]の代になつて從前通り二部を一年又は二年とするをうると改正する方針の下に師範教育の改善に着手しつゝあつたものである。しかして小橋文相の指導する二部重用主義は文部當局より以上に一般教育界の輿論として高唱されてゐる處のものであるから今回二部を採用する事になつた事は寧ろ當然といふべく實際問題一ヶの短期では不十分な教育で直に現實に接する爲、教育は極めて不安が多く師範教育の徹底を期することは出來ないといふのである。右教育年限の延長を教授課目で増加する事、體育教育と實際智識の養成が改善要目であるが成案の上へは文政審議會に諮問さるるのであるが大體九月か十月頃近くになるだらうと豫想される

國立公園運動 白熱化す

【東京】內務省多年の懸案となつて居る國立公園設置の問題は輿論を背景とする國立公園協會の組織實現によつて最近急に勢を得內務省においては國立公園調査會設置に要する經費を再び明年度豫算に計上要求し急速にこれが實現を期せんとする意向であるが一面現在內務省に國立公園の指定方を願出せる箇所はすでに百件を越えこれ等の所轄民は協力して期成聯盟を組織して猛烈に運動してゐるが政府に誠意なきためか財政がこれを許さぬためかこれまで要求しても容易にこれが實現を得られなかつたものがある。しかして從來內務省衛生局においては今公園指定の目的を國民の保健衛生および學術的見地より天然記念物の保護、或は風景の保護等にあるとしてをり一般も單に如上の見地よりするもののみ思考してゐたが最近國家經濟的見地からこの問題を重要視しこれが實現期成に政府を動かさんとする計畫が現るゝに至り頗る注目されてゐる即ち濱口首相を會長として組織と同時に組織された國際貸借審議會の國際貸借の一部として右國立公園を指定して外客を誘致して大いに外人に金をまかせようといふ手段であるが國立公園協會および當該府縣當局者の計畫が具體化されるにつれ國政府の方針は急速に展開するに至るべくすでに政府としては國立公園協會にまかせてもいゝといふ意見もある模樣であるから來議會までには何等かの決定をみるものと思はれる

ツエ伯號歡迎＝（上右）飛行場にてツエ伯の飛來を觀衆熱狂して迎ふ（左下）格納庫前の群衆（右上）日獨協會の歡迎（右より）獨逸大使夫人、山本日獨協會長夫人、花束を捧げる山本加壽子嬢、一人おいて獨逸大使、山本日獨協會長（右下）珍客の着陸を待つ小泉遞相（右）と財部海相（左）

貞洞夜話（二十六）

松浦生

檢事團（中）

伊藤憲郎

わが伊藤憲郎は『戰史に綴られる』『法廷秘話』等の小著をもつちあげてゐる。『一つ新聞社が會議になり朝鮮團に新聞館でも建て、國の新聞を集めてはどうだ』と遊だ話になる、面倒のない新らたな目論見をする。かれの小著『法廷秘話』は大正十三年の秋發行されてゐる、今更五年昔の著話でもあるまいが、さきに笠井健太郎、玉名友彦、水田武功等から、ともに『新聞記者論』を小耳にはさんだ以上、彼等のサークル、わが伊藤憲郎からも何とか一言、いつてほしかつた。幸、かれの小著『法廷秘話』には、後段『法に觸れて』の副題にある『新聞と民事記事』の題目に、忌憚なき新聞記者論がかきなくつてある。一節をぬきだし、諸君と讀むことにする。

『床屋さんや活辯さんに鑑定試驗があるのに、どうして記者試驗の制度を設けないのであらう……新聞記者の地位を向上さすため、是非國家試驗を施行したいものである』

諸君なんときく、さらに油にのつた筆致は觸く

『ある博士は新聞記者が見えると蟲が黒くなるとこぼして居られたが、新聞記者たる人に深甚なる同情を敢ずる、われ等と同樣人の子であるからである』

冒頭にまづいひすて、さらに曰く

『原稿も安い、給料も安い、料も滅茶苦茶である。三面記事の種は大抵、刑事記事であつて、刑事の記事には多少熱があるが、民事に至つては間違つた熟さへない。船荷證券を戰禍證券、通帳保證を聯隊步哨となすに到つては荒唐無稽も甚しい』

と、追及はなはだ急である。

『ある檢事正の談として新聞にもつと民事記事を載せてはといふことを或る新聞に見た、然し今日の新聞にかかることを望むの木に縁りて魚を求むるの類である』

と見得を大きく切る。[illegible]

昭和四年、モボモガは盛んに跳梁する、ジャズでをどつてゆうでふける、灯のゆらぎも華やかである。ツエッペリン號は空の世界を悠々と征服して來た。各新聞社の激烈な大競爭は、[illegible]と見るか、ゆはいる無い闘爭ゴロ時代の新聞記者は昭和の日光に消散されてゐるはずではないか、文化の最尖端を走るせんゐな新聞組織の知識は、をしなべてわれ等新聞記者には待たれてゐる。

思想がかり檢事伊藤憲郎の興味ある『法廷秘話』をとぢ、更に手前味噌をならべんとする。かれ等社會の犯罪搜査機關となり消極的に罪の摘發、鑑への傾向を暗示すれば、われ等は新聞人としての正義觀を強く把持して、いはゆる社會の木鐸として最尖端を積極的に驀進する。それにしても紙幅の上

これは見苦しいといふか。新聞記者の一般的向上に必然的要件として經濟的保障の問題が起こつて來るのは當然である。いま、過去の歴史とか國民性、民族的觀念の相違など、節な選評から脫して、自由に、われ等新聞記者の待遇論まで進めさしてくれ給へ。

新聞記者最低給料制は米國スクラントンに於て數年前實行をみた、さらにその嚆矢ともいふべきは、歐洲新聞記者協會に於て新聞記者の最低給料及び勤務時間等に關する協定を政府との間に法律的に取り定めた、十數年前のものであつて違反者は罰金又は禁錮の刑等に處せられる制度である、更に一九一七年には大英國新聞記者大會の倫敦地方部の年次總會に於て、新聞記者なるプロフェッションを全ふさすには一年少なくとも三百乃至四百磅を支給する必要があるといふ主旨のもとに、日刊新聞記者は朝刊、夕刊日曜號を問はず一週六磅六志以上、週刊及び分外にあつて發行する小新聞の記者は一週四磅四志以上、專門的新聞は日刊も同じといふ決議をなしたといふ、勿論、われ等こゝに最低給料制度の良否に論じての論を、敢しなすものではないその判斷は諸君にあづける、さらに見たまへ、わが國だつて各地代表的新聞社は恩給制度かを個々に制定して法律的不備な共濟制度を確立して、新聞記者の職業的精神の向上を期して、將來の時期を良く新聞記者として天職を全ふせしめ、喜こんで勞に酬へ、任務を就業する新聞紙の編輯を行つてゐる、言ふまでもなく、彼我何れを見渡しても改善の餘地は多大に殘されてゐる。さらに諸君、オーストリー新聞人に對する『新聞記者雇傭契約法』の摘要に目をさらしたまへ。新聞紙の記事又は編輯の勞務に從事するために、一定の給料及び一時的に非らざる契約者が入社に際し臨時件を記載して交附されるのである。署見する即も一、僱傭すべき條件。一、給料。一、一年一ケ月の休暇を與へること。一、解雇は三ケ月の豫告期間を與へること。一、給料方法、更に六十才に成り老朽の結果、又は他の理由で職を去る場合の恩給　新聞所有者の變更、新聞紙の政治上の立場の變更した場合等々詳細に規約して、もつてわれ等新聞記者の首をちよんぎられた際の、國家手當方法に努めてゐる。

ここにかくの如く、われわれから出の新聞人が、喋々嚶鳴を弄する必要のないことは言をまたない、なにもわれ等のための余太だと讀み流してくれ給へ、さらに諸君よ各國ともに、時代の熱狂の要求は新聞學、新聞學の新聞的講座を最高學府に店開きをさせた。みたまへ、『ハイデルベルヒ』『ダンツッヒ』『ライプツイッヒ』『ベルリン』『ウイスコンシン』『コロンビヤ』その他總ての大學は、すでにその飛躍時代を過ぎ、新陳營は完きを期してゐる。わが國だつて後ればせにスタートを切つたのに早稻田大學がある、少壯教授寡多壯一郎を擁立して、一聞當起こしたものの萬々と同論に進んでゐる。各大學とともに早晩この時代的要求を蔑しろにできない立場にいたるのは眼をまたない。

鐵箒片々

◇生首の旅行　能越線列車が轢死男の生首を七マイル運びつゞけて來て轢死者は發見。

◇西瓜の豐年　今年は西瓜の當り年、京城で喰つた西瓜十萬個、價格五萬圓とは豪勢

◇女給の私合　大阪のカフェー女給五百人位向上のため結束して我社ユニオン大食堂で發會式

◇美しい强盗　十七の少女水野某不穩中にピストルをのんで東京銀座に出沒しモボ、モガを戰慄させて金品強奪。

◇古井戸往生　香川縣下木太村小道前吉（五）長男完太郎次男治太郎の三名は自宅の古井戸浚渫中ガス發出で三人共窒死。

◇貨車の投身　北海道長萬部川を渡る貨車九輛アヘヤといふ間に濁流へドブン。

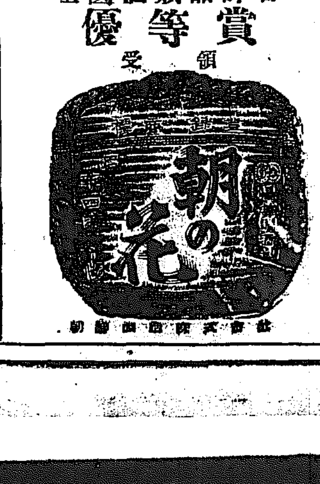
◇眼もやまひ　岡山縣下各地に流行眼病發生、患者十一名に達す。

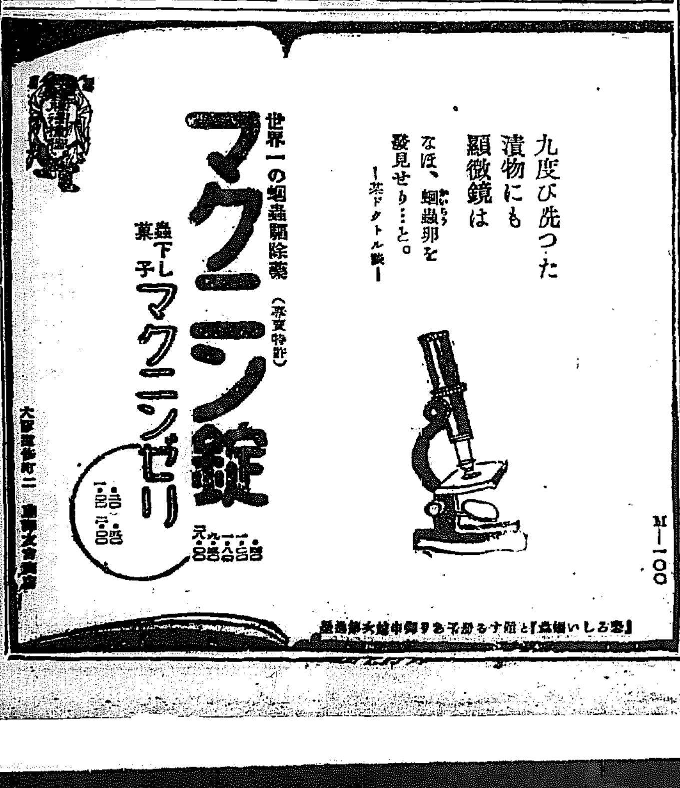
佐藤内科院
院長　醫學博士　佐藤小五郎
京城本町二丁目（巴城館）　電話本局五〇七番

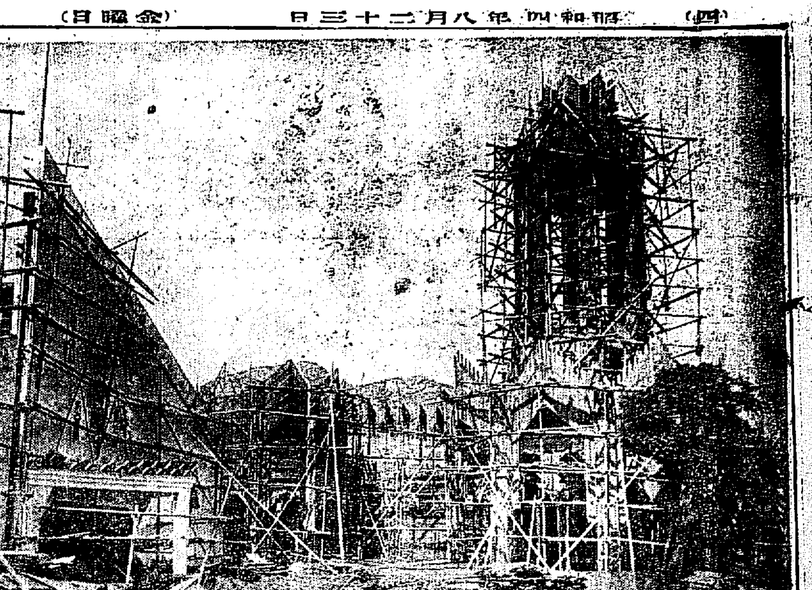
山口銀行　京城支店

京城永樂町二丁目　入院隨意　酒井婦人病院　電話一八番　三三〇番　酒井一郎

新開業、茶代廢止、和洋室完備　顧客本位　東洋ホテル　經營主　篠田東一　大連市伊勢町十六　電話七二九三番







朝鮮博の全北特設館【右は名古屋の特設館】

咸鏡北道

鰮漁業は結局制限か
共倒れを見殺しにする譯にも行くまい

咸北沿岸における鰮漁の漁獲は年々增加の傾向にあるがこれに伴ひ又漁業家の數も增加し目下の處では行き詰りの狀態になつて共倒れの窮運に導かれてゐる現況に鑑み漁業組合、鰮製組合では此際の如く鰮漁制限問題について協議を重ね對策につき種々打合せをなしたがなかなかに鰮漁の制限問題に關し則に當局に陳情する運びになつてゐる模樣であるが、この鰮漁制限問題に就いて當局者の肚裡をたゝくと左の如く語る

鰮漁の漁獲增加は逐年旺盛の傾向にあつて本道水産界の大部分を占め、これに伴ふて魚油の生産も亦旺んになり現在にあつては漁油製造工場も大小合して六百ケ所の多きに達してゐるが昨年までは僅に二百ケ所位なものであつた處から各方面の事業に行詰つた關係もあるまいが自己の持前である正業を放擲して鰮も約千も魚油製造へと手をつけ如何にも一攫千金的に利得を占めようとして爭ふた結果が今日に於けるこの鰮漁制限問題となつて現はれたものであつて現在道內に於ける同漁船の數は發動船を加へて三千七百隻に達してゐる有樣で今後とも無制限に增加せんとする傾向であるが法令の改正されぬ限りは府令や道令を以てこれを制限する事も出來ないし現在にあつてはこの窮狀を如何に對策し如何に調整されるかは具體的に申述べられない實際に於ける之等魚油製造工場も全部が動いてゐるのではなく營業を休止してゐるものは三分の一位なものであつて、これにしても如何に魚油業につかれてゐるかが首肯が出來る、これと同時に鰮漁に從事するものも同様の有樣である。果して鰮漁は有望な鰮魚油製造工場を解決する必要ある問題なるが必要に確定の

出來るものでもなく、又漁業の寶庫と云はれ叫びつゝある北鮮の沿海に對して僅かばかしの漁船が增加したからとて直に制限を加へると云ふ樣な消極的對策も將來に對し一寸考へねばならない目下の北鮮としては目下の問題にも行くまい何とか最後策を講じ保護もせねばなるまいとなほこの制限問題について安達知事は語る

自分が上城中清津の漁業組合、漁業組合代表者及び元山商議會頭よりも申請もあつたので水產課に出頭して打合せては來たが府令や道令の改正ではこの制限も出來ず仲々至難な問題である。だ、だからといふてこの儘放任する時は折角旺んとなつて行く漁業がさびれる計りでなく地元民は却て苦境に陷るといろいろと考へても見たが矢張制限すると他にないので今後は相當考慮し非取締によつて現在の業者を保護する心算であるが、先づ以てこの鰮企業家連の自覺を望む次第である（羅南）

中谷管務臨席の上仁川神社々掌鹽飽勝見氏を聘し地鎭祭を執行した

◇朝博仁川協贊會宣傳部委員と出品者との協議の結果京城朝博特設館への仁川出品物の陳列及裝飾は名古屋から出張中の名倉屋裝飾部に依頼することになつたが京城セブランス病院前に建てる仁川港と月尾島を描いた廣告板は設計完成し大阪ウキタ看板店で調製に着手した

◇朝博の開會を前にして全鮮に異動警察を施行することになり京仁線は來る二十五日から道警察部の異動警察班によつて實施することになつた（仁川）

◇仁川本町村谷吉藏氏はかねて朝鮮造船鐵工所で建造中の一噸淺手繰網漁業汽船御吉丸が竣工したので二十二日八尾島沖に於て漁撈試驗を行つた

京畿道

仁川雜組

◇八月中旬に於ける仁川港米豆移出入高は八千九百五十六石、大豆二千八百二十六石、移入百二十九萬一千五百斤、前年同期に比し移出米一萬四千七百餘石の激減

玄米	二、三四三	—
精米	六、二三二	—
碎米	二八八	—
糯米	—	一二、四四九
外國米	—	三三六
米及穀其他	九五	一三〇
計	八、九五八	一二、九一五
大豆	二、八二〇	

◇京城電氣仁川支店の新築については舍屋の設計も完成し現舍屋の西側に工費三萬圓を以て鐵筋瓦二階建百五十坪を新築することなり二十一日午前九時半から

咸鏡南道

元山府の朝博出品
水產品と畜產品の外は全部發送濟

元山府の朝博出品物は水產品五十點、畜產品二點を除く外すでに全部の發送を終つたが總點數は百五十三點で農產品十二點、醸造品十點一般工藝品八十點の外特別出品として東拓支店の林業關係の寫眞とその成績と林業關係の寫眞とである、が水產關係出品の中には北鮮式鰮改良網の人形つき模型や水產試驗場出品の鮭の孵化狀況模型もある、なほ新浦漁組からの出品にかゝる明太魚製造の實況模型は元山水產試驗場で監督製作したもので朝鮮人の重要食料であり、かつ北鮮の特產品たる干明太の製造狀況を漁撈を背景として明太および漁撈具に人形を配して製造法を詳にしてある極めて精巧な模型である（元山）

火田民整理
誤解なきやう努む

營林署における種々谷火田民整理に關する世間の誤解も本府の調査發表により營林署の處置が正當と認められいよ〳〵森林保護の趣旨を上の地に移轉せしむるため鈴木營林署長、佐藤甲山郡守、鈴木營林立會にてその整理のため十八日一行は頭々谷に向つた（惠山鎭）

元山府議員改選
十一月廿日執行

十一月二十日行はるゝ元山府議改選に對し府では先般來これが準備中で遲くも九月末までには右調査を終るはずであるが有資格者は八百名內外の見込みである

惠山鎭地方は豊作

甲山、三水、兩郡における農作は本年は解氷以來晴雨順調に一般の農作物は出來はへよく殊に朝鮮人の常食たる粟、燕麥は稀有の豊作である（惠山鎭）

江原道

金剛山保勝會設立認可申請
高城の宣傳會から提出

金剛山宣傳會ではこれを財團法人として金剛山保勝會設立認可申請書を昨年以來の懸案であつたが七月五日付認可申請書を提出した今その經過概要をのぶれば

同會は大正十五年創立で共以前即ち始政五年朝鮮物產共進會開催に際し江原道協贊會が金剛山の開發宣傳に意を留め官府の力を併せて道路を改修し又宿所を設くる等努力少からざるものがあつた然るに協贊會は一時的のものであつたため共進會終了と同時に消滅し、更に金剛山保勝會なるものを設け、江原道知事を會長に、政務總監を總裁に推戴して專ら其の開發宣傳に努めんとしたが、其後官吏の轉免異動に伴ひ、終に所期の目的を達せず、單に其名稱を遺したに過ぎなかつた。地方民は深く之を遺憾とし、有志相謀つて官の助力を仰ぎ、現在の宣傳會を創立して會長を江原道前內務部長小西恭介氏に副會長は前高城郡守張憲根氏に（現副會長は會員の選擧に依り高城森安武氏が就任して居る）總務としては高城張駿翰氏を擧げ克く官民協力以て前協贊會及び保勝會の遺業を繼承し世界無比の名勝絕景を世に紹介すると同時に山內道路の改修、橋梁の架設其他諸般の設備を進めて探勝の利便を圖り此絕勝を世上に大大的宣傳の方法として總務張駿翰氏は數千圓の自費を投じ道廳及本府の援助の下に京城より元山鐵原金剛山間並に長箭港元山間等探勝の經路を始め內外金剛山の各名勝絕景及海金剛等の勝景八千余呎（八卷）のフキルムを撮影し昭和三年四月中旬費自辨を以て郡、道本府員と共に內地九州方面より四國中國關東仙臺に至る此間に於ける各地都邑四十八大都市に之を映寫宣傳した。尙同年十一月に於ては副會長森安武氏亦自費を以て本府の補助を受け京都御大典に出張映寫宣傳に努力したるものがある。而して昨年中における金剛山探勝客に對しては副會長及總務は終始一貫自費を以て宣傳及案內其他探勝客の利便を圖り、鐵道局及道廳並に金剛電鐵會社其他の宣傳と相俟つて漸次探勝客の激增を見るに至つた譯である。今や宣傳會員は二百餘名であるが僅少の會費では其財源に乏しく、地方費及國費等の補助金もなく、只宣傳者の目的を以て活躍するが如き狀態にあり、今後に於て所期の目的を達成せんとするは實に至難の業である。依て昨年春以來登安正式の許可を得有意に活躍せんことを計畫指導し終始上局と交涉中であつたが上局に於ても大に之を諒とし去る七月五日付財團法人の設立許可申請書を本府に提出した。而して財團法人金剛山保勝會設立認可申請の受理に伴ひ初めて金剛山開發宣傳に指を染めた德山宮次郎氏宣傳會に對する寄附金二千圓を主たるものとして、フキルム等の財產即ち總資產額一萬圓を以て設立する趣で許可せられんことを一般は大に期待して居る（高城）

六名溺死す
九龍淵で
金剛山の奇禍

金剛山九龍淵の道路改修工事に從事中十六日豪雨に際し九龍淵川に架設中の木橋を渡る際七日午前三時頃洪水の爲め六人が溺死し內二人は死體を發見したが四人は不明である、警察署に於ては直に現場に急行した高城警察署員は直に現場に急行し死體搜索に努力中である（高城）

慶尚南道

歲入減に對應し實行豫算を編成
俸給には關係なし

緊縮における總督府の方針に基づいて財政緊縮の國策遂行に鑑み水害による歲入減に對應して昭和四年度地方費豫算において左記の標準をもつて實行豫算を編成する事に決定し慶南內務部長より各郡島へ通牒し二十三日までに實行豫算書を提出するやう通牒した（釜山）

一、俸給、旅給料は減額せず、但し物件費、假給料及び鐵道補充中に就いては緊縮の精神に副ひ節約を圖ること

二、旅費は豫算の一割を減ずること

三、其他經常費は豫算額の五分を減ず

四、臨時費は各項によるの外左記による事

イ、補助費にして既に指令を發したるものは減額せず但し減額しても差支へなきものは他の例に倣ひ減額すること

ロ、事業費（修繕其他の臨時費を含む）は極力打切り、中止、減額又は繰延をなす事

ハ、事業費に就いては事業毎に既着手、未着手の別、事業の豫定を詳記したる調書を添付する事

馬山學組賣却豫定地
實査委員任命

馬山中央府有地問題の學組會議の懸案はその賣却可決中であるが近く本道の認可を見るべくその上は直に事業に着手することとなりいよ〳〵これが竣工の上は直に競賣に附する豫定であるが、その豫定地價等に關する調査を要するので、馬山府尹は左の三氏に對しその實査委員を囑託した（馬山）

學校組合議員 山內勉

同 山野龍多

同 水野浦

虎疫豫防施設調査

慶南における虎疫豫防の計畫はすでにまとまり釜山を中心として第一回に約三萬名の海上生活者に豫防注射を施行することは既報の如くであるが地方巡視、殊に島嶼方面は漁期にはいつて內地漁業者が內地各府縣をはじめ各地より蝟集し來たつて非常な數にのぼる爲め、豫防注射の實施および防疫施設に遺漏なきを期するため事務視察をかねて美座警察部長は衛生課長を從へ長生浦、巨濟、統營、固城、南海方面へ二十三日出張した（釜山）

黃金佛發掘
畑の中から
千二百年前のもの

密陽郡府內面山川里農李文祖が六月下旬頃畑を耕してゐる際土中から金色燦然たる黃金佛を掘出したので該佛を自宅へ持ち歸り祠つてゐたがこの程所轄警察署へその旨屆出たので同署より道廳へ送達した、右佛像は丈三寸二分、重量二十七匁にて約千二百年前の物の由、今回發見された場所は李朝時代に取壞した古刹があつた所にて多分その當時の遺品であらう（釜山）

釜山上水道
委員會開催

釜山府の飲料水問題も總督の認否なる見込みがついたので近日中に成否いづれかが決定となるにつき府は第一次上水道擴張に次いで打合せを行ひ更に釜山の懸案的解決をうるために釜山府水道委員會を開催して既定水道の擴張研究と既定計畫の工事促進について打合せ會を行ひ更に釜山の工業用水問題についても充分に調査する方針である（釜山）

反期成會
經過報告會

釜山公會堂の借用を拒絕された反期成會は廿二日夜幸町太平館を借りて第三回報告會を開いたが次いで廿四日夜釜山劇場にて廿五日夜は本願寺にて報告會を開催することになつた（釜山）

釜山商銀支店開業

釜山商銀馬山支店は過日來本町一丁目上原作一氏方を借受け店舖に充當すべく改造修繕中であつたがいよ〳〵竣工をみると共に大田文館以下行員四名も任命濟みとしたので豫定の如く廿三日より開業することとなりここに馬山多年の懸案も實現をみるに至り新銀支店の活躍と共に馬山地方の產業商工業の發展を助長すると共に行き詰れる商業金融組合の活動を圓滑ならしめ馬山金融組合史上に一線をゑがく次第である（馬山）

釜山公設市場自祝
一日平均五千名の客が出入する

釜山公設市場として最初の獨立的ある富平町の府營公設市場は日韓市場と唱へてゐた當時より通算して明年五月をもつて恰も開設以來十五周年に當たるので十五週年自祝の計畫があり、市場內の各商店もそれ〴〵催し物の相談をはじめてゐるが府では當日慶祝店および勸業商店の裝飾をかねて祝賀會をひらく由（釜山）

慶尚北道

府協議會員と會議所議員の改選
張會頭は愈よ勇退
双方激戰を演ぜん

選擧のあたり年ともいふべき大邱の本年はすでに學校組合議員の選擧を終了したが十一月には府協議會員の改選があり商業會議所は前期および今期の二期をつとめた張稷相會頭が本業の關係から、しばしば辭意を表明しその都度各議員の慰留によつて思ひ止まつてゐるが次期は當然勇退すべく會頭候補として下馬評に上るものは加藤一郎、伊藤吉三郎、阪本俊資、杉原長太郎の四氏が有望であり又色氣もあることゝて三ヶ月のあとを控へて早くもその動きがほのかにうかゞはれる、又府協議會員の改選も府令、府邊道勝、府水流員、府醫學校、區長、警察府警などの職員中に誰れを擧へて內密にそれ〴〵の立候補準備がすゝめられてゐるから選擧として昭和四年棹尾の一大放觀が展開される觀である

府協議員の定員は廿名で現在は皆木町、鄭致海、柳淑夏の三氏が死亡、辭職の爲め缺員となつてをり他の十七人中內地人十一人、朝鮮人六人で內鮮人の定員比率がないだけに今回は如何に展開されるか殊に有權者は朝鮮人側がウント增加してゐる關係上內鮮人とも相當の激戰が演ぜられるものと見られてゐる

新顏は半數以上
商議雲行き

一方商業會議所議員改選は十一月十五日ですでに各議所あて各議の有無を照會して來るものがあり前回は頗る激戰であつたが今回の有權者は七百名を突破する見込みであり前回は五百九十八名であつたが今期は議員定員は二十名で今回は新顏が半數以上出馬するものと見られてゐる（大邱）

府議の有權者增加

十一月廿日に執行される府協議會員の改選につき府では十九日から選擧有權者名簿を調製中である（大邱）

重要案件を携へて
府尹上城す

今年度實行豫算その他三の重要案件を攜へ山崎大邱府尹は二十二日上城したが右は第三期市街道路下水道の認可指令がないため新川工事に着手することが出來ず、大邱府の第三期市街道路下水道の工事の認可がありこの二期間路等の移轉民間から相當の非難があり非常に心配するところから大邱工事の認可がなければ總てに手違ひを生じ大邱土木工事といふ土木工事は手も足も出ないので府尹の今回の上城はこれが總てを解決する意氣込である（大邱）

緊縮の犧牲

內閣の緊縮方針により未着手の新規事業は殆ど繰延べ又は中止となる運命にあるが本府から達せられた慶北道の新規事業の中で擧げると達城郡守護室增築、慶州博物館、裡里溫泉設置などがそれによると繰延べ指令があつたがこの總額約八萬圓、で大邱警察署の新築七萬四千圓は立派に浮び上がつた譯で近く認可の指令があるものと見られてゐる（大邱）

妻の改心で
夫は無罪となる

大邱府本町一丁目新月樓板前柴木活伊こと李龍彩（三〇）は妻に意地なしと罵られその上二人の間に出來た子供を殘して府外飛山洞の實家にかへつて仕舞つたので子供を抱ては働く事も出來ず子供をつれて妻の里に行きせめて子供が物心つくまで養育してくれと頼んだが應ぜないので逆上し妻を刺し重傷を負はした事件は同人の自首によつて大邱警察署で取調べ中であつたが妻は大邱醫院の臨床訊問に對しわたしが惡かつた是非夫を許してやつて下さいと涙ながらに申し立てゝゐるので大邱署でもこれに同情し宋活伊を無罪として二十一日放免したが同人は妻の入院してゐる道立醫院にいたり改心してくれた妻に感謝し看病してゐるが同院もこゝ數日中には退院出來ると（大邱）

忠清南道

南鮮庭球大會
各地の鬪將擧つて出場
廿五日大田で擧行

來たる廿五日開催のわが社大田支局後援の南鮮庭球爭霸戰は本年は最も盛大を極め、京城、全州、群山、天安、清州、沃川、永同等より一騎當千の鬪將が轡をならべて出陣する事となり大田では庭球協會はじめ鐵道倶樂部、殖銀倶樂部などからは炎天にきたへた猛腕をふるつて選手の鍛練を一層すべく練習を行つて居るから當日は白熱的接戰を演ずるであらうと豫想されてゐる（大田）

鐵道チーム慰勞宴

大田須々木殿次郎氏は全鮮野球爭霸戰に忠清代表として京城球場に奮鬪した大田鐵道チームを鐵松亭に招待し盛大なる慰勞宴を催した（大田）

發動機講習會終る

戶田式發動機講習會は本道主催の下に十七日から江景商業校に開催した講習生百二十三名合計二百二十六名に達し戶田會社からは講師を派遣し午前は學科午後は實習に分ち本期間內は全く平易に懇切丁寧に教授し講習生も熱心に受講し二十一日終了式を擧行した

成歡甜瓜
御嘉納
再び光榮に浴す

山梨總督の內命により今夏來最も優良に栽培したる忠南天安郡成歡驛前成歡まくわは八月中旬成熟期に入り十五日摘採しアラビアゴム液並オイルラッパー液により個々に嚴重なる包裝を施し十五個の白木の箱におさめ潤田忠清南道農務課長並に天安郡守が捧持し東上宮內省に獻上したが葉山御用邸において陛下に獻上し畏くも御嘉納の光榮に浴した旨潤田農務課長から來電があつた成歡まくわは今年をもつて第二回の獻上でありまことに光榮のことである

平安南道

合財袋

◇……朝鮮博覽會平安南道からの出品は奧地方面からの出品が降雨のため遲れてゐるが一兩日中に到着の筈で廿五日發送する筈

◇……全國中學校野球大會に朝鮮を代表して出場した平壤中學野球軍は廿一日歸壤した

◇……松井平壤商議會頭の同評議員及び新聞記者招待舟遊會は廿一日午後五時から寺洞發三艘の遊覽船に一同分乘兩岸の風光を賞しながら大同江を下り同十一時頃大同橋下に上陸散會した

◇……平壤慈惠醫院幹部の懇親舟遊會は廿一日午後五時から大同江上で行はれた

黃海道

四機來る
平壤機
廿七日から三日間演習

平壤飛行六聯隊第三中隊は中隊長以下百十一人飛行機四機にて來たる二十五日來海二十七日まで三日間海州上空にて演習を行ふはずである右につき海州では之れが歡迎をなすべく二十日午後一時海州事務所に各官公署代表者集合し協議をなした（海州）

地均工事入札
沙里院

沙里院事務所では二十一日午後三時沙里院在住の土木建築請負業者を招致し道立病院敷地地均工事の請負競爭入札を行つた結果久吉氏の手に一千九百四十圓で落札した（沙里院）

全羅北道

裡里から

◇……（二十一日）昨日は余堤の水月で催された新谷、亥角兩氏の新任披露宴に招かれて行つた。

◇亥角氏は『今回、身上の都合によりまして辭任を申出ました處で去る十五日解任の辭令に接しまして愈々當水利組合を退く事になりました』と冒頭して挨拶。亥角氏を知る人々何句々胸に迫り取るもの覺えた。

◇明快な新谷氏の新任挨拶終つて張宴となる、悲しいのか嬉しいのか石川縣農場の本谷氏盛んに酒をあほつて『大いに宣傳して下さい此の水月の宴會場が出來たのも亥角さんの爲です』。

◇折柄は御得意の鴨綠江節

折柄の築堤貯水池に燈籠に似した名の。一つは新任の前途を祝ふが如く、一つは離別の惜しみを訴ふるが如くであつた。

京城通信
平鐵捷つ
京城 一記者

わが社主催第六回野球爭霸戰は本日を以て終了した。連日天候にめぐまれ些の遲滯なくプログラムを進行し得たのはみづから慶賀するにたえた。

×

優勝は平鐵に歸した。けさ鉢の大邱か京城を平鐵に向つて出發するにあたり、記者は是鐵りの一人となつたが、開頭のすばらしさはまことに案外であつた。當然のチームの勝を占めたのではあるが、そこには異常の勝利があつた。感激があつた。

×

野球チームを遊戲化することはあくまで避けなければならぬ。君子は危きに近よるべからずだ。いやしくもその危險があれば、どんな云爲、どんな議論、どんな職務すべて避けなければならぬ。そのことはけさ瞬間における異常の勝に接して一しほ身にしみて考へられた。自省の問題としてではなく體他の意味においてである（廿二日記）

地方人事

◆安藤袈裟一氏（慶南內務部長）廿日夕釜山通過內地へ

◆直木倫太郎氏（工學博士）廿一日朝同上

◆大矢曾松氏（釜山學組出）廿一日朝大阪より歸來

◆山崎但雄氏（大邱府尹）二十二日上城

◆佐藤德重氏（統營郡守）二十一日

◆小西晴恭氏（本社大邱支局長）上城中の處二十日夜歸任

◆丹羽國北宮房主事 二十一日歸任

◆古谷修輔氏（大田電氣社長）二十一日京城へ

◆曾根藤造氏（同事務取締役）同上

◆須々木碩次郎氏（大田實業家）上京中の處二十一日歸田

◆中島昭氏（大山醫學博士）二十日公州、天安へ二十二日歸田

◆小林邦市氏（京城商業校長）家族同伴二十三日午前九時卅六分上仁川郵便局赴任

◆伊藤千房氏（沙里院東洋製絲會社主任）廿一日着任

◆泉崎誠治內務部長 中川土木課長と共に二十日元山着二十一日釋王寺を視察二十二日自動車で平元道路の視察に向つたが同夜陽德溫泉に一泊の上二十三日平壤着の豫定

◆五味季次氏（新設滿浦鎮本通支店長）二十一日元山發赴任

◆山崎元山府尹 二十三日平元道路視察の上平壤へ

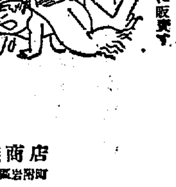
◆鄭德源郡守 同上

◆佐々木賀海道警察部長 二十二日元山へ同役赴任

◆茅野正大氏（新義州營林署分署長）上海地方視察中の處廿日歸任

滋養强壯劑
三共の藥品
グリコナール
國立榮養研究所 醫學博士 佐伯矩先生創製
グリコナール錠は一般虛弱者、心臟機能衰弱者、結核病者、重病者等に對する濃厚滋養料として稱揚せらる
說明書御申越次第進呈 錠劑100錠入、各地藥舖にあり
東京室町 三共株式會社
大阪、臺北、紐育

アセモ・タダレに
ポアール
本品はアセモ、タヾレ、クサ等の病的皮膚に對して著効あり、幼弱なる初生兒及び乳兒の皮膚に應用してよく之を保護豫防いたします、また夏季浴後の撒布劑としてすこぶる賞讚されてゐます。
30瓦¥.20 50瓦¥.30 100瓦¥.50 250瓦¥1.00 500瓦¥1.80
發賣元 塩野義商店
大阪東區道修町 東京日本橋區岩附町



全國各地藥店に販賣す

外來思想に對する態度

支那思想と王仁

伊藤彦造畫

我國に初めて外來思想の渡來したのは、儒教（支那思想）で應神帝の御代である。吾々の祖先は、その儒教をよく消化して日本化の儒教となしたのである。維新の功臣は殆ど儒教に依つて國體を明かにし、大義名分を正して明治維新となつた譯である。

佛教（印度思想）は、欽明帝の御代に渡來した。然るに日本は蘇我氏と物部氏の間に三十五年間も大紛爭を來したが、物部の没落に依つて佛教の勝利となつたのであるが、上流社會のみが信仰して國民は之を信ぜず、ために弘法と傳教とが神佛習合説を唱へ、遂に日本化せる新佛教となり弘法は眞言宗を、傳教は天台宗を興すに至つたのである。斯くして吾々の祖先は能く佛教をも消化して日本佛教としたのである。

明治維新になつて、西洋思想（耶蘇教）が渡來したが、西洋は科學が進歩して居つたので、日本人はその物質的進歩を見て驚倒し、西洋の往く道を追ふことに急で、何事も打忘れて西洋文化を採入れたものである。その多年の模倣が積り積つて、今や我國の思想を惡化せしめ、收拾すべからざる狀態に陥りつゝあるのである。

吾々の祖先は支那思想も消化し、印度思想もよく消化したるに、現代に至り西洋思想を消化する能はず、それが病根となつて亡國を來すやうな事とならば、實に意氣地ない事で祖先や先輩に對して申譯ない次第である。

附言 我國は、支那思想も印度思想も歐米思想も採入れた。これで世界中の思想を悉く採入れたことになつたのである。何時までも歐米崇拜のやうな、みにくい態度を改めて、日本獨特の精神文明を先づ手近な支那に及ぼし、印度に及ぼし、歐米に及ぼして世界人類の發達に貢献せねばならぬ。

第二篇 教育美談 右其五十三 左其五十四 有田音松

神棚佛壇と家庭教育

出征軍人氏神に祈願

伊藤彦造畫

一家には何れにも神棚がある。その神棚は、いつの時代から祭つたものであらうか。

それは神代からである。古事記に「天照大神の御父伊弉諾尊より賜はりたる御頸玉を御倉に收めて棚の上に安置し、御倉板擧之神と稱へて崇め祭り給ひし」とあるから、神代より神棚のあつた事は明かである。

又佛壇は、四十代天武帝の十四年三月に諸國に勅して、各戸に佛舍を作り佛像を安置し禮拜供養せしめ給へりとある。その當時は帝を始め、周圍の人々が信仰したのみで、國民一般は之を信仰しなかつたので、佛教流布のため、この勅命が出たのである。佛壇なき居は、平安朝末期から寺へ出したもので、その頃から祖先崇拜のため佛壇の中に祖先の位牌を祀り、禮拜供養することになつたものである。

附言 父兄は子女を學校教育のみに一任し、家庭教育といふことを忘れると、取返しのつかぬ事になる。學校教育よりは寧ろ家庭教育に重きを置かねばならぬ。予は、十四歳にして郷里を出で、無一物から今日を成したが、予の今日あるは家庭教育の賜である。「三ツ子の魂百まで」といふが、予が物心[illegible]へするから、それまで待て」といふて食を與へず、神棚と祖先の位牌へお初穗を供へねば、絶對に食はれぬ事と得心をしたものである。之は知らず識らずのうちに、祖先崇拜即ち報恩感謝の念を家庭に於て養ふことになるのである。それから食事の時に飯粒をこぼすと、眼がつぶれるといふて一粒でも粗末にすることを許されなかつた。之は家庭に於て、勿體ない思想を養ふことになるのである。「三ツ子の魂百まで」とは眞に金言である。予は六十余歳になるが、家庭に於て祖先やお佛壇のある[illegible]

京都大學病院に四ケ月の入院で肋膜全快

再發で肺病に大學病院で見放さる 有田藥で全快

風邪を惹き、いつもの風邪引位に思つて放つて置きました處、段々惡くなりまして胸が痛く發熱しますので、近村のお醫者様に診て戴きますと肋膜炎と申され、非常に驚いて、とても田舍でぐずぐずしてゐてはいけないと思ひ、京都の大學病院へ入院致し九月より十二月半ばまで御世話になつて、やうやく全快して歸宅致し、お正月丈け目出度お祝ひしましたが又風邪を惹き早速醫者に診て頂ひますと、此度は人の嫌がる肺病との事、これは大變と又々京都の大學病院へ入院する積りで、醫長さんの診察を受けましたが病氣は余程進行して居て、なかなか急には治らんから、田舍に歸つて氣永に養生する方がよからうと申されたので、これは全快の見込がない故見放されたものと悲觀して泣く泣く歸國しました。そうして歸宅後もやる瀬ない思ひに日を過して居りました處、或日友人が見舞に來て有田ドラッグの藥が大變よく効くとの話をして下さいました。大學で治る見込みのないものが藥位で治り相な道理がないと一時は余り信じもしなかつたのですが、物は試しと服藥して見様かといふ氣になり中舞鶴の有田ドラッグ販賣所に參り病狀を話しましたら、主任様は養生法を親切に詳しく教へて下され、私が今まで考へてゐた様な藥屋ではなく眞に肺病者の味方となつて親身になつて相談して下さるので、私もスッカリ有田ドラッグを信用して、これなら不治と悲觀するに及ばぬだらうと確信が出來たので、有田特製治肺劑と血液素を買求め教へられた養生を守つて服藥した處、三四日目頃から次第に熱は下り食慾は進み氣分もよくなつたので、引續き一月の末から四月まで三ケ月間服藥しスッカリ全快しました、念の爲めお醫者さんに診ていただきましたら身體に何の異狀もないと申されましたので、こゝに再び健康な體となることが出來ました。私は家業に勵んで居ります。同病に惱む方々に私の全快經路をお知らせし併せて有田様に感謝の意を表します。

丹波 丹波國何鹿郡以久田村字位田 全快者 四方政之助

四方政之助様

醫者並に病院と商會の藥

有田ドラッグ商會主 有田音松

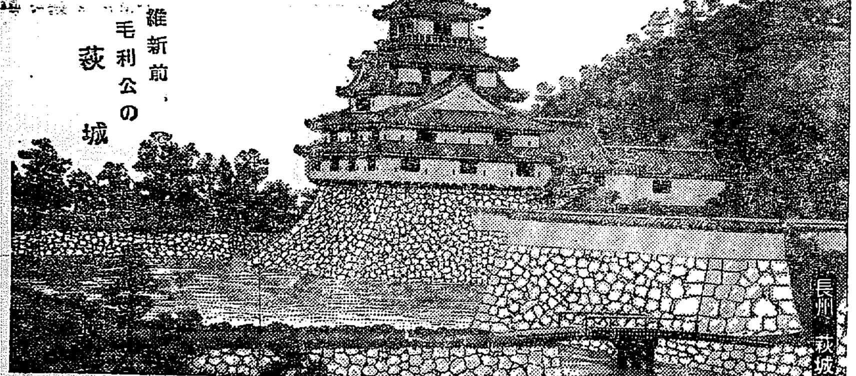
商會が是れまで取扱つた全快者中には、病院に入院又は醫者にかゝり服藥中、商會の藥を服んで全快した人も澤山あり、又病院や醫者をやめて商會の藥のみにて全快した人もあるのであるが、いづれかといふと、病院や醫者にかゝりつゝ商會の藥を服用せられた方が安全である。それは、素人目では病狀が良いやうに見えても、病症の惡化しつゝあることもあるから、醫者や病院の診療を受けつゝ商會の藥を服用せられることが、最も安全なる全快への近道である。

肺病を醫者が匿して手後れしたが有田藥で全快

春四月花咲き初めて人々はお花見だ山行だと賑はしく愉快そうに騒ぎ立てゝ居るのに、私は何となく氣分勝れず身體は疲勞の度を増してやるせのない思ひに病の身を横たへてゐるのでありました。それも一月ばかり以前に不圖風邪の氣味で臥床し、風邪だもの二三日で起き出られるだらうと思つて居たのが數日過ぎても起きられず、午後の二三時頃となれば毎日四十度前後の熱に浮かされ胸先はつかへ食事も取る事が出來ませんので、市內某醫師の診察を受けましたが私には病名を知らさないで大切に養生するがよいとの事で、止むなく家人が醫師宅に藥を貰ひ旁々病名を訊ねましたら、肺尖も肋膜も心臟も胃腸も惡い、まるで病氣の問屋だから或は全快迄は六ケ敷いかも知れぬとのお話であつた事を後に私は聞きました。私はそんなことゝは知らず、家族の者が心配相に更に私に藥を勸めるものですから、醫者の藥を引續き服藥してゐましたが一向快方に向ひませんので、[illegible]にも向ひませぬので、他の醫師の診察を受けましたら右肺尖加答兒と乾性肋膜炎と申されたので驚きと且つ心配致しました。それではやつぱり前の醫師に診て貰つた時既に肺病だつたのだ、それを私に知らせなかつたのだ、それならそれと早く知らせて呉れたなら自分でも決心のしようがあつたのに、今更前醫の態度を恨まずにはゐられませんでした。そうして今度の醫師に就て服藥もし注射も致しましたが半年は夢の間に過ぎ去りましたが、私の病氣は一向快方に向ひませんので愈々悲觀して居りました折柄、名古屋新聞紙上で有田ドラッグの藥効顯著で全快者が續出して居るのを見て、名古屋市中區門前町の有田ドラッグ販賣所に至りて主任様に發病當時よりの經過治療の經過をお話し申上げて御相談を致しましたところ、親切なる養生法の御指導を受け取り敢ず有田音松様御發明の有田治肺劑と有田血液素と胃腸藥とを買求めました。一に養生二に藥とのお話でありましたから御指導に依る養生法を守りながら服藥を始めました。すると不思議にも三日目位に熱は下り氣分も輕快になりましたので、これに力を得て續けて服藥する内に丁度一ケ月の後には體重は一貫目程も増し、私の喜びは申すに及ばず家人一同も主治醫の先生までも有田ドラッグの藥効顯著なるに驚きました。斯くして殆ど死の宣告まで受けました私も、服藥十ケ月間にして不思議にも主治醫より全快との診斷を受けるに至りました。その時の嬉しさは譬へ様もなく天にも昇つた様な心持で御座いました。その後は風邪一ツ惹かず健康で、病前[illegible]内外であつた體重が現在では拾三貫余となり、益々健康で勤務に勵み夜は愛知縣工業補習學校に通學して居りますのも有田音松様のお陰と毎日感謝して居ります。世の惡まれざる同病者諸君に謹んで御勸め致します。一刻も早く有田ドラッグに行き御相談をなされ全快の喜びを共に致したいと存じます。

名古屋 名古屋市中區向田町一四六番地 全快者 水野時近

水野時近様



維新前、毛利公の萩城

肺病ろくまく全快者續出

天下の大問題となつた良藥

有田ドラッグ商會主 有田音松

肺病は死病なりとして、醫學界で持て余して居つた、其の肺病が商會の良藥で、續々全快者が出來るので、商會ではそれを天下の新聞に廣告したのである。サア醫學界は勿論社會一般の注視の的となり、其の結果東京の大新聞の問題となつたり全國の一万からの香具師が、人寄せの材料に肺病するに至り、官憲でも捨て置くことの出來ない立場となり、新聞に廣告した全快者を全國の警察に嘱託して調査なる（一年中の日子を費し）調査をせられた結果、偽りでなく眞實の全快者であつたので、公明正大となつた譯である。一面商會では他に憚ることもなく、否な立派なる全快者と藥の有効なことが立證せられた次第である。

「之れをしも信ぜざれば天下に信を置くものなし」

迷ふ事なく商會の良藥に頼つて一日も速く全快せられんことを祈る。

肺病ろくまく請合藥

別製治肺劑	八日分 十五圓	十六日分 二十八圓
特製治肺劑	八日分 十圓	十六日分 十九圓
有田コール	八日分 八圓	十六日分 十五圓

本劑の服用に依り咳を鎮め、食慾を進め、熱を去り盗汗を防ぎ、胸を靜めて安眠せしめ、目に見えて輕快に向はしむ。殊に肺結核には今回新に撰有効の滋養藥を配劑し一日も速に全快を早める様苦心したる良劑にして、その効が大なり。合同何れも醫師との併用差支なし。故に醫師と共に本劑を服用する時は全快速やかなり

紛はしき ニセ藥 を賣る者あり

御買取の際左の如く發行舗に注意に

警告

本舗 大阪內本町二

發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通三

『有田ドラッグ』『有田音松鑑製』

この文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主 有田音松

◇――東洋一のチエーンストアー――◇

開西發賣元 大阪心齋橋南詰

左記專賣所にてお買取あれ

◎朝鮮

京城 本局前
京城 黃金町
京城 練兵町
釜山 弁天町
仁川 宮町二
大田 榮町一
群山 東榮町
全州 高砂町
木浦 榮町
麗水 港
大邱 弓町
金泉 錦町
馬山 京町三
光州 本町
兼二浦 本町
鎭南浦 三和町
平壤 局前
新義州 常盤町
元山 本町三
咸興 本町二
羅南 生駒町

◎滿州

大連 但馬町角
旅順 敦賀町
鞍山 赤城町
遼陽 東洋街
安東縣 市場通
奉天 紅梅町
撫順 東六条
鉄嶺 敷島町
開原 新市街
四平街
營口 永世街
哈爾賓 傳家甸

開東發賣元 東京日本橋通三

有田ドラッグ西部專賣所所在地

ロクマク炎 征服記

三ケ年前に風邪をひき四十度近くの高熱が續いて非常に胸が苦しいので醫師の診察を受けました處、右肋膜炎と申されましたので、泣かんばかりに悲觀しました。その後醫藥を服んで居りましたが一向捗々しく行かず益々體が衰弱するものですから、他の醫師に掛つて見ましたが少しもよくなりませんので困つて居りました處家族の者が海南新聞で有田藥にて全快した者が澤山あるのを見て來て進めて呉れたので、家族の者もそれなら一度服んで見たらよからうとの事で早速兄が松山に行き松山市大街道有田ドラッグ販賣所に參り今迄の經過に容態を詳しく申しましたら、主任の方は非常に親切に色々と養生法を教へられましたが、その內でも特に病氣を心配せぬ様、病中は色々と頭を働かせずにのんびりとして暮す様、又藥は病中無くてはならぬものであるが、然し藥にばかり頼らずに、一に養生二に藥と云ふことが商會の「モットー」であつて自然療養と云ふ事が一番大切だと詳細に話して聞かせて下さいましたので、有田音松様御鑑製の有田特製治肺劑と有田血液素とを一週間分買求めて歸宅致しまして、早速その藥を養生の間に服藥すると共に全然養生を信仰しつゝ養生に努めました處、二週間目位より段々氣分が非常に樂になり、氣分も勝れて來ましたのでこれに力を得て都合八週間の服藥により體も殆んど元の通りになりました。醫師に診察して戴きましたら、完全に全快してゐると申されましたので喜んで再び三ヶ濱町の國の所に參り醫務に精出して居ります。あれ程苦しかつたのが有田藥のお蔭でこんなに元氣になられたと思へば飛立つ様に嬉しくてたまりません。

愛媛 愛媛縣上浮穴郡杣七川村大字東川 全快者 篠原源三郎

篠原源三郎様

津山鐵道囑託醫で肺尖加答兒と決定

有田藥で全快後徵兵檢査で健康體と診斷

昨年の寒さ三月初旬、ふとした事から流行性感冒に侵されて病床につきました。然し私の職業は鐵道從業員だつたので、毎日の勤務に一日の缺勤も出來ませんでしたから、醫師によつて服藥治療しつゝ勤務してゐましたが、益々咳が烈しく、痰も次第に加はり時には頭痛さへあつたので、津山市の鐵道囑託醫に診察を求めました處、醫師は直に右肺尖加答兒と診斷しました。そこで直に六週間の缺勤届を出して專ら服藥療養に努めましたが病氣は捗々しくなく、消藥熱る初夏の日を迎へた六月初旬にも別に効果が出ないので再び缺勤届をして療養に力を盡くしましたが、矢張病勢は一進一退で到頭六月末に退職したのです。退職後は津山市の某病院に通院し十一月半ば迄服藥して多少快方に向ひました。越えて四月始め信仰心を持ち讃州小豆島八十八ケ所靈場を一週間の豫定で遍拜を終つたその日、土ノ庄の有田ドラッグ販賣所に立寄り有田肺病療養の話を承りまして何分旅行中の事とて津山專賣所にて承る事にして風光明媚なる小豆島の地を名殘惜みつゝ作州の地に歸りました。それから養生法を用くべく津山京町有田ドラッグ專賣所を訪問しました。主任様は肺結核に就て一時間余りも御話下さいました。養生法もお教へ下さいました。有田音松様鑑製の有田特製治肺劑を一週間分買求め早速服用しました處、意外にも三日を經たる頃より痰も去り熱も平進となり食慾さへ増して來ましたので更に二週間分を買求めて服用しました。週を重ねる毎に快方に赴き體重も増して來ました。歲月は水の流れる如く退院後早一ケ年を將に迎へんとする六月十日徵兵檢査がありました。私は病狀を話して嚴密に慎重なる診察をして頂きました處、軍醫は最早全快して何等健康體の人と變る所なしと申されました。病の悲しさも全快との言に何處へか逃げ去つて恰も春の日の樣な心地がしました。顧れば病床に臥して以來一年三ケ月、不治と云はれし肺病も訳なく有田藥にて征服し再び社會に出る日が訪れました。

岡山 岡山縣久米郡佐良山村大字中佐知上六九〇四番地 全快者 松坂卓之

松坂卓之様

小倉病院退院後 良藥で苦もなく全快

昨年十月の末急にかゝり風の吹く頃風邪にかゝり、いつまで經つても治りきらず食が進まず頭が痛いと云ふので、主人が勤めて居る工場の病院で診察して頂きました處、ロクマク炎と云はれ非常に驚き早速小倉市立病院に入院して養生致し、經過も良い方になりましたので正月前に退院して家で養生する内又病狀が惡くなりましたので[illegible]は日頃新聞に廣告してある有田ドラッグの藥を服用させ樣と思ひ、早速枝光新町の有田ドラッグ專賣所へ行き今迄の容態を詳しく申しましたら主任様は非常に同情されて養生法や其他色々詳しく說明して下さいましたので安心して有田特製治肺劑と有田血液素とを買求め服用させました處段々と經過がよくなり、引續き都合七週間服用致しました處、今では病氣前よりも丈夫な身體となりました。念の爲め小倉市立病院で診察して頂きますと全快したと申されましたので家內一同喜び、今日では毎日元氣よく學校へ通つて居ります。世の中には同病にて困つて居られる人が澤山おありの事と思ひます故、子供の全快せし經過を發表して有田藥の卓効をお知らせ致します。

福岡 福岡縣八幡市枝光新町八丁目一四八三番地 全快者 松尾正 保護者 松尾八十七

松尾正様

百匁服めば四百匁の血が出來る

有田血液素 一名オーソール 定價四圓

牛乳の滋養、卵黄の滋養、滋養物として第一に攝取するものは牛肉、魚類、玉子、ソップ等である。

是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用によらざれば滋養とはならないのである、所で肺病者や胃腸者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を害する結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである、併しこれとても滋養法としては、まだ完全とは言ひ難いので當商會は之を憂へて有田血液素を創製したのである。

有田血液素を服めば左の如き著しき効力を顯はすものである。

本品の特色は如何なる胃腸の惡い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て溶解しそれが血となり全身の滋養となるのである。

（一）顔面蒼白の人は直に顔色に血色を顯はす事
（二）體重増加する事
（三）血液を増加するを以て體力を増す事
（四）冷え性の人は身體に温味を増す事

その他病後產後の一般衰弱者、天性の虚弱者、運動不足、脂肪缺乏、心臟病等の貧血者には缺く可からざる補血滋養の劑である。尚は本品有田血液素は補血劑として有効なる主成分 Haemoglobin が如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衛生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字あるものをお買取下さい。

報告

大阪市南區末吉橋通三丁目五番地 依賴者 有田音松

一、オーソール 壹種

（ヘモグロビンノ定量）

右名稱ヲ附シ當所ニ提出シタル品ヘ褐色ノ粉狀セル物質ナリ之ガ分析ヲ行フニ本品百分中ニ含有セル（ヘモグロビン）ノ含量ハ左ノ如シ

ヘモグロビン（酸化ヘモグロビントシテ）八五・五

大正二年四月二十九日

內務省大阪衛生試驗所

技師 平山松治郎

技師 森 茂郎

口より入る病菌を豫防す
口中胃腸内殺菌劑
カオールは

現代の如く治療醫學に一歩を進めたる豫防醫學の發達、即ち病に侵されてから治療するよりも寧ろ病氣に侵されない工夫はないかと云ふ思潮と合致して本劑の需要日々激增するを見るに至りたるは我國保健衞生上より誠に喜ぶべき現象である事を皆様に御報告致します◉故に皆様は病菌に侵されぬ豫防法として

飲食の後。外出の時。

等には必ず本劑の二三粒を口中に含み病菌を完全に口中に於て滅殺せられたし

カオールの配劑と其効用

製劑顧問 ドクトル 松尾道

一、口中及胃腸内殺菌劑
空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、即ちチブス、コレラ、流感、結核菌等其他の病菌病毒を口中並に胃腸内に於て完全に殺菌し、これ等傳染病を豫防す。

二、健胃整腸劑
胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を增進せしめ、下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す。

三、强壯及興奮劑
身體を强壯ならしめ特に心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ、氣力を回復旺盛ならしむ。

四、淸凉及美音劑
其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、袪痰劑は咽喉の乾燥を濕し、音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ。

顧問ドクトル松尾道氏は日本橋區元大阪町十二番地に於て一般内科 小兒科 の診察に從事して居られます

◎故に皆様の保健の爲めに

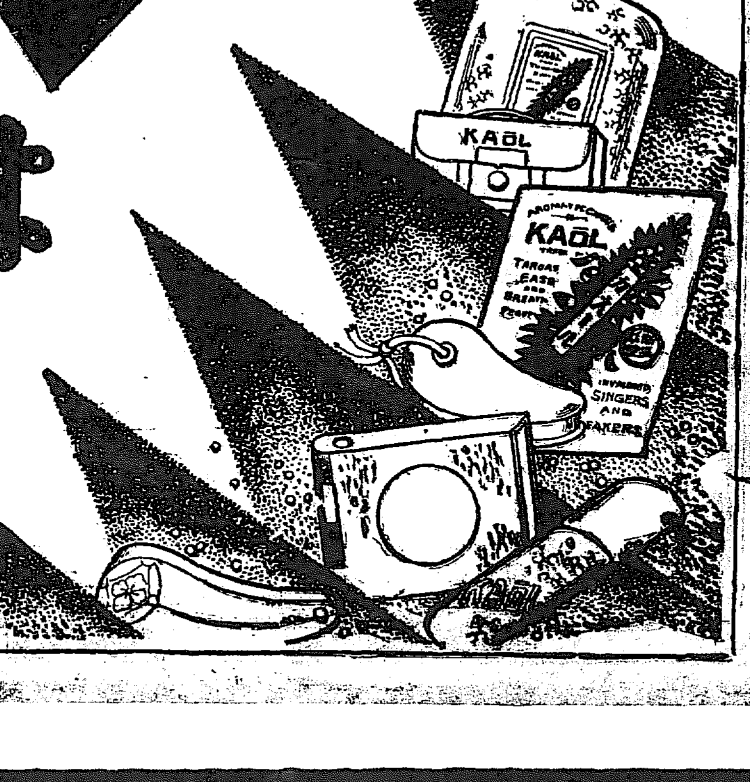
◆惡疫流行の時 ◆飲食の後
◆他人に接する時 ◆汽車電車に乘時
◆執務勉强の時 ◆遠足運動の時
◆口中の臭き時 ◆酒、煙召上る時
◆禁煙を望む時 ◆音聲を使ふ時
◆氣分惡しき時 ◆疲勞したる時

カオールの二三粒を口中にされたし、本劑を口に含めば、マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし、胃腸を健全になすの効あり

◎**本日より直ちに御常用をおすゝめ致します**

▼カオールは全國の到る處の有名藥店にあり

定價
- 袋入 拾錢 貳拾錢
- 徳用 瓶入 五拾錢 壹圓 參圓 五圓
- 容器付 勾玉形 箱形 各五拾錢
- ポケット形 丁字形 旗形 各參拾錢



本舖
株式會社 安藤井筒堂藥品部
東京日本橋區水天宮前

對早大野球戰 第一日

試合開始前から 鮨詰めのスタンド
來る電車も〳〵鈴生り
壯烈な第一日開始

東都六大學リーグの雄として全鮮のファンを熱狂させてゐる早大チームは今夏、滿洲各地に轉戰して縦横にその好技を發揮しつゝ本社の招聘に應じて入城し廿二日午後四時半から京城運動場で對京電戰にその第一回の戰端を開いた。この日朝來天候晴朗、やゝ暑風が强かつたがこの大チームの妙技に接せんとする觀衆は、午後一時すでに五百を數へ午後三時、京電の入場する頃には、すでに四千を突破し來る電車も來る電車もグラウンド前に吐き出される觀衆は物凄いばかりであつた。京電につゞいて廿五名の健英をそろへた早大軍が市岡監督引卒の下に入場すれば、場をゆるがす大拍手はこれを迎ふる、やがて兩軍長こん無比のフリーバッティングにその猛打ぶりをみせるや、ますくスタンドを埋めてゆく觀衆の熱狂の聲どう〳〵としてついで起こらん大白熱戰を思はせてすさまじきまでゞあつた。熟達をみせる巧なシートノックのゝち、快技續出、觀衆を魅ふ大熱戰は、定刻四時半、松井京城府尹の始球式あつて開始せられた

最後の本壘打 一擧三點を加ふ
4―2早大勝つ この日殊勳の水上

早大對京電の第一日、早大對京電の試合は廿二日午後四時四十分から京城運動場で擧行した。審判佐武（球）、平野、横山（壘）京電先攻

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
京（先）	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
早	0	0	0	0	0	0	1	0	3	4

◇一回（京電）日置第一球を中堅に安打し二盜、この時西岡三壘左を拔く二壘打で日置生還、久禮三振後長曾我部の遊擊ゴロを遊手一壘に惡投したので西岡も還り二點を先取して

大いに意氣を擧げた

神の川三振、將積遊擊ゴロ▲（早大）水原中堅飛球後、水上右翼前に直安打を呈し、捕手の逸球で二進したが、伊丹の打つた安打性の直球を一壘手シングルに收めて二壘走者を併殺する美技をみせた（京電二、早大零）

◇二回（京電）石橋ハウル飛球を捕手に捕へられ、前川は左翼飛球後、中原中堅越の三壘打を飛ばし、日置は遊擊左をついたが一壘に好投刺さる▲（早大）森三振不死に生き、伊達の二壘ゴロを二壘に投じた球が走者に當り外れたので森三進、佐藤右翼フライ、この時伊達二進したが、淸水捕手邪飛球弘世三壘邪飛球で得點に至らず（兩軍零）

◇三回（京電）西岡三壘ゴロ久禮遊三間安打、續く長曾我部も遊擊左に安打して觀衆を賑やかし神の川の遊擊ゴロで長曾我部封殺され、將積二壘フライで入らず▲（早大）富永三壘ゴロ失に出たが、水原三壘ハウル飛球水上中堅奥に大飛球を打上たのを野手快走よく捕へた、富永二盜捕手逸球で三進、伊丹四球二盜した時水上本盜を企て壘手の好投で刺さる（兩軍零）

◇四回（京電）石橋左翼前に小飛球を呈したのを遊手よく捕へ前川三振、中原は捕手邪飛球▲（早大）森左翼直球の安打、伊達の遊擊ゴロで森封殺し、佐藤左翼飛球、淸水二壘にゴロ（兩軍零）

◇五回（京電）日置三壘左を拔くゴロで出、西岡の犠牲バントで二進したが、久禮の遊擊ゴロに日置壘を離れて二、三間に挾殺され、長曾我部は右翼飛球▲（早大）弘世二壘ゴロ、富永遊擊フライ、水原左翼に猛直球を呈したが野手よく捕へた（兩軍零）

◇六回（京電）神の川三壘ゴロ、將積も三壘ゴロ、石橋球を見逃がして三振▲（早大）水上一、二壘左中間深く當る二壘打を呈し、伊丹の二壘ゴロを手ハンブルし、水上三進伊丹二盜してなほ無死、好機到來した（伊丹走者弘世）森一壘ゴロ後、伊達死球を與し、一死滿壘となる、ピンチヒッター杉田屋遊擊ゴロ水上本壘に封殺、淸水の遊擊ゴロで杉田屋封殺されて機を逸した（兩軍零）

この邊京電よく守る（兩軍零）

◇七回（京電）前川左翼前に安打し、中原中堅飛球後、日置中堅に三度目の安打を飛ばし、又も京電に好機來たが、西岡の二壘ゴロで、前川と日置併殺さる▲（早大）弘世三壘ハウルフライ後、富永遊擊越の直安打、續く水原二壘ゴロ失、水上三振後伊丹の左翼大飛球を野手失して富永生還

一點を戻し水原三進したが、森三振（京電零早大一）

◇八回（京電）久禮一壘邪飛球、長曾我部遊擊ゴロ、神の川投手ゴロ▲（早大）伊達二壘ゴロ（京電右翼退き尾崎二壘に入る）杉田屋三壘ハウルフライ、淸水の

左翼柵近い大飛球を野手巧みに捕へ京電の美技は續く（兩軍零）

◇九回（京電）かくて二對一のまゝ九回に入る將積二壘ゴロ、尾崎三振後、前川四球に出たが二盜に刺さる▲（早大）最後の攻擊、ピンチヒッター西村三壘ハウルフライ後、富永二壘左に直球安打を飛ばし（ピンチランナー今井）二盜、水原四球一死走者一、二壘にあるとき水上

第一球を左翼柵近くに猛烈な直球を呈したのが本壘打となり富永、水原、水上くつわを並べて生還、

かくて最後の總攻擊で遂に四アルへ一對二で京電チーム惜敗した閉戰午後六時廿五分

早大　右 二 補三 一 左 左投 中 遊
原 水丹 森 佐藤 水上 伊田 杉 弘 西 富
京電（先）　中 左 投 一 右 捕 二 三 遊
日置 西岡 久禮 長曾我部 神の川 將積 石橋 尾崎 前川 中原

	打數	安打	犠打	四死	三振	盜壘	失策	殘壘
早大	35	6	0	3	4	3	1	6
京電	33	8	1	1	5	1	6	6

（備考）試合時間一時間四十五分▲本壘打、水上▲三壘打、中原▲二壘打西岡、水上▲投手暴投久禮一▲捕手逸球將積一▲併殺長曾我部―中原、森―富永

概評 早大は苦戰したといふより京電が善戰したことを賞したい▲京電は早大の陣定まらぬのに乘じて二點を先取し、スツカリ氣持をよくしてゐた、これが好守となり、好打となつて現はれた▲しかし、早大は流石にあせらず、裕々と鬪つてゐた▲京電久禮投手はよくカーヴを以つて早大の安打を散發させたが▲早大淸水投手も二回以後制球力を回復し、得點の機會を與へなかつた▲京電の西岡と日置の好守は光つてゐたが、就中日置は安打三本、七割五分の打擊率を示し、一頭地を拔いてゐた▲早大は水原左翼に猛打したがものにならずこの日當りの水上が左翼越の痛快な本壘打を飛ばしてとゞめを刺した▲この邊り早大の底力幾ばくか知れずを思はせる▲この一瞬のチャンスをつかんでゆくところに妙味があるのだ▲早大七回に一點を拾つたが、この水上の快打でその一點がなくとも堂々たる勝利ではある▲されば明日の殖銀との打擊戰は大いに興味があると思ふ▲早大無死走者を出しながらバントの策に出ず、ヒッティングに出てゐたのは、近來の傾向として大いに學ぶべきで、容易に得點しなかつたのは、これは早大の打擊力が弱かつたのではなく、京電が一心不亂に死守した、その好守の賜物である、とまれ京電は攻守共に近來にない好調子であつた

戰評　高橋慶太郎

久禮の調子好く、カーヴもよくつき、强打者揃の早大軍を封じ僅にラッキー、セブンに一點を許し、京電は一回に淸水の肩定まらざるに乘じ二安打と富永のエラーで二點を先取したるも淸水の肩定まり得意のスローカーヴに其後は打擊を封ぜられ、双方投手戰として終るが如く見えたが早大前後の總攻擊に富永、水上の快打で二點を加へて遂に形勢を逆轉して早大の勝となつた、京電も善く戰つたが如何に早大の底力の强きかを知るべしである

諸岡 源吉

京電久禮の善投は昨秋に劣らぬもので水上を除く强打者を凡退させ壓迫しながらゲームを進めた、若し京電に二三の凡失が無かつたらこのゲームは確實に京電のものであつたかも知れない、それにしても早大の攻擊は徹頭徹尾打ち主義であつたが、相當の自信は勿論あつたらうけれ共取られた二點だけは正攻法で行けば六回までにとれて居たと思ふ新らしい野球戰法にはバントを使はないと云ふが場合によりけりと思ふ最後に水上に打たれた球は前に打たれたストライクになる曲球であつたがもつと外角をねらつて凡打にうち取る戰法に出たらよかつたかも知れない、とまれ最近組まれない京電の今日の試合は實に堂々たるものであつた

市岡監督談

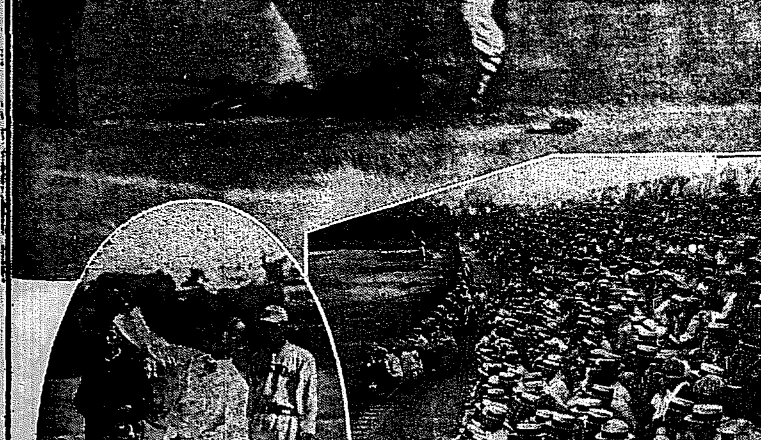
京電對早大戰は四A對二で早大が勝つた、この京城第一戰の戰績について市岡早大監督は左の如く語り、あすの殖銀戰にはベストを盡して鬪ふといつてゐた

けふの對京電戰は、久禮京電投手の出來不出來に拘らず、早大のバッティング不振のための勝負となつた、原因は旅の疲れだと思ふ、若い人達が始めての長途の旅行で非常に疲れてゐた古い人達は左程でない、それが勝運を開いたのである、淸水投手の出來は決してよくない、全然ゼロだ、第一回の失策はグラウンドがかたすぎたためで、これは少し勝手が違つた、特に光つてゐたのは京電チームの外野で、東京球界の一流チームといつてもよい、水原、淸水の離球をよく捕へたのは外野手の賭で、目立つてよろしかつた、長曾我部、熊谷の策戰よろしきを得た、京城のファンはよく訓練されてゐた、併し一、二壘日があつたのは訓練されてゐただけに聽苦しい、早大が二點を先取されたのはピンチング間が惡く殊に永い旅の疲れもあるので、二、三點を取られるのは覺悟の上だ、而してそれ以上得點してゆく、打擊で穩く策を取つてゐたのが、容易に實現しなかつた譯だ、あすの殖銀戰は殖銀も强大、法政にゐた强打者も居ることとて大いに鬪ふつもりである

ファンの期待かゝる 早大、殖銀の對戰
健棒、投手園の陣容を整へ
けふぞ決死の猛試合

京城實業リーグのナムバーワン殖銀チームと東都六大學リーグの雄早大チームとはついに、二十三日午後四時半から京城運動場で熱戰する事になつた、初めてグラウンドを踏る苦戰した前日の對京電戰の早大チームは京電の出來上乘なるにもよるがグラウンドコンデイションのなれなかつた事も敗因をなしてゐるので、けふこの對殖銀戰には水原、水上、伊丹、伊達、森らの健棒に、豐富なる投手陣を巧に備へて一糸亂れざる陣容と、グラウンドに習熟した第二日目の利とを備へて、期待する半島百萬のファンのために、秘策をこらして起つといつてをり、殖銀また猛擊戰を挑して、これを迎へうたんとしてゐるから、波瀾萬丈、美技快技續出する快戰は、心にくいばかりにファンの心にくひ入つて、いみじくも見逃しがたき大快戰を**演出**するに至るであらう恐らく本シーズンを通じてこの一戰にかゝるといはれてゐるファンのために待たれてならぬ

美人の深情け に、遊石の恐怖名人、逃げたり隱れたり四苦八苦、浪六先生の名作「かまいたち」を見よ、騏駿倶樂部九月號で大評判！



對早大戰【第一日】
【上】六回早大一死滿壘の時松田屋遊擊ゴロで水上本壘に封殺【下右】スタンドの大觀衆【下左】松井府尹の試球

けふの早大戰
早大―殖銀　午後四時半から京城球場で
觀覽料　ネット裏一圓　普通六十錢　學生四十錢
本社主催

十景をどりの總浚へ

朝鮮博も近づいて本祭のお練り稽古も最後の總浚へとなつて來たが二十二日は午後二時半から新町所五十名が若柳吉藏氏の指導で京城ホテルの大廣間に總ざらひを行つたがお客樣には今村殖産局長、松井京城府尹、兒島商工課長、松永工氏などあり『釜山埠頭の日の出』から『昌慶苑の夜櫻』までみんな濟んだのは午後三時半頃であつた（寫眞は十景おどりのおさらへ）

指輪を續つて 白さや騷ぎ
仲直りは出來たが 仁川署取調べを進む

【仁川電話】豫て本紙が逸早く報道した仁川の銀座宮町に短刀所持の青年出沒の記事に刺激され同署では探查を進めてゐたが去る十七日午後零時宮町カフエーミカド前路上において宮町一二野口商店店員米田敏一（二二）は本町三丁目二岡本秀雄（二〇）と口論の上米田は懷中より刄渡り六寸の白鞘の短刀を拔き危害を加へんとしたことを仁川署が探知し短刀押收の上米田を引致取調べ中であるが、米田は昨年十月頃宮町カフエースヅランの女給絹初子（二〇）の金指環價格七圓を預りその指からぬかせて自分の指にはめぬけないから後日かへすとて立去り間もなく初子は再三返還方を請求したが仲々かへさず本月十四、五日頃前記カフエーミカド前で米田に指輪の返還方を請求したところ米田は短刀をもつて初子を脅迫したので初子はおそれをなして前記岡本に指輪の返還方を依頼し去る十七日岡本が指輪の話をしたところ米田は岡本に食つてかゝり前記の始末に**及**んだが附近に居合せた堀木重一外五名の仲介で堀木宅で仲直りをなし指輪は初子に返されたこと判明したが仁川署では關係者一同を召喚して嚴重取調べを續けてゐる

佛機奉天着

【奉天廿二日發】訪日フランス機は二十二日午後二時奉天東北飛行場に到着した

十萬圓の 運賃疑獄
某精米業者を訊問

【仁川電話】仁川驛司法係では廿二日午後三時突如府内における有力なる某精米業者を召喚して祕密

劍道教士を 窃盗被疑で召喚
定州で逮捕の相良の一味 拳銃事件更に擴大

【新義州特電】十八日釜山驛から新義州驛留置きとして出した小包から拳銃二挺彈丸四千發の密輸事件が發覺直に釜山署の活動の結果平北定州に下車した相良、森中の二名が右犯人被疑者として定州署に逮捕されたが更に廿一日平北警察部の劍道教士四段國田某、宋州警察劍道教士四段、牟田口某の二名が同事件の關係被疑者として釜山署に召喚された

鍵に取調べた、當局では事件を祕に附して居るが仄聞する所によれば密輸彈藥は取戾し金に關して何事か重大事件を惹起された模樣で金額は十數萬圓の巨額に達するものとみられる

振られ男の 二人斬り
己れも獵銃自殺をとぐ

【津電報】二十二日朝十時頃津市東町大松節鑑方で同家三重縣飯南郡松江村竹上賢（三〇）が諦戀の長女ミエ子（二〇）とその母クスエ（五〇）を短刀で斬りつけ逃ぐるミエ子を庇し馬乘となり獵銃で腹部をうち已れもその場で自殺をとげた、ミエ子は松阪遊廓に藝者をしてゐた頃より賢と關係してゐたがミエ子兩親からの結婚申し出を拒否したためこの擧に出たものでミエ子は應急手當の甲斐もなく死亡しクスエは生命危篤である

チームレコード
第六回全鮮爭霸戰

勝負率

チーム名	試合數	勝數	負數	無勝負	勝負率
平壤鐵道	3	3	0	0	1,000
遞信局	3	2	1	0	0,666
全大邱	2	1	1	0	0,500
全咸興	2	1	1	0	5,000
大田鐵道	2	1	1	0	0,500
京電	1	0	1	0	0,000
全釜山	1	0	1	0	0,000
全光州	1	0	1	0	0'000
新義州	1	0	1	0	0,000

守備率

チーム	試合數	刺殺	補殺	失策	逸球	守備率
平壤	3	81	52	5	0	0,978
釜山	1	27	11	2	0	0,950
遞信	3	78	46	8	0	0,948
新義州	1	24	12	2	0	0,947
咸興	2	54	25	5	0	0,941
光州	1	27	11	2	1	0,927
大邱	2	54	30	7	1	0,913
京電	1	27	20	5	1	0,887
大田	2	54	21	9	2	0,872

打擊率

チーム	試合數	打數	得點	安打	壘打數	二壘打	三壘打	本壘打	犠打	盜壘	三振	四死	打擊率
京電	1	38	7	14	19	3	1	0	0	6	3	2	0,369
遞信	3	105	18	28	33	1	2	0	5	17	6	11	0,266
平壤	3	104	25	22	27	1	2	0	4	8	6	6	0,215
咸興	2	71	11	14	21	1	3	0	0	6	7	4	0,197
大邱	2	62	3	12	13	1	0	0	2	3	9	6	0,194
全釜山	1	28	0	4	6	2	0	0	0	3	5	5	0,143
光州	1	33	2	4	8	2	1	0	0	0	4	1	0,121
新義州	1	31	0	3	0	0	0	0	0	1	8	1	0,097
大田	2	58	2	5	5	0	0	0	1	6	3	3	0,086

財務主任が 毒藥自殺
複雜な事情が伏在か

【大邱特電】慶北漆谷郡財務主任植田武夫（三〇）氏は廿一日午後三時頃大邱プール裏コスモス畑で猫いらずをのみ自殺した、原因は神經衰弱からだといはれてゐるが平素の行動からみて複雜な關係からでなく他に事情があるらしい

急行列車から墜て無事

【大邱特電】廿二日朝九時廿分釜山發奉天行列車が午前十一時五十分大邱驛構內にいらんとした際汽笛をならすべく乘組の山田鐵道手（二〇）がひもをねぢた際過つて機關車の外に放り出されたがはずみに、同人は微傷だもおはなかつた、列車が全力で進行中墜落し微傷だにおはなかつたことは全く奇蹟とされてゐる

張宗氏の謀殺事件公判
九月十日開廷

【大分電報】張宗昌氏にかゝわる謀殺事件公判は九月十日開廷に決定した

事故防止の注意

本町署では管內自動車營業者一同に對し交通事故防止について二十三、四兩日京城府廳會館へ自動車運轉手を集めて注意する事となつた

アナウンス

▲天勝樓の一室におさまつた朝鮮美展の大家、かつて帝展に入選した松林桂月畫伯の作品入選の少きを慨憤し▲同畫伯の審査員をけつたゞけに斷つた畫伯が深山ある▲同畫伯天勝樓に泊る前朝鮮ホテルに居たが▲同ホテルは合憎日本間がなく終日椅子にテーブルでは背中から腰までの骨がいたむので▲思ひきつて天勝樓に投宿した▲同畫伯は鮮展に對する一つの不可解をもつてゐる▲それは東洋畫と四君子の分類であるが▲そうまでこまかくわけると今度は花鳥まで小分けしなければ徹底しない▲これには何か理由があるのだらうといつてゐた▲なほ同畫伯は二十二日朝金剛山へと旅たつた

夏季に多き腦溢血
高血壓にザマニア
血壓を下げ、血管硬化を防止す

齊天の寶藏の如く貴重なる壯年者の生命を奪取する腦溢血に對する豫防劑として近時盛んに賞用さる。
特に四十歲以上にして飲酒肥滿、精神過勞等により血壓昂進せる患者の常用劑として最も貴重なり。
アニマザは幼若動物の血管內膜及び中膜のホルモンにして服用し易く且つ長く連用するも全く無害なり。
三〇錠…二圓四十錢　一〇〇錠…六圓八十錢
各地藥店にあり
【說明書送呈】
田邊元三郎商店

東洋音樂學校　財團法人　東京府下雜司ヶ谷六百番地　●補缺本科豫科別科●男女生徒募集●入學試驗九月十日

新ホード・新シボレー及ビック等各車種有〇通信教授有〇學則無代進呈　生徒公認募集　エンパイヤ自動車學校　東京市外六郷町（京濱電鐵雜色驛前）

かや　蚊帳　布團綿　中入綿　蒲團
岩見乙松商店　京城本町四丁目　電話本局一六〇一番
岩見商店支店　京城本町二丁目　電話本局六三三番

設計請負　朝鮮・京城　杉山製作所　暖房裝置　消毒裝置　衞生工事　給水工事
京城府竹添町二丁目　電話光一八一・五四番

京日案內

電話　至急讓りたし　御入用の方はハガキにて御一報下さいませ　社內廣告部　森
募集　研究生及住込助手　御希望の方は本人御來談下さい　京城旭町一ノ九四（電本四二七五）　アメリカ美容院
ぢ疾　切らず灼かず無痛快癒　東洋醫院
恩給　年金長期低利立替　江州屋本店
ラヂオ　大特價提供
恩給　立替
古本　廉價買入　御一報次第參上可仕候　鮮岡堂書店
家傳　十二指腸蟲
恩給
空間
家庭　教師として雇はれたし
募集
鮮語　初歩より會話教授
恩給
店員

運命の浪 【97】

遠藤柳雨作　多田畫

墓口の銀貨（一）

その翌日から女給取締寮路の、珠子と花代に對する態度が、前に比べてひどく變つて來た、それは澪香にとつては心苦しいことだつた、すると反對に珠子と花代との澪香に對する反感が深く、かつ根强くなつたのである。

てうどそれから五日目の午後に仲間の珠子と花代とは、人なき處へやつて來て、澪香をおとし入れる相談を初めた。

『ねえ、您留めて出て行かないとなつたら、モツト〳〵强い藥をかけなきやア駄目だわ、寮路さんがあの女の味方になつたんぢやア、私たちはお客の内に味方をこしらへなけりやアならないわ』

と、花代が眠い聲でいひだした。

『さうねえ』

と、珠子も考へてはみたものゝ別に好い思案も浮かばないので、

『どうしませう……、もうかうなつてしまつて、お互ひに感情に走るやうになつては、意地だつて出やアしないわ、古參の女給が新參の女給に、意地めだされたとなつちやア、女給界の名折れだわよ』

『本當にさうだわ、たゝきだされるまでも頑張るんだわ、頑張るはいゝけれど……』

と、花代は邊りを見廻して、

『私、かうしてやらうと思ふの、一寸と耳を貸して頂戴よ、壁に耳ありだわ、他人の耳に入ると大變だから』

『なアに……』

花代は珠子が側に寄つて來たので、その方へ自分も五體を寄せて相手の耳の側近くへ、自分の口をもつて行つて、其所でなにか二言三言つぶやいた。

珠子は首肯き首肯き聞いて居たが、まア大膽な企圖ねえと言はぬばかりに、目を圓くしたり、眉を寄せたりして聞いて居た。

『ねえ、珠ちやん、さうするより外に仕方がないと思ふわ』

『でもあのお客さん、其麽なことを聞いてくれて？』

『聞くのよ、なんだつて私のいふことなら承知して下さつてよ』

『ぢやアたのんでご覽なさい』

『えゝ、たのんでみるわ』

『その計畫さへうまくいきやア、寮路さんが附いて居やうが、誰が味方しやうが、能用がなくなつて了ふんだから、アノ人直に首にされて了つてよ』

『ねえ、さうでせう』

『でも少し卒躁すぎやアしない？殘酷ねえ』

『そんなこと言つたら、矢つぱり此方が敗けよ、センチメンタルになつちやア駄目よ、感傷的になることは此の際禁物よ』

『夫れは本當にさうねえ、ぢやア早くさうしなけりやア、今夜の内にその手はずをしませうよ』

『えゝ、もう田代さん來たか知ら私、これから行つてたのんで來るわ、田代さんなら私のいふこと、なんだつて肯いてくださるんだから……』

いひながら花代は、一寸自分の腕時計をのぞいて、

『まア、もう四時すぎよ、早くかへらなければ……』

『えゝ、もうそんな？』

『大變々々、お湯にも行かなけりやアならないし……』

『私は今日はよすわ』

二人は話しながら露臺を降りて店の方へと入つて行つた。

十字街

◇立秋がすぎて西瓜が不味になつた、しかし安いのでよく賣る。この頃だけで府民が買つた西瓜は約五萬圓

◇平田百貨店のウヰンドは目下飾付、博覧會まで、この間の閑散夥い、しかし本町目抜きの場所であの樂器は見ぐるしいといふ事

◇大阪ハーモニカ研究會長宮田東峰氏の獨奏會は二十一日府廳であつた

◇本府獸醫師[illegible]師の[illegible]の會は廿四日夜公會堂で開くはず

◇甲子クラブと商議の水泳會館の落成式は廿一日あつた

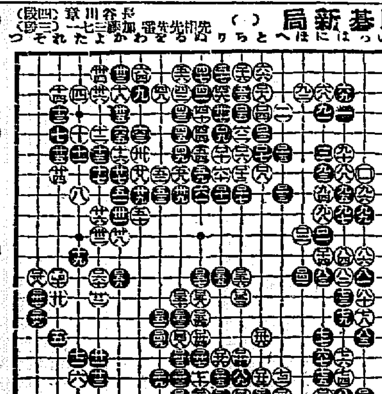
◇朝鮮土地改良の落成式は來る廿七日午後四時半と決定

◇バスガール二十名出來た、成績よろし

◇警官講習所から新しく巣立した百六十八名のホヤ〳〵のお巡りさん、大分評判がよくなつたさうだ

圍碁新局（一）

先 長谷川章（四段）
加藤信（三段）



ほ十二　ろ十八　を十五　ぬ十四　ぬ十二
と十九　に十八　ろ十三　ぬ十五　ぬ十三
へ十九　ろ十八　を十四　り十二　か十二
ほ十九　ろ十五　ち十三　ち十二　よ十二

出版界

改造（九月）大學の顚落（森戶辰男氏）日本平價解禁論（井上準之助氏）菓商の社會性（小倉信之助氏）第二發見の語（河上肇氏）東支鐵道回收問題の必然性（長谷川如是閑氏）をはじめ『失業問題』には、失業の必然、不必然と失業對策の可能不可能（福田德三氏）失業對策は何んでもない（武藤山治氏）失業者問題の對策（鈴木文治氏）の三大論策を收め、大佛次郎氏『逆轉』直木三十五氏の『劍法の起原』自叙傳 堺利彥氏『自傳的に見た日本社會主義運動史』などのほか創作はまんじ（谷崎潤一郎氏）持丸と彈丸（横光利一氏）大地（里見弴氏）の小說三篇、戲曲獅太郎（源七）（久保田萬太郎氏）を收錄（東京市芝區愛宕下町その社五十錢）

▼法律新報（一九一號）東京市麹町丸の內三の一二その社二十錢

▼巻へ方（四六號）特色版（東京市神田區一つ橋通町その社五錢）

祖國（九月）金解禁の法衣の下に隱見する濱口內閣の本質（白柳秀湖氏）東支鐵道を繞る露支紛爭史（大石隆基氏）濱口內閣の政綱を評す（北鈴吉氏）瀧川幸辰教授への公開狀（蓑田胸喜氏）新人會十年の步み（早坂二郎氏）左翼文藝陣の人々（大宅壯一氏）ロシア革命の經過（室伏高信氏）支那共產運動の經過（長野朗氏）日本共產黨の運動（本山顯義氏）そのほか『共產主義の批判』には杉森孝次郎氏、室伏高信氏、赤松克麿氏が筆をとり、細木原青起氏の時事漫畫、中山忠直氏の『新日本主義の建設』草間八十雄氏の『娼妓の生活研究』中谷武世氏の『マヘンドラ、プラタプ傳』說話の中の現實（尾崎士郎氏）盤曲父へ（高田保氏）その他を收む（東京市外千駄ヶ谷町千駄ヶ谷五六二興亞苑社五十錢）

▼ロシア通信（八一號）東支鐵道に於ける露支勢力消長史（東京市丸ビル八九一ロシア通信社二十錢）

▼女人藝術（九月）巴里日本畫展覧會印象（長谷川春子氏）コンパニオネート（二神英子氏）小ブル藤森成吉に與ふ（高群逸枝氏）ロシアに於ける新婦人近狀（山川菊榮氏）などの評論をはじめ放浪記『三白草の花』（林芙美子氏）テソコッさん一家（時雨女史）小說『咲く』（高橋邦子氏）わるい計算（合田コズエ氏）戲曲『最後の睡眠』（辻山春子氏）などほかに『人にあつた小話』伊部ほか八氏『人から聞いた話』（素川、小池、八木氏）北緯五十度以北を廻る（中本戶田氏）その他を收め、附錄には『女人大衆』を別冊にして添ふ（東京市牛込區在內町三一その社四十錢）

けふの新刊（廿一日）

（警務局圖書課）

▼極東時報（二一四號）皇新記念特輯號（京城貫金町二ノ一四八その社三十錢）

▼朝鮮之實業界（一〇一號）京城古市町二二その社一年三圓

▼朝鮮銀行統計月報（四月分）朝鮮銀行五十錢

▼電氣之友（七一三號）東京市京橋區新橋際電友ビルその社四十五錢

▼滿化新品小間物商報（七九號）京城壽町その社一年一圓

邦文の部　仁友商報（第四一五號）仁友會▲所報（第六三四號）京城興信所▲朝鮮帖報（第一一九八號）帝國興信所▲組合報（第二九號）朝鮮同建築業組合▲同（一〇一號）其社▲滿鮮之醫界（第一九號）泗川郡▲衞生と火防（創刊號）其社▲大學一覽　京城帝國大學▲事業要覽　濟生院▲全羅北道例規集追錄　帝國地方行政學會

諺文の部　綠泉（第三號）朝鮮佛敎基督敎會▲第七回定期大會錄　朝鮮女子基督敎靑年會聯合會▲純宗記念寫眞帖、京城寫眞通信社

讀者らん

▲先日の短歌のローマ字反對論者につく、君なぞのやうな血のめぐりのわるい男はまアすつこんでゐた方がいゝでせう、いくらおたばた騒いだところで漢字をいつまでもわれ〳〵の文字としてもつてる事は出來ない、ローマ字の波に洗はれるのが氣に食はなかつたら白髮頭の頂きへでも蔽を縛ぶんだね國字國語問題で勉强したかつたら參考書でも貸して進ぜませうか餘りにわれ〳〵の身邊のことは理論を外から注入されて反省するに越した事はありませんよ（ローマ字心醉者）▲僕は一年ばかり前に本欄でラヂオニュース放送は讀み聞かすものでなくて語るものでなくてはいけないといつておいたが先日本ブラのみぎり聞いたニュース放送はやゝ僕の主張に近いものであつたアナウンサーは誰の人と同一人だと思つたが猶一段の工夫を望む（非ラヂオ黨）

演藝案內

東亞倶樂部

廿二日より灼熱的好評を博したる雜誌キング連載劍戟女難後篇

劍難女難 後篇

吉川英治氏原作
大公（階下十錢均一）

春日新九郎（片岡千恵藏）大月玄蕃（嵐璃德）娘千浪（山村榮子）夾かきお延（河合眞子）謎の御方（原駒子）

謎の御方に救はれた新九郎歡樂に陶醉して、重藏は千浪を助ける爲自身の心を知らず夾かきお延の誘惑に一夜をあかした新九郎大月一味に圍まれ不思議の怪武士に助けられて思はぬ御殿に乘つけて來るとする夾かきお延の嫉妬の……波瀾重疊曲折多岐いよ〳〵興味深く劍難女難の道分れへ

大冒險王 解決篇 四卷

通報冒險大活劇廿四篇中　セレクト映畫社特作　ハリー・ピール氏主演

十萬圓の報酬の冒險家の集團が人造人間の製作に專心するタフ博士の誘拐犯人と睨み博士の監視を嚴めたが間もなく博士との間に嵐の初襟が……

大正館

二十二日封切特別大興行　納凉下足二十錢均一（但し割引券御持參の方に限る）

長尾史錄監督作品　大プロ特作時代劇

血涙 八卷

市川右太衛門主演　高堂國典、伊田兼美、中村吉松

キネマ マキノ 中央館

二十日ヨリ三大名畫特選封切

夏の映畫界に獨特の大爆進を續けるマキノ勝見プロ特作現代劇

囁きの丘 七卷

阪東壽之助主演　若水絹子、若月孔雀、千代田秀一、嵐宗六、小宮一晃、関操助演

時代劇はあまりに殺伐すぎると今日まで非難がちなこの一篇は明快を取入れた愉快な映畫だ

京都撮影所特作時代劇　小石榮一監督　友成達雄撮影

健康、花物語 七卷　岩田祐吉、筑波雪子、新井淳、阪本武、浪花友子共演

時村芳亭監督　郷間の香床しき情緒の

キートンの船長 全七卷

大笑大笑は名優バスター・キートン氏　アーネスト・トーレンス氏助演　チャップリン・パイロン・ヤンダーを一つにした愉快極まるスピードと笑ひとダグラスの大爆的映畫　大喜活劇　ユナイテツド・アーチスツ映畫　チャールス・ライズナー氏監督

夜討曾我 全八卷

マキノプロダクション特作時代劇　原作脚色監督　並木鏡太郎　藤田敬之助、河津清三郎、市川米十郎、小金井勝　マキノキネマオールスター

ライオン印作業服

堅牢で價格低廉　店員も職工も漁夫も働くに　ユニオン商會

クスリハ山岸

卸と小賣　通信販賣
每月藥品の月報發行
合資會社 山岸天佑堂
京城府本町一丁目
電話本局 三七二番 二〇一四番
振替京城二〇三番

森信汽船出帆（仁川）

江華喬桐行（毎日出帆）
延安行（隔日出帆）
唐津行（月九回出帆）
瑞山行（月六回出帆）
古群山行（隔日出帆）
牙山行（隔日出帆）
沿岸各港行汽船ハ本社陸送部取扱
仁川驛前（電話一六三番）
森信汽船株式會社
仁川定期表申越次第進呈

大阪商船株式會社

神戶、大阪行（群山、木浦經由）
溫州丸 九月二日
山東丸 八月廿三日
扇海丸 八月 日
△神天丸 八月二八日
△甲子丸 八月 日
△千甲丸
△四小野丸
名古屋、清水、横濱、東京行 九月七日 八月廿三日
福州丸 四川丸
大連行 東丸 八月廿八日前九時
長崎、鹿兒島、三角行 九月三日
元山丸
淸津、雄基行 高丸 八月廿三日
新潟 釜山、門司、宇品、神戶、大阪行 高丸 八月廿九日

內地各港出帆主要航路

●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月二回●南米行二週一回●甲谷陀行毎月一回●電行毎月一回
●印注意△は船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店國際運輸株式會社京城支店（電話二〇・二一一番）
專賣代理人 仁川本町一 電話五九七番 田中
專屬荷扱 仁川港町 電話七二番・四一三番 豐田組支店

辰馬汽船出帆（仁川）

隆山丸 月 日 阪神
喜春丸 月 日 阪神、横濱、芝浦、清水、
隆山丸 九月三日 京濱、阪神、清水、
桃藥丸 月 日 阪神
大新丸 月 日 阪神、芝浦
天長丸 月 日 清水、東京
仁川本町四丁目
仁川代理店
朝日組回漕部
專用電話 六八二番・九六四番
京城代理店 電話二九一六番

嶋谷汽船出帆（仁川）

○寄港地＝天津、大連、鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、濟須、伏木、新潟（臨時）函館、小樽、大泊、眞岡、釧路、厚岸、根室、萩、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀荷客船ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連天津直行（大連汽船大連天津航路接續）

仁川發

△鮮海丸 八月廿二日午後
△大成丸 八月 日
△長成丸 九月一日未明
裏日本北海道行（釜山、木浦經由）
樺太行

鎭南浦發

△鮮海丸 八月廿一日午後
△大成丸 八月 日午後
△長成丸 九月六日午後
代理店三和河 日鮮海運出張所

仁川發

△鮮海丸 八月廿二日午後
△大成丸 八月 日午後
△長成丸 九月七日午後
代理店本町四 日鮮海運株式會社
○各船共三千噸級優秀貨客船ニテ無電裝置アリ
鮮海運株式會社出張所 電話五八五番

仁川出帆

尼ヶ崎汽船 群山、木浦、阪神
正生丸 八月三〇日
群山、阪神 玉榮丸 八月二四日
阪神 赤城丸 八月二七日
群山、阪神 秀吉丸 九月一日
阪神 吉福丸 八月二六日
群山、木浦、阪神 伏見丸 八月二九日
尼崎汽船部朝鮮汽船會社代理店
高杉商店回漕部
仁川海岸町（電話五九番）

仁川代理店 本町四ノ二 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番
京城代理店驛前 國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店 日鮮海運出張所

朝鮮郵船

定期 仁川出帆
△金剛山探勝航路開始
九月十六日ヨリ 日曜船 成北丸
元山發 長箭行 毎日午前八時半
長箭發 元山行 毎日午後二時
元山發 長箭行 同日午後三時半
長箭發 元山行 同日午後九時

博多航路（博多行）

漢江丸 八月三〇日 西鮮各港經由 博多行
寧川丸 八月三〇日 北鮮各港經由 博多行

咸南丸

清津 雄基 連絡船
元山 清津 毎日 正午十二時
元山 雄基 同 日 午前六時
雄基 清津 毎日 午後四時
清津 雄基 同 日 午後十時

○仁川出帆（代理店國際通運支店）
東京行 天安丸 八月三〇日
大阪行 慶州丸 八月二四日
長崎三角行 羅南丸 八月二四日
鹿兒島行 平安丸
木浦行 昌原丸 九月一日

雜州行

雜州行はくてふ丸 毎日午前九時半
濟州島行 盈德丸 九月二日
大連青島行 會寧丸 九月三日
釜山上海行 平安丸 八月二八日
大連行 羅南丸 九月七日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 天安丸 九月一日
大阪行 慶州丸 八月二六日
濟州島行 統營丸 八月二六日
多島海行 統營丸 九月一日
仁川行 昌原丸 八月二六日
釜山上海行 平安丸 九月一日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮行 天安丸 九月三日
東京北鮮行 長白山丸 九月一二日
大阪西鮮行 慶州丸 八月二八日
大阪北鮮行 榮江丸 八月三一日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 八月二七日
大阪（釜山）大阪（城）行 咸鏡丸 八月二九日
北鮮行 京城丸 八月二九日
浦塩行 淸津丸 九月三日
上海行 平安丸 九月三日
鬱陵島行 慶城丸 八月三〇日
江原道行 北鮮丸 八月二五日
濟州島行 鏡城丸 八月二六日
宇品大阪行 立神丸 九月二一日
淸津元山經由直行 立神丸 九月一〇日

○元山出帆（代理店國際通運支店）
東京行 長白山丸 九月一〇日
大阪行 櫻島丸 九月四日
大阪行 榮江丸 八月二八日
沿岸經由 江原道行 咸鏡丸 八月二五日
舞鶴敦賀 白頭山丸 八月二七日
雄基行 春川丸 八月二五日
浦塩行 櫻島丸 八月二四日
宇品大阪行 立神丸 九月一九日
浦潮直行 立神丸 九月一二日

▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ調節ヲ計ヒ居候
●日本郵船出帆
歐洲行 白山丸 横濱 八月二六日 神戶 八月二九日 門司 八月三一日

朝鮮汽船出帆廣告

○釜山出帆（扱店釜山本店）
興水行（急行）毎日午前十時
麗水行 各港寄港 毎日午後一時
木浦行 各港寄港 毎日午後時半
馬山行 各港寄港 毎月午前八時
統營行（急行）毎日午後一時
浦項行 各港寄港 毎日午前十一時半
方魚津行 各港寄港 毎日午前九時半
○木浦出帆（扱店木浦支店）
濟州行 各港寄港 毎日午前八時
京城代理店 南大門通り 朝鮮郵船株式會社
電話本局四一五番 九九六番
釜山 大倉町 電話長一一三八四番
元山 支店 海岸通 電話長二三四一番
仁川 出張所 海岸町 電話長一一一五番
京城代理店 國際 電話本局一七九・三二一〇番
發港行 天洋丸 神戶 八月二八日 横濱 八月三〇日
歐洲行 丹後丸 神戶 九月一三日 門司 九月一八日

仁川汽船出帆

海州行 直行、毎日出帆
延安行 白川、甲串、龍山、星湖、仁上里經由 出帆
仙巖行 靈興、濟物浦經由 隔日出帆
德積行 月五回出帆
唐津行 隔山行自動車連絡取扱 毎月八回以上出帆直行
隱積行 經由 毎月九回以上出帆
外浦行 （江華島、喬桐島、仙水、席毛經由）毎月十回以上出帆
周山行 （水原郡靈興島、大阜島經由）毎月十回以上出帆
各沿岸行汽船貨物取扱◆荷物陸送取扱
仁川府本町四丁目
仁川汽船株式會社
電話 五一〇番 六二一番
代理店 仁川港町 電話 四〇五八番

凉味萬斛！

暑さを忘れる涼しさはヘチマコロンの一滴から!!

日やけ潮やけを防ぎ
肌あれを止め
お肌をいつも若々しくする
夏のお化粧水!

お髭剃のあとにもよき

ヘチマコロン

姉妹品 **ヘチマクリーム**

日やけを防ぎ
粉おしろい下に最適!

（ヘチマコロン）大瓶 五十錢　小瓶 三十錢　新型 四十五錢
（ヘチマクリーム）大瓶 七十五錢　中瓶 五十錢　小瓶 三十錢

本舗 天野源七
東京市日本橋區濱山町